

JAAF-MST 2020

(ジャーフ・マスト)

使用説明書(Manual)

Japan Association of Architectural Firms Management Supports Tool

アップデート情報

建築士事務所のマネージメント支援ツール

v1.0 R06.01

JAAF-MST 2020

一般社団法人
日本建築士事務所協会連合会
加盟単位会会員専用版

ジャーフ・マスト

バージョンアップ時の
データ移行方法

行いたい作業(呼び出したいファイル)のボタンを押してください。
初めての利用の際は最下段のボタンで登録などを行ってください。

1 基本情報データベース

建築士DB(データベース)、建築士事務所DB、顧客DB、施工者DBを登録します。下記の2~4を利用する際は事前に関係者の情報をここで登録しておいてください。

2 プロジェクト管理データベース

⇒ 簡易入力

物件(プロジェクト)の情報を記録・管理するためのファイルです。
建築士法の帳簿印刷もできます。

※プロジェクト管理データベースへの直接入力、他、入力のしやすい簡易入力を利用することもできます。

3 業務報酬算定+重要事項説明書等印刷

業務報酬の算定と、各種見積書・請求書・契約書の印刷が出来ます。
(平成31年告示第98号に対応した機能が追加されています)
重要事項説明書、土法24条の8書面の印刷が出来ます。

4 年次報告書等作成・印刷

年次報告書及び閲覧に供する書式の印刷が出来ます。
(土法23条の6、24条の6関係)

5 業務量集計・提供

設計事務所の設計・工事監理業務における作業量の実体を把握するための仕組みです。日事連への協力を了解した事務所用です。

建築士事務所情報登録・正規版切替

本ツールを初めて利用する際は、ここで事務所情報を登録し、上書き保存しておいてください。
正規版への切り替えの解除キー入力はここで行ってください。

TECTOPLAN 2013,2014,2015,2016,2019,2020

主要機能

- 業務報酬算定・見積書、四会契約書等帳票印刷
- 重要事項説明書・土法24条の8の書面印刷
- 物件管理・土法帳簿印刷
- 業務報告(年次報告書)、閲覧に供する書類印刷
- 国土交通省への資料提供のための業務量集計

2020.8.15

一般社団法人 日本建築士事務所協会連合会

Architecture × Digital + Imagination
TECTOPLAN

この使用説明書（マニュアル）は、JAAF-MST2020の使用方法和注意事項を記載したものです。事務所経営上の実態把握にも役立つ「業務量集計ソフト」を追加・組み込んでいますが、このソフトに関しては別途マニュアルを作成してあります。

JAAFMST2020の業務量集計機能以外は、おおむね2019版と大きな変更はありませんが、2019版で度々行ってきた小改良を集約してありますので、2020版をご利用ください。

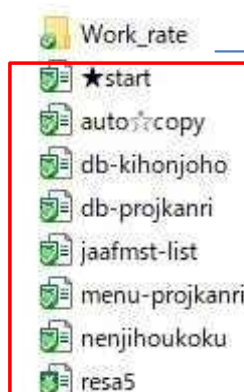
この本説明の他に、主として導入時の操作方法などを説明した補助的な「簡易版」もあり、別途の業務量集計ソフトのマニュアルと合わせた3つの説明書のファイルをまとめて圧縮しています。JAAFMSTのファイル構成は下図の通りですが、本説明書及び簡易版は赤枠で囲まれた部分に該当します。

JAAF-MST2020の操作にあたって、あらかじめプリントしてご利用ください。

JAAF-MST2020には、建築士事務所協会会員用版と非会員用版がありますが、本書は共用です。本書の図版類（主に画面キャプチャーと印刷イメージ）は会員用版掲載のものを採用しており、ごく一部差異はありますが、誤植ではありません。

JAAFMST2020のファイル・フォルダ構成

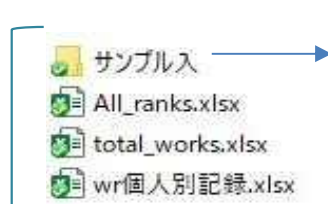
JAAFMST解凍後の
ファイル構成



本マニュアル

Work_rateフォルダ以降は、業務量集計ソフトのマニュアルがあります。

「Work_rate」
フォルダ



「サンプル入り」フォルダ
収納のファイル

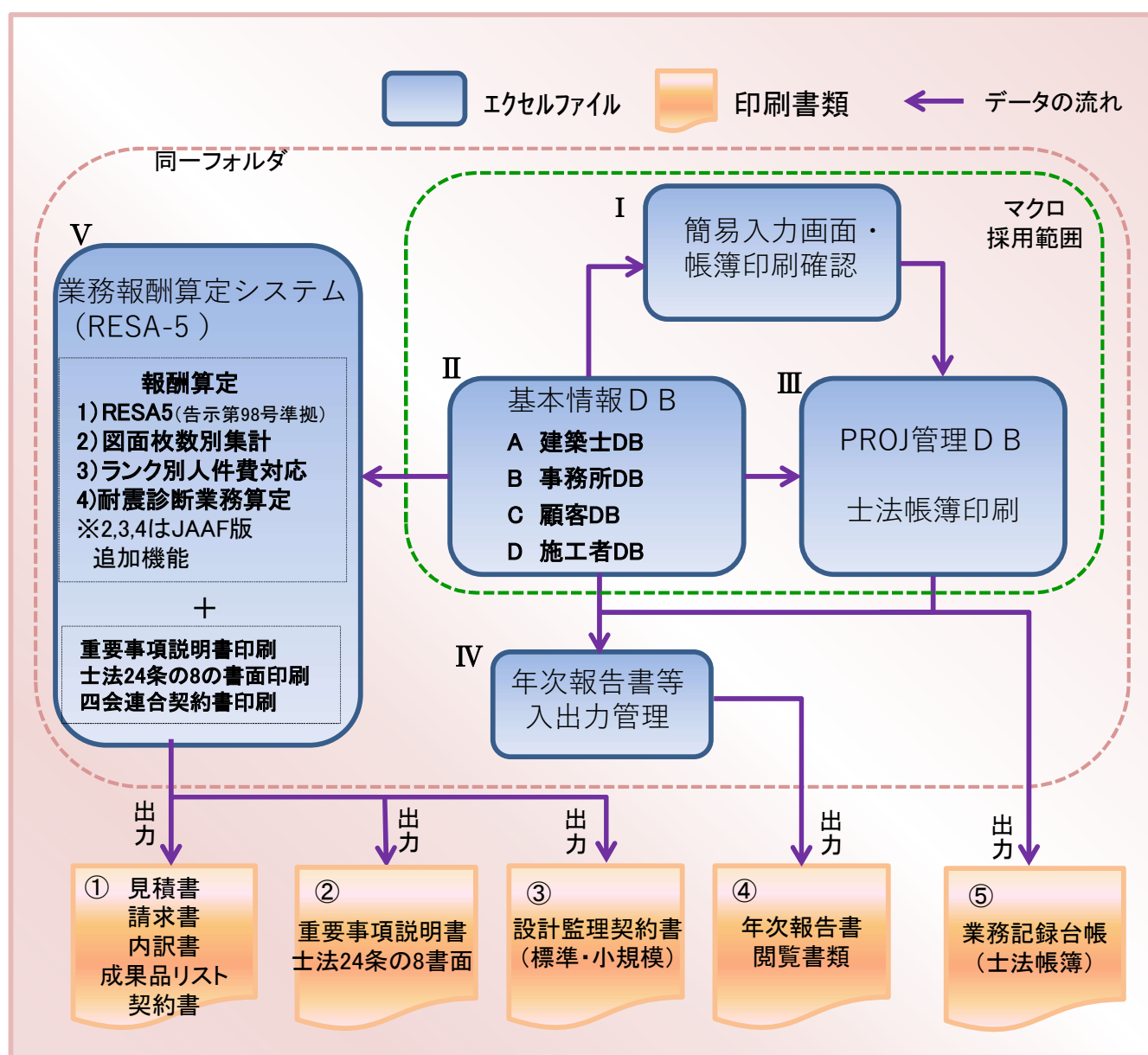


- 目 次 -

| | |
|-----------------------------------|----|
| 目 次 | 1 |
| 全体構成図 | 2 |
| JAAF-MSTを利用するための最初のステップ(1) | 3 |
| JAAF-MSTを利用するための最初のステップ(2) | 4 |
| ご利用にあたっての重要注意事項 | 5 |
| 動作条件 保存形式 ご利用条件 | 6 |
| バージョンアップ時の対応方法 | 7 |
| 1.スタートファイル | 11 |
| 使用者登録と解除キー入力 | 12 |
| 2.基本情報データベースへの入力 | 13 |
| 1) 建築士データベース | 14 |
| 2) 建築士事務所データベース | 15 |
| 3) 顧客データベース | 16 |
| 4) 施工者データベース | 17 |
| 3.簡易入力 | 18 |
| 簡易入力のメニュー画面 | 19 |
| 簡易入力「基本」シート | 20 |
| 簡易入力「契約関係」シート | 21 |
| 簡易入力「敷地・建物」シート | 22 |
| 簡易入力「工事関係」シート | 23 |
| 簡易入力「スタッフ等」シート | 24 |
| 簡易入力のリストシート | 25 |
| 4.プロジェクト管理情報データベースと士法帳簿の印刷 | 26 |
| プロジェクト管理情報データベースの画面 | 27 |
| プロジェクト管理情報データベースの項目一覧 | 28 |
| 業務記録台帳(士法帳簿) | 31 |
| 5.業務報酬算定システムRESA5と士法関係文書の印刷 | 33 |
| RESA5のメニュー画面 | 34 |
| RESA5の入力シートA | 37 |
| 人時間計算表印刷イメージ | 45 |
| 設監タイプ見積書、内訳書(A)印刷イメージ | 47 |
| 設監タイプ請求書、内訳書(B)、人工算定表印刷イメージ | 48 |
| 業務範囲リスト入力及び印刷イメージ | 49 |
| 別添四追加的業務内訳書印刷イメージ | 51 |
| 汎用タイプ見積書、請求書印刷イメージ | 53 |
| 枚数タイプ見積書、請求書印刷イメージ | 54 |
| 図面リスト入力及び印刷イメージ | 55 |
| 耐震診断見積書、請求書印刷イメージ | 57 |
| RESA4Nの入力シートB | 59 |
| 重要事項説明書、士法24条の8の書面印刷イメージ | 66 |
| 四会連合契約書印刷イメージ | 68 |
| 四会連合契約書(小規模向け)印刷イメージ | 69 |
| 再委託注文書請け書印刷イメージ | 70 |
| 6.年次報告書、閲覧用書式の入力と印刷 | 71 |
| 年次報告書の印刷イメージ | 73 |
| 閲覧に供する書面の印刷イメージ | 75 |

JAAF-MST 2020は、業務報酬算定システムRESA5にプロジェクト管理と士法関係文書の出力を一元化する機能を追加した建築士事務所のマネジメントに役立つ複合ツールです。業務量集計ソフト（別説明書あり）も組み込まれています。プロジェクト（物件）管理や顧客、建築士、設計事務所、施工者の情報をデータベース化する設計思想により開発されています。マイクロソフト社/エクセルのフォームデータ形式で作成されており、同一内容の再入力が必要で省力化を図っています。

全体構成図 （スタートファイル、業務量集計ソフトのフォルダ、協会リストファイルは割愛しています。）



JAAF-MSTを利用するための最初のステップ（1）

JAAF-MST最新版をダウンロードサイトから入手し、利用開始する方法を解説します。以下のフォルダ作成は必ずしもこの通りでなくてもかまいませんが、推奨方法を示します。

- 1) ダウンロードサイトから、最新版JAAF-MSTをダウンロードする。
（ダウンロード先は、お使いのPCのHDD内の任意の場所で、
例として「jaafmst」というフォルダを作成しそこに保存）
ダウンロードサイトはグーグルなどで「jaafmst」と検索すると簡単に見つかります。



- 2) ダウンロードしたZipファイルを解凍（すべて展開）する。
（展開先は、上記で作成したフォルダなど）



- 3) 解凍したファイル全てを別途作成の運用フォルダにコピーする。
（例「JAAF-MST20**運用」フォルダ。「20**」は「2020」等のバージョン数値）

この運用フォルダはネットワーク上ではなく、ローカルのHDDに設けてください。ネットワーク上では、リンク切れを起こす可能性があります。複数のPCで利用したいときには「dropbox」等クラウドを利用してください。



- 4) これで、準備ができました。運用フォルダ内のスタートファイル「★start」をダブルクリックして使用開始してください。



JAAF-MSTを利用するための最初のステップ（2）

JAAF-MSTの使用のおおまかな流れ

1) スタートファイルに建築士事務所情報を登録



2) スタートファイルのボタンから「基本情報データベース」を選択し起動させ、関係者情報を登録



3) スタートファイルのボタンから目的の機能を選び該当ファイルを起動する。



4) それぞれのファイルに入力し、目的の書類を印刷する

JAAF-MSTの構成ファイル

| | |
|--------------------|----------------|
| 1) ★start | スタートファイル |
| 2) db-kihonjoho | 基本情報データベース |
| 3) db-projkanri | プロジェクト管理データベース |
| 4) menu-projkanri | 簡易入力 |
| 5) resa5 | 業務報酬算定/RESA5 |
| 6) nenjihoukoku | 年次報告書等入出力 |
| 7) jaafmst-list | 建築士事務所協会リスト |
| 8) auto☆copy | DBファイルのコピー用マクロ |
| 9) Work_rate(フォルダ) | 業務量集計ソフト |

※7) の「jaafmst-list」は、事務所協会会員版のみに存在します。

※ダウンロードサイトには、上記の各ファイルは統合されて1つの圧縮ファイルが収容されています。

ご利用にあたっての重要注意事項

- 圧縮されたファイルを解凍後は、すべてのファイルを必ず同一フォルダ内に収めて利用してください。フォルダ名は任意です。
- 利用の際は、まず、先頭に★の付いた「★start」ファイルを起動させてください。
- 「★start」以外のファイル呼び出すときは必ず「★start」ファイルのメニューボタンで呼び出してください。名前を変えて保存したファイルはこのボタンでは呼び出せません。直接ファイル名をクリックするか「ファイルを開く」でファイル名を指定して起動してください。この場合も**スタートファイルは開いておいてください。**
- 以下のファイルは、**ファイル名を変更するとシステム全体が正しく機能しません。内容を修正しても、必ず上書き保存してください。**
 - 1) db-kihonjoho
 - 2) db-projkanri
 - 3) menu-projkanri
 - 4) ★start
- 以下のファイルは、内容を修正後、適宜ファイル名を変更して保存してください。この際、種別ごとにあらかじめサブフォルダを作成し、そこに保存する事も可能です。ただし、保存した場所から**不用意に移動するとリンク切れを起こす場合があります。**
 - 1) resa5
 - 2) nenjihoukoku

※例：resa5-〇〇ビル-200215
nenjihoukoku2019-200412 （最後の6けた数字は日付を表しています）

これらを別フォルダに保存した後で開く場合、直接ファイル名をクリックするか「ファイルを開く」でファイル名を指定して起動してください。

データベースファイルやスタートファイルの内容が追加・修正されている場合にその内容がこれらのファイルに反映されていない場合は、初めに修正したデータベースファイルやスタートファイルを開いた状態にしてからこれらのファイルを開き、リンクを確認（場合により再リンクさせ）の後保存してください。
- 以下のファイルは、データ参照用でユーザー側で操作不要です。また、データ修正できないよう保護されています。ファイル名変更禁止で、変更すると正しく動作しません。
 - 1) jaafmst-list ※非会員用版にはこのファイルはありません。
- すべての入力用ファイル共通のルールとして、**黄色のセルが入力部分**となっています。一部紺色の登録エリアもあります。入力が禁止されているセルは保護をかけています。書式設定にも保護が設定されていますが、セル幅などは原則調整可能です。正規版に移行した際に提示される保護解除パスワードにより保護を解除してユーザー側で調整できるように設定してあるシートもあります。

動作条件（動作環境）

■本製品はマイクロソフト社のWindows版 エクセル（2007以降）で動作します。ただし、「resa5」ファイル以外はエクセル97以降のバージョンでも動作します。エクセル97、2000、2003ではボタンの立体表現など表示機能が制限されます。MAC 版のエクセルは動作保証できません。

■「menu-projkanri」ファイルではマクロを使用していますので、セキュリティ設定によりマクロの動作を規制するメッセージがでることがあります。その場合はセキュリティレベルを下げてください。（方法など詳しくはエクセルのヘルプを参照してください）

■本製品は、社内ネットワーク等のネットワーク環境ではリンクが正常に働かない場合があります。ネットワーク外のローカルのHDDに置いてご利用ください。複数のPCで利用したい場合は、クラウド利用の場合はリンク切れが出ないことがあります。現在DROPBOXではリンク切れは発生していないようです。

保存形式

「resa5」ファイル以外は「エクセル97-2003ブック」形式で、「resa5」ファイルは「エクセルブック」形式で保存されています。「resa5」ファイル以外を現在の形式より上位の形式で保存されることは可能ですが、「resa5」ファイルを下位の「エクセル97-2003ブック」形式で保存されると表示などに支障が発生する可能性がありますので、そのままの「エクセルブック」形式で保存してください。

ご利用条件

- 本製品の著作権は開発者のテクトプラン及び栗原健一に帰属します。
- エクセルの機能等のお問合せには開発元、提供機関・提供団体は回答できません。
- 本製品を第3者に販売することを禁止します。
- 本製品は、通常の業務において使用すること以外の目的で利用することを禁止します。
- 本製品は、通常の業務において使用する場合、利用者は適宜改変することができます。
- 本製品を利用したいかなる結果についても開発元、提供機関・提供団体は一切の責任を負いません。ご利用者の自己責任においてお使い下さい。
- 試用版はすべての正規版の機能の確認が出来ますが、印刷時には制限を設けており正しく印刷されません。一部ファイルでは登録に制限を設けています。

バージョンアップ時の対応方法

バージョンアップやアップデートが実施された場合、それ以前のJAAF-MSTご利用の方は、下記の方法により入力済データ資産を継承したり、ファイルを最新の状態に更新してください。＜会員用、非会員用共通＞

ケース1 データの更新

■この処置が必要なケース

- 1) JAAF-MSTをバージョンアップした場合。
JAAF-MSTの最新版が提供された場合（バグの修正による場合も含まれます）
- 2) データベースファイル（db-kihonjoho、db-projkanri）自身が改良、更新の場合

■更新の概要

従来の二つのデータベースファイル（db-kihonjoho、db-kihonjoho）のデータをそれぞれ新しいデータベースファイルにコピーします。

2020版では、2014版,2015版,2016版からコピーはマクロ利用による自動実行が可能です。この自動実行では、スタートファイルの事務所登録情報も自動コピーされます。

2013版からのコピーは下記記載の手動コピーの方法で行ってください。

■自動実行の更新の概要（2014、2015、2016版のデータベースファイルの活用）

- 1) ハードディスクの任意の場所に「new」と「old」の二つのフォルダを作成します。
- 2) 最新版のjaafmst2020の圧縮ファイルをダウンロードし解凍（展開）したら、そのファイル全てを「new」フォルダに収納します。
- 3) 今まで利用していたJAAF-MSTの全ファイルを「old」フォルダを収納します。すでにデータ入力済ファイルは万一に備え別の場所にバックアップ（コピー）し保存しておいてください。
- 4) newフォルダにある「auto☆copy」ファイルをクリックして開くと、データコピーのメニュー画面が開きます。（次ページに図あり）前記の1）～3）の操作が済んでいることを確認したら、「コピー開始」ボタンをクリックするとコピーが始まります。

＜注意事項＞

「new」フォルダの「auto☆copy」以外のファイルが起動しているとエラーになります。かならず、終了させておいてください。

コピー先の最新版JAAF-MST2020のデータベースファイルに登録済のデータはすべてクリアされます。（ダウンロードしたばかりの最新版データベースファイルにはダミーのサンプルデータがありますが、これらがクリアされ過去の利用者が登録していたデータベースファイルのデータに入れ替わります）

※次ページにデスクトップに「new」と「old」フォルダを作成した画面例画像あります。

自動コピーの画面

コピー開始ボタンを押すと自動実行が開始されます。実行中はマウスの処理が高速で実行されるため画面が頻繁に切り替わります。

「new」フォルダ「auto☆copy」以外のファイルが起動しているとエラーになります。かならず、終了させておいてください。

建築士事務所マネジメント支援ツール<JAAF-MST 2020>

2014～2019版→2020版 自動データコピー処理

コピー元(2019版)フォルダ名 ... ¥〇〇〇 ¥old

コピー元(2020版)フォルダ名 ... ¥〇〇〇 ¥new

任意のフォルダ(例:〇〇〇)直下に上記の二つのフォルダを作成し、各フォルダに各年版のファイル一式を格納してください。新規に2020版をダウンロードした際は、解凍後のファイル一式を「new」フォルダに格納してください。
準備ができたら次の「コピー開始」ボタンをクリックしてください。

コピー開始

自動コピーの最中は高速で実行するため画面が頻繁に切り替わります。
リンク更新の可否の画面では、更新を選んでください。

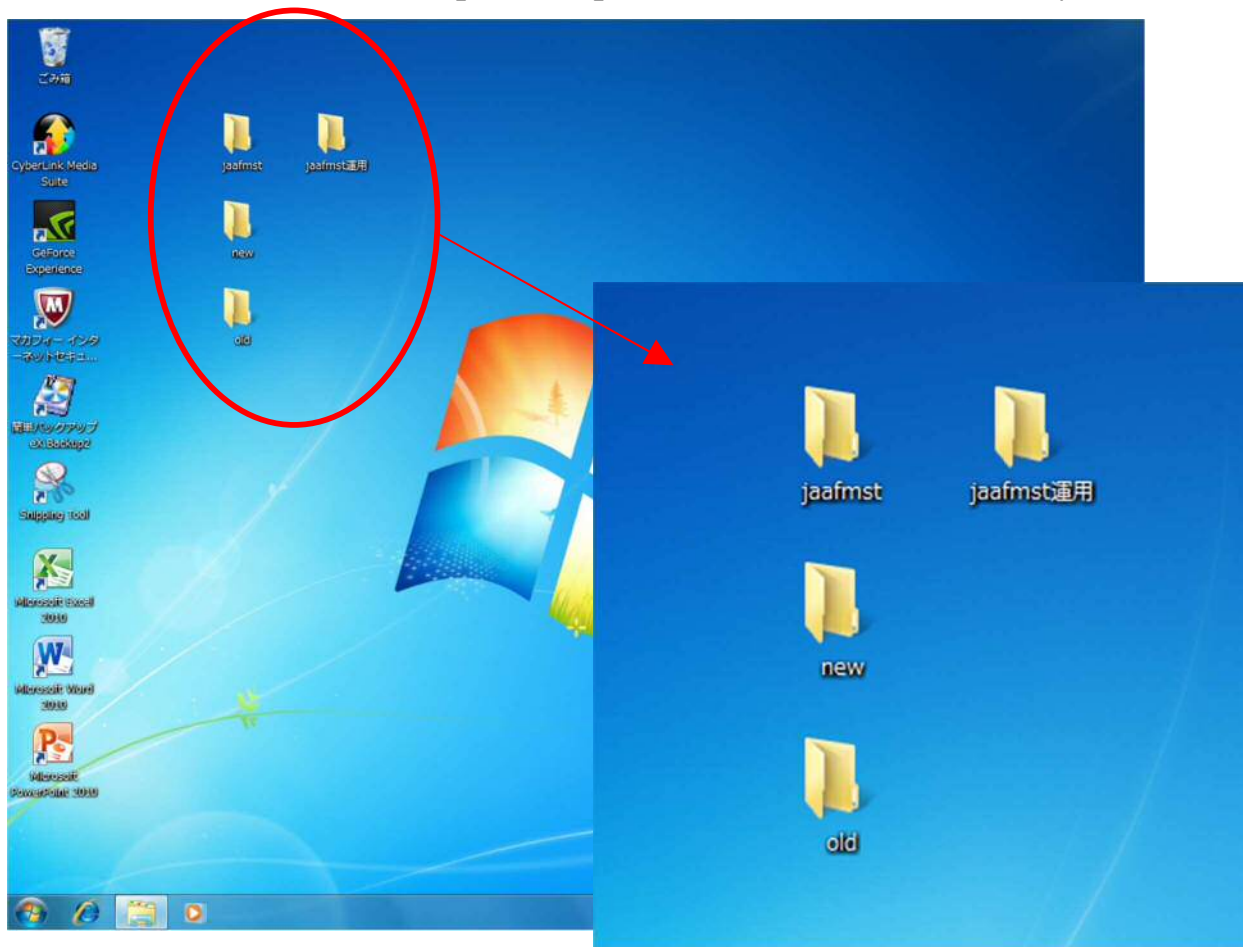
(注意)コピー先の登録済みデータは全てクリア(上書き)されます。

一般社団法人 日本建築士事務所協会連合会
株式会社 TECTOPLAN

自動コピーを行う場合のフォルダ作成例

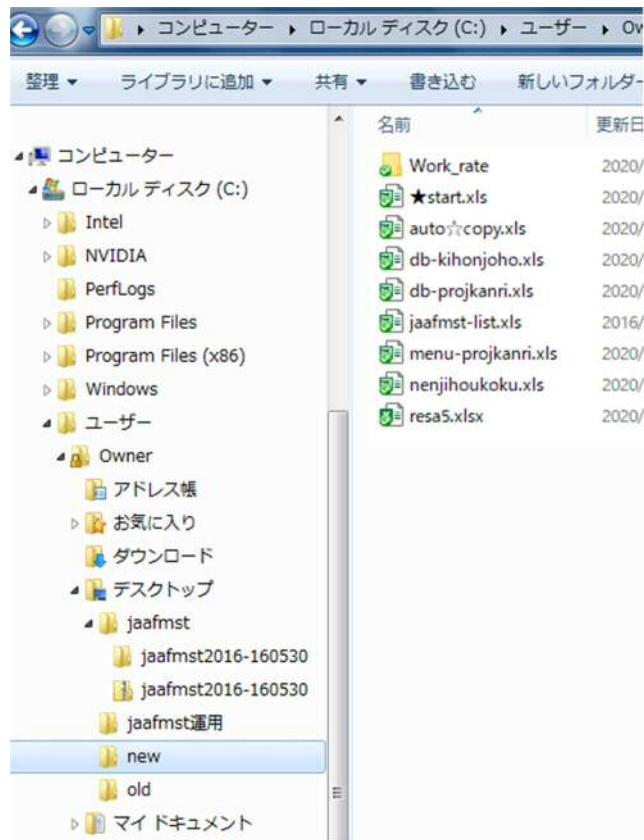
デスクトップに「new」と「old」フォルダを作成した例。

この例では、実際に運用するJAAF-MSTを保存する「運用フォルダ」とダウンロードしたJAAF-MST2016を一時保存する「JAAF-MST」フォルダもデスクトップに作成しています。デスクトップに設けるのではなく、利用者が任意の場所にこれらのフォルダを作成しても良いです。ただし、「new」と「old」は任意のフォルダの下に並列に作成します。



JAAF-MST関連 フォルダ構成の例

前頁のデスクトップに「new」と「old」フォルダを作成した場合のエクスプローラで表示させたフォルダ階層状況です。この例はデスクトップにJAAF-MST関連フォルダを設けた場合ですが、利用者の状況では業務関係で任意に構築している独自のフォルダ階層の中にこれらのフォルダを作成することもできます。他のフォルダに「new」と「old」が存在していてもかまいませんが、JAAF-MST用は並列に配置していることが必須です。



■手動での更新の手順（2013版のデータベースファイルの活用）

- 1) 新しいjaafmstの圧縮ファイルをダウンロードし、従来のフォルダと別の名前のフォルダを作成しここに保存します。その後解凍（展開）してください。今後はこの新しいフォルダを利用することになります。すでにデータ入力済ファイルの納まっている以前のフォルダは、万が一に備え別の場所にバックアップ（コピー）し保存しておいてください。
- 2) 古いファイルの各シートごとにデータを新しいファイルの同一シートにコピーします。シートを開き、入力済領域の左上セルをマウスでクリックし左ボタンを押したまま一番右下のセルまでドラッグしてボタンをはなすと全データが選択されます。マウスの右ボタンでコピーを選びクリップボードに保存し、ファイルを閉じます。
- 3) 新しいファイルを開き、入力済領域の左上セル（同じ番地になります）にマウスカーソルを合わせ、「貼り付け」します。

下記のサイトに図解説明があります。

<http://www.arcoffland.com/archisheet/jaafmst/sinkyu-sasikae.html>

- 4) 「★start」ファイルを更新した時は事務所情報とIDや解除キーを再入力します。

ケース2 ファイルの更新

■この処置が必要なケース

*データベースファイル（db-kihonjoho、db-projkanri）以外のファイルの改良、更新があった場合

■更新の概要

ダウンロードし解凍した新しい8（非会員版は7）ファイルから更新したファイルのみを差替えます。

■更新の手順

1) 新しいjaafmstの圧縮ファイルをダウンロードし、従来のフォルダと別の名前のフォルダを作成しここに保存し、その後解凍（展開）してください。すでにデータ入力済ファイルの納まっている以前のフォルダは、万が一に備え別の場所にバックアップ（コピー）し保存しておいてください。

2) アップデート情報等から更新が必要なファイルを選び、従来のフォルダにドラッグして上書きします。この時同名の新しいファイルに上書きするかどうか確認するメッセージがでますので、「上書きする」を選択して下さい。

先に古いデータを消去し単なる「コピー」ですと、リンク切れを起こしてしまいますのでご注意ください。また逆方向（古いファイルを新しいファイルに上書き）も同様にリンク切れを起こす可能性があります。

3) 「★start」ファイルを更新した時は事務所情報とIDや解除キーを再入力します。

ご注意

2013版から2014版以降へのバージョンアップでは、ファイル名を変更しましたので、2013版で作製した年次報告書、RESAの各種書式は、2013版のツールで印刷・出力してください。

新しく情報入力するときは2020版をご利用ください。

1.スタートファイル

スタートファイルのメニュー画面

Japan Association of Architectural Firms Management Supports Tool

アップデート情報

建築士事務所のマネージメント支援ツール v1.0 R6.01

一般社団法人
日本建築士事務所協会連合会
加盟単位会会員専用版

JAAF-MST 2020
ジャーフ・マスト

バージョンアップ時の
データ移行方法

行いたい作業(呼び出したいファイル)のボタンを押してください。
初めての利用の際は最下段のボタンで登録などを行ってください。

- 1 基本情報データベース 建築士DB(データベース)、建築士事務所DB、顧客DB、施工者DBを登録します。下記の2~4を利用する際は事前に関係者の情報をここで登録しておいてください。
- 2 プロジェクト管理データベース ⇒ 簡易入力 物件(プロジェクト)の情報を記録し管理するためのファイルです。建築士法の帳簿印刷もできます。
※プロジェクト管理データベースへの直接入力、他の、入力のしやすい簡易入力を利用することもできます。
- 3 業務報酬算定+重要事項説明書等印刷 業務報酬の算定と、各種見積書・請求書・契約書の印刷が出来ます。(平成31年告示第98号に対応した機能が追加されています)重要事項説明書、土法24条の8書面の印刷が出来ます。
- 4 年次報告書等作成・印刷 年次報告書及び閲覧に供する書式の印刷が出来ます。(土法23条の6、24条の6関係)
- 5 業務量集計・提供 設計事務所の設計・工事監理業務における作業量の実体を把握するための仕組みです。日事連への協力を了解した事務所用です。

建築士事務所情報登録・正規版切替 本ツールを初めて利用する際は、ここで事務所情報を登録し、上書き保存しておいてください。正規版への切り替えの為の解除キー入力はここで行ってください。

TECTOPLAN 2013,2014,2015,2016,2019,2020

概要

日常的に本ツールを利用する際、まず初めに呼び出すのがスタートファイルです。
スタートファイルを開くと上図のメニュー画面が出てきます。

ここで、初回のみ最下段のボタン「建築士事務所情報登録・正規版切替」でユーザー事務所の情報と正規版切替手続きを行ってください。

次に、基本情報データベースに、建築士、設計事務所、顧客、施工者の各種情報をあらかじめ登録しておきます。

新規物件に関して新しい関係者が出てきたときには、必ず、追加入力しておきます。

そのあとで、2~5のボタンを押して希望するファイルを呼び出します。

次ページ以降で、各ファイルの使用法を説明します。

アップデート等があった場合、入力済データを引き続き活用するための処理方法を解説しているサイトへのリンクボタン「バージョンアップ時のデータ移行方法」を右上に設けています。

使用者登録と解除キー入力

ユーザー事務所の情報を登録します。所属協会は必須です。会員番号制度の有無は、協会名で自動判断します。解除キーを入力すると、制限なく利用できます。また、シート保護パスワードが表示されますので、すべてではありませんが、セル幅の変更など書式設定が自由に調整が可能になります。

建築士事務所のマネージメント支援ツール

JAAF-MST 2020

使用者（建築士事務所）登録

MENUに戻る

本ツールを利用する前に必ず登録してください。

ユーザー建築士事務所の情報

| | | | |
|-------|----------------------------------|-------------|------------------|
| 事務所名称 | 一級建築士事務所 株式会社 TCT設計 | | |
| 開設者 | 区分 | 法人 | |
| | 法人名 | 株式会社 TCT設計 | |
| | 代表者名 | 代表取締役 手塚戸五郎 | |
| 所在地 | 東京都品川区***町 1-2-3 ****ビル | | |
| 電話番号 | 03-5544-XXXX | FAX番号 | 03-6644-XXXX |
| 資格 | 種別 | 一級 | |
| | 登録 | 東京都 | 知事登録第 123321**** |
| 所属協会 | (一社)東京都建築士事務所協会 | | No.13 |
| 会員番号 | ←会員番号を入力してください。入力しないと正常に印刷されません。 | | |

本ツールは一般社団法人日本建築士事務所協会連合会に加盟の各地の事務所協会会員専用版で、各書式の事務所名付近には協会名が表示されます。会員以外の者が会員であるかのように表示することは建築士法第27条の四第2項違反となりますので、ご注意ください。

解除キー入力

<本システムは試供版です>

解除キーを入力すると正規版が利用できます。それまでは、一部機能に制限がかけられています。

(一社)日本建築士事務所協会連合会傘下の建築士事務所は、所属協会から解除キーを入手してください。

建築士事務所協会会員以外の一般の建築士事務所の方には、非会員用の正規版を有償で提供いたします。この非会員用正規版の入手に関しては下記のダウンロードサイトにアクセスしてください。

→ <http://www.arcoffland.com/archisheet/jaafmst/>

このような検索でも出てきます

JAAF-MST

検索

※ユーザーID及び解除キーをそれぞれ半角数値で入力してください。

■ ユーザーID

■ 解除キー

入力した情報をシステム全体にリンクさせるために、終了の際には必ずファイルを上書き保存してください。

試供版では、印刷機能の制限及びシートの保護解除の制限を設けております。

■ シート保護パスワード

正規版は、左枠内に表示されるパスワードで、一部のシートの保護を解除することができます。

(システム関連シート等、システム保全上保護の解除ができないシートもあります。)

TECTOPLAN 2013,2014,2015,2016,2019,2020

2.基本情報データベースへの入力

基本情報データベースのメニュー画面

建築士事務所のマネージメント支援ツール JAAF-MST 2020 v.2.2

基本情報データベース ★STARTのMENUに戻る

MENU

- 本ツール利用の前に、必ず本ファイルに既知の情報を入力してください。
- 登録したい項目に応じたボタンを押すと該当のタブ(ワークシート)に移動します。
- 登録した情報は、本ツールの各ファイルに必要な部分を利用します。

| | |
|--------------|--------------------------|
| 建築士データベース | 所属建築士の情報を登録します |
| 建築士事務所データベース | 自己事務所および協力事務所の情報を登録します |
| 顧客データベース | 建築主、依頼主、契約の相手先等の情報を登録します |
| 施工者データベース | 施工業者の情報を登録します |

注) 本データベースに情報を入力後は、必ず上書き保存して下さい。別の名前で保存するとJAAF-MSTとしての機能が有効になりません。万一、名前を変えて保存した場合は、オリジナルの名称「db-kihonjoho」にて、再度保存し直して下さい。

各列の位置は重要な要素です。決して順番を変えたり、列の挿入は行わないでください。ただし列の幅や文字の大きさ等の書式は、ユーザー側にて情報量に応じて調整可能です。

入力可能な件数は、建築士および建築士事務所データベースが1000件(1000行)、顧客及び施工者データベースが2000件(2000行)です。

TECTOPLAN 2013,2014,2015,2016,2019,2020

概要

基本情報データベースは、建築士、設計事務所、顧客、施工者の各種情報をあらかじめ登録しておき、そのデータを必要とされるJAAF-MSTの各ファイルに転記し、利用します。特にプロジェクト管理データベースにこれらのデータが利用されます。

入力可能な件数は、建築士および建築士事務所データベースが1000件（1000行）、顧客及び施工者データベースが2000件（2000行）です。

メニュー画面で目的のシートのボタンをクリックすると移動します。

JAAF-MSTの利用の際に初めに作業を行うファイルです。

新しいプロジェクトに関連して関係者が増加した時は、随時情報を追加してファイルを上書き保存してください。

JAAF-MSTがバージョンアップした場合、これらの入力済みデータは新しいJAAF-MSTで利用できます。2014版以降のデータは自動コピーできます。

「バージョンアップ時のデータ移行」のページを参照ください。

次に、各シートごとの入力について説明します。

なお、各データベース画面の入力情報はあくまでサンプルであり、シートごとの整合性もありません。

1) 建築士データベース

所属・協力建築士情報

| 建築士コード | 氏名又は名称 | ふりがな | 〒 | 住所 (所在地) | 電話 | FAX | MAIL | 所属事務所 |
|--------|--------|----------|-------|----------------|--------------|--------------|--------------------|-----------------------|
| 10001 | 〇〇 一夫 | まるまるかずお | ***** | 横浜市区 X-X-2-3-4 | 045-***-**** | 045-***-**** | marumaru@*****.com | 1級建築士事務所 株式会社 TECTO設計 |
| 10002 | 建築 五郎 | けんちくごろう | ***** | 埼玉県さいたま市***** | 048-***-**** | 048-***-**** | ***@*****.ip | 1級建築士事務所 株式会社 TECTO設計 |
| 10003 | 重臣 三郎 | いしゅうさぶろう | ***** | 東京都武蔵野市***** | 03-***-**** | 03-***-**** | ***@*****.ip | 1級建築士事務所 株式会社 TECTO設計 |
| 10004 | 横道 進 | こうどうすすむ | ***** | 千葉県千葉市***** | 047-***-**** | 047-***-**** | ***@*****.ip | 1級建築士事務所 株式会社 TECTO設計 |
| 10005 | 設備 英一 | せつびしんいち | ***** | 東京都町田市***** | 03-***-**** | 03-***-**** | ***@*****.ip | 1級建築士事務所 株式会社 TECTO設計 |
| 10006 | | | | | | | | |
| 10007 | | | | | | | | |
| 10008 | | | | | | | | |
| 10009 | | | | | | | | |
| 10010 | | | | | | | | |

下記の入力項目の 2) から18) までの項目について所属及び協力事務所の建築士の情報を一人ずつ入力してください。建築士コードの順番に従って行を開けないで上から順に入力してください。列の「入れ替え」、「削除」、「挿入」を行うとこのデータを参照する他のファイルで正しく機能しませんので、絶対におこなわないでください。

建築士データベースの入力項目 2) ～18)

- | | |
|---|---|
| 1) 建築士コード | 12) 登録を受けた都道府県名（二級建築士又は木造建築士の場合） |
| 2) 氏名又は名称 | 13) 建築士法第22条の2第1号から第3号までに定める講習のうち直近のものを受けた年月日 |
| 3) ふりがな | 14) 構造設計一級建築士又は設備設計一級建築士である場合にあっては、その旨 |
| 4) 〒 | 15) 構造設計一級建築士証又は設備設計一級建築士証の交付番号 |
| 5) 住所（所在地） | 16) 建築士法第22条の2第4号及び第5号に定める講習のうちそれぞれ直近のものを受けた年月日 |
| 6) 電話 | 17) 管理建築士 |
| 7) FAX | 18) 備考 |
| 8) MAIL | |
| 9) 所属事務所 | |
| 10) 一級建築士、二級建築士又は木造建築士の別及び管理建築士である場合にあっては、その旨 | |
| 11) 登録番号 | |

17) の「管理建築士」は該当する場合「○」を選択してください。

2) 建築士事務所データベース

建築士事務所情報 ※20001にはユーザー事務所を登録してください。

| 事務所コード | 氏名又は名称 | ふりがな | 業務種別 | 代表者（開設者） | 管理建築士 | 〒 | 住所（所在地） |
|--------|----------------------|------------------|-------|--------------------------|--------|----------|-----------------|
| 20001 | 1級建築士事務所 株式会社TECTO設計 | てくとせつけい | 総合 | (株)TECTO設計 代表取締役 △△太郎 | 〇〇一夫 | 105-00** | 東京都**区**** **ビル |
| 20002 | ××設計 | ばつぱつせつけい | 意匠 | ×× 五郎 | ×× 五郎 | 123-**** | 神奈川県××市**** |
| 20003 | 江戸川設計 | えどがわせつけい | 構造 | 江戸川 一 | 江戸川 一 | 765-4321 | 東京都江戸川区西町**** |
| 20004 | 荒川設備 | あらかわせつび | 設備 | 荒川 次郎 | 荒川 次郎 | 654-0321 | 東京都江東区南砂**** |
| 20005 | (有)文数設計 | ぶんきゅうせつけい | 意匠 | 文数 六輔 | 千代田 一夫 | 330-0098 | 埼玉県さいたま市***** |
| 20006 | 相模設計 | さがみはらせつけい | 意匠 | 相模 七太郎 | 相模 七太郎 | 150-0001 | 渋谷区神宮前2-**-1 |
| 20007 | 弁天構造設計 | べんてんこうぞうせつけい | 構造 | 大黒 三太 | 大黒 三太 | 260-0045 | 千葉市中央区弁天3-**-7 |
| 20008 | 森沢設備設計 | ふじさわせつびせつけい | 設備 | 布袋 二助 | 布袋 二助 | 252-0804 | 神奈川県横浜市湘南台 5- |
| 20009 | 北海設計 | ほっかいせつけい | 意匠・構造 | 寿 大助 | 寿 大助 | 064-8516 | 札幌市中央区南22条西13丁 |
| 20010 | 西日本構造研究所 | にしにほんこうぞうけんきゅうじょ | 構造 | 夷 十郎 | 夷 十郎 | 550-0014 | 大阪市西区北堀江4-**-2 |
| 20011 | | | | | | | |
| 20012 | | | | | | | |

下記の入力項目の 2) から17) までの項目について協力事務所情報を一事務所ずつ入力してください。建築士事務所コードの順番に従って行を開けないで上から順に入力してください。

列の「入れ替え」、「削除」、「挿入」を行うとこのデータを参照する他のファイルで正しく機能しませんので、絶対におこなわないでください。

建築士事務所データベースの入力項目 2) ～17)

- | | |
|-------------|-----------|
| 1) 事務所コード | 10) FAX |
| 2) 氏名又は名称 | 11) MAIL |
| 3) ふりがな | 12) 登録種別 |
| 4) 業務種別 | 13) 登録番号 |
| 5) 代表者（開設者） | 14) 担当者 |
| 6) 管理建築士 | 15) 所属 |
| 7) 〒 | 16) 担当者電話 |
| 8) 住所（所在地） | 17) 備考 |
| 9) 電話 | |

3) 顧客データベース

顧客情報

| 顧客コード | 氏名又は名称 | ふりがな | 〒 | 住所 (所在地) | 電話 | FAX | MAIL | 建築主 区分 | 担当者 | 担当者電 話 | 紹介者 | 備考 |
|-------|----------------------|------------------|----------|-------------------|--------------|--------------|-------------------|-----------|-------|---------------|-------|----|
| 30001 | 試験産業(株) 代表取締役 試験 一郎 | しけんさんぎょう | 123-456 | 東京都港区芝1-4-3 | 03-789-4561 | 03-789-4561 | zusan@examexam.jp | 法人 | 試験 一郎 | 03-789-4565 | 試験 一郎 | |
| 30002 | 仮定 太郎 | かていたろう | 789-4321 | 東京都品川区品川1-2-3 | 03-9876-5432 | 03-9876-5432 | *****@*****.co.jp | 個人 | 仮定 太郎 | 03-9876-5432 | ネット | |
| 30003 | 渡辺 一郎 | わたなべ いちろう | 111-1234 | 東京都足立区**1-2-3 | 03-9876-5432 | 03-9876-5432 | | 個人 | | | | |
| 30004 | (株) 埼玉工業 代表取締役 海野 渡男 | わんがんこうぎょう うみのなみお | | 千葉県千葉市**区** 1-4-8 | 043-287-5431 | 043-287-5432 | | 法人 | 海野 渡男 | 080-5432-5431 | | |
| 30005 | | | | | | | | | | | | |
| 30006 | | | | | | | | | | | | |
| 30007 | | | | | | | | | | | | |
| 30008 | | | | | | | | | | | | |
| 30009 | | | | | | | | | | | | |
| 30010 | | | | | | | | | | | | |
| 30011 | | | | | | | | | | | | |
| 30012 | | | | | | | | | | | | |
| 30013 | | | | | | | | | | | | |

下記の入力項目の 2) から13) までの項目について顧客情報を一件ずつ入力してください。

顧客コードの順番に従って行を開けないで上から順に入力してください。

列の「入れ替え」、「削除」、「挿入」を行うとこのデータを参照する他のファイルで正しく機能しませんので、絶対におこなわないでください。

顧客データベースの入力項目 2) ～13)

- | | |
|------------|-----------|
| 1) 顧客コード | 8) MAIL |
| 2) 氏名又は名称 | 9) 建築主区分 |
| 3) ふりがな | 10) 担当者 |
| 4) 〒 | 11) 担当者電話 |
| 5) 住所(所在地) | 12) 紹介者 |
| 6) 電話 | 13) 備考 |
| 7) FAX | |

4) 施工者データベース

施工者情報

| 施工者コード | 営 業 所 名 | 代 表 者 | ふ り が な | 〒 | 住 所 (所在地) | 電 話 | FAX | MAIL | 施工者区分 | |
|--------|-----------|-------------|-----------|----------|------------------|--------------|--------------|--------------------|-------|--------|
| 40001 | (有)××工務店 | XX 二郎 | ばつばつこうむてん | 765-4321 | 東京都大田区** *2-3 | 03-431-5915 | 03-***-**** | | | (般)→ |
| 40002 | (有)□□建築 | □□ 一夫 | かくかくけんそう | 123-4567 | 東京都練馬区** 1-*2 | 03-999-***1 | 03-999-***2 | ***@bstubetu.co.jp | | (般)→ |
| 40003 | (有)江戸川工務店 | 江戸川 三郎 | えどがわこうむてん | 765-4321 | 東京都江戸川区** 1-9-* | 03-***-1591 | 03-***-1591 | | | (般)→ |
| 40004 | 豊工建設(株) | 代表取締役 長六 太郎 | じゅうこうけんせつ | 238-0*01 | 神奈川県横浜市中区** 9-*5 | 048-822-***1 | 048-822-***2 | 1234@***abc.CC.JP | 総合 | 特定建築知事 |
| 40005 | | | | | | | | | | |
| 40006 | | | | | | | | | | |
| 40007 | | | | | | | | | | |
| 40008 | | | | | | | | | | |
| 40009 | | | | | | | | | | |

下記の入力項目の 2) から15) までの項目について施工者情報を一件ずつ入力してください。

施工者コードの順番に従って行を開けないで上から順に入力してください。

列の「入れ替え」、「削除」、「挿入」を行うとこのデータを参照する他のファイルで正しく機能しませんので、絶対におこなわないでください。

施工者データベースの入力項目 2) ～15)

1) 施工者コード

2) 営 業 所 名

3) 代表者

4) ふりがな

5) 〒

6) 住所(所在地)

7) 電話

8) FAX

9) MAIL

10) 施工者区分

11) 許可番号

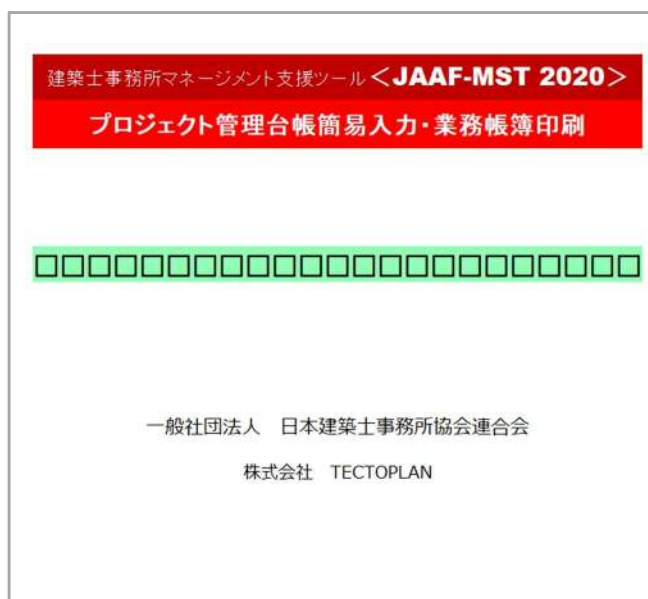
12) 担当者

13) 所属

14) 担当者電話

15) 備考

3.簡易入力



オープニング画面

PROJ管理台帳メニュー画面

概要

「簡易入力」は、別ファイルの「プロジェクト管理データベース（台帳）」への入力を簡易に効率化するために設けられています。

通常はここで物件ごとの情報を入力し登録するとマクロ機能により「プロジェクト管理データベース（台帳）」ファイルに自動的に転記されていきます。

その際、基本情報データベースファイルにあらかじめ登録した建築士、設計事務所、顧客、施工者の各種情報をコード番号入力により自動的に参照し転記します。

「簡易入力」を利用せず、「プロジェクト管理データベース（台帳）」に直接入力する方法を選択することもできます。

正式に受託する前の引き合い段階から一部入力し、正式受託後から業務完了までの間、必要に応じて加筆・修正が出来るようにしてあります。

簡易入力

プロジェクト管理台帳簡易入力・業務帳簿印刷 ★STARTのMENUに戻る

新規入力 新規にデータを入力します。右の「新規入力」ボタンを押してください。 新規入力

データ修正 登録済みデータを修正する場合は、検索条件を1つ以上入力し「検索」ボタンを押してください。 検索

検索条件

シリアル番号 PRJコード 件No.

件名 (を含む) 受付日

契約年月日 業務受託日 業務終了日

建築主 顧客コード

氏名又は名称 (を含む)

契約相手 顧客コード

氏名又は名称 (を含む)

建物名 (を含む) どれかの条件に該当で検索

検索結果

入力した検索条件に該当するデータの一覧が表示されます。
下の一覧から対象データを選択し、右の「データ修正」ボタンを押してください。 データ修正

シリアル番号 PRJコード 件No. 件名

帳簿表示 帳簿を表示して確認・印刷する場合は、右のシリアル番号を入力して、「帳簿表示」ボタンを押してください。 シリアル番号 帳簿表示

終了

「スタート」ファイルのボタンで「簡易入力」を選択すると、オープニングの動作準備のためのアニメーションの後、左図の「MENU」タブが開きます。

「このブックには、ほかのデータソースへのリンクが含まれています」というメッセージウィンドウが出ましたら、「更新する」を選択してください。

なお、「解除キー入力」タブはスタートファイルでIDと解除キーの入力が済んでいれば作業は不要です。

この「MENU」では、次の3つの機能が選択できます。

- 1) 新規入力 → 「プロジェクト管理データベース（台帳）」へ初めて登録
- 2) データ修正 → 一度登録してある物件を呼び出して修正する
- 3) 帳簿表示 → 現在呼び出し中の物件の「帳簿」を表示させ確認する。

この「簡易入力」では、入力するのはすべて黄色のセルで、薄緑色セルは計算式などが埋め込まれ、入力に対応した値が表示されます。

各タブの「参照」ボタンを押すと左側の黄色セルに入力したコード等に対応したデータが読み込まれます。

1) 新規入力では「新規入力」ボタンを押し、「基本」画面から入力し、以後上部にあるボタンでタブを移動させて順次入力を進めてください。入力が許されている黄色セルは「直接入力」するか「リストボタン」で選択してください。顧客コード、施工者コード、建築士コード、事務所コードは「基本情報データベース」に登録した情報に対応するコードを入力すれば、転記され表示されます。

2) データ修正では、何らかの検索キーワードを入れて検索ボタンを押すと、下部のウィンドウに該当の物件が表示されますので、それを選択し「データ修正」ボタンを押して移動した「基本」画面から順次タブを移動させて必要部分を修正してください。

検索は「AND/OR」のいずれかの方法が選択できます。「建物名」の右隣の窓からその方法を選んでください。

3) 帳簿表示は、ボタンを押すと「プロジェクト管理データベース」ファイルの帳簿出力画面が開き、業務帳簿の出カイメージを確認できます。ここで、印刷することもできます。

次ページ以降に、各タブの画面の説明をします。

「簡易入力」の「基本」シート画面（修正モードの場合を表示）

| | | | | | | |
|------|----|------|-------|------|-------|----|
| MENU | 基本 | 契約関係 | 敷地・建物 | 工事関係 | スタッフ等 | 登録 |
|------|----|------|-------|------|-------|----|

シリアル番号 0003 次へ

以下の項目に入力し、入力終了後「次へ」ボタンを押してください

PRJコード W-FB 件No. 130125 受付日 2012/12/10 種別 改修設計監理業務

件名 レストラン RES 改修工事

建築主 顧客コード 30004 参照 建築主区分 法人

ふりがな わんがんこうぎょう うみのなみお

氏名又は名称 (株) 湾岸工業 代表取締役 海野 波男

住所 〒 電話 043-287-**51 FAX 043-287-**52

(所在地) 千葉県千葉市**区** 1-**-8

備考欄

このシートでは、プロジェクトの基本的事項を入力します。

PRJコード、件No.は、ユーザー事務所で自由に設定した文字や数値を入力してください。

建築主は、「基本情報データベース」で入力済のデータを顧客コードを使って呼び出します。

もし、顧客情報が未入力なら、「基本情報データベース」で入力を済ませてください。

備考欄は、自由に入力してください。

「簡易入力」の「契約関係」シート画面（修正モードの場合を表示）

| | | | | | | |
|------|----|------|-------|------|-------|----|
| MENU | 基本 | 契約関係 | 敷地・建物 | 工事関係 | スタッフ等 | 登録 |
|------|----|------|-------|------|-------|----|

シリアル番号 0003 PRJコード W-FB 件No. 130125

次へ 戻る

件名 レストラン RES 改修工事

以下の項目に入力し、入力終了後「次へ」ボタンを押してください

契約の相手方 建築主と同じ？

顧客コード 30004 建築主区分 法人

ふりがな わんがんこうぎょう うみのなみお

氏名又は名称 (株) 湾岸工業 代表取締役 海野 波男

住所 〒 電話 043-287-**51 FAX 043-287-**52

(所在地) 千葉県千葉市**区** 1-**-8

| | | | | | |
|--------|----|------|---|---|---|
| 1 | 2 | 3 | 4 | 5 | 6 |
| 受託業務種類 | 設計 | 工事監理 | | | |

報酬額 ¥1,500,000

契約年月日 2012/12/1 業務受託日 2012/11/15 業務終了日 2013/2/15

「契約関係」では、契約の相手方を「建築主と同じ」欄で選択してください。

建築主と同じでない場合は、「基本情報データベース」で入力済の顧客のデータを「顧客コード」を入力して呼び出します。もし、顧客情報が未入力なら、「基本情報データベース」で入力を済ませてください。

受託業務は、登録されている種別から「リスト」で選択してください。

このリストの内容は、「プロジェクト管理データベース」ファイルの「受託業務種類登録」シートの内容が反映されます。ユーザー側で、この内容は変更可能です。

「簡易入力」の「敷地・建物」シート画面（修正モードの場合を表示）

| | | | | | | | | | | | | | |
|--------|--|----------------|--|--------|--|-------|--|------|--|--------|--|----|--|
| MENU | | 基本 | | 契約関係 | | 敷地・建物 | | 工事関係 | | スタッフ等 | | 登録 | |
| シリアル番号 | | 0003 | | PRJコード | | W-FB | | 件No. | | 130125 | | 次へ | |
| 戻る | | | | | | | | | | | | | |
| 件名 | | レストラン RES 改修工事 | | | | | | | | | | | |

以下の項目に入力し、入力終了後「次へ」ボタンを押してください

| | | | | | | | | | | | | | |
|----------|--------|----------------|----------------|------|-----|----------------|-----|-----|----------------|--|--|--|----|
| 敷地 | 地名地番 | 千葉県館山市** ***-1 | | | | | | | | | | | |
| 住居表示 | 〒 | 294-00** | 千葉県館山市** ***-1 | | | | | | | | | | |
| 敷地面積 | | 120 | m ² | 登記上 | 120 | m ² | 法規上 | 110 | m ² | | | | |
| 用途地域 | 指定なし | | | | | | | | | | | | |
| 防火地域 | その他の地域 | | | | | | | | | | | | |
| その他の地域地区 | | | | | | | | | | | | | |
| 建ぺい率 | | 40 | % | 容積率 | 80 | % | | | | | | | |
| 建物 | 名称 | レストラン RST | | | | | | | | | | | |
| | 用途 | 飲食店 | | | | | | | | | | | 全て |
| | 構造 | 木造 | | 工事種別 | 改修 | | | | | | | | |
| | 地上階数 | 1 | | 地下階数 | 0 | | | | | | | | |
| | 建築面積 | 40 | m ² | 延面積 | 40 | m ² | | | | | | | |
| | 建ぺい率 | 33 | % | 容積率 | 33 | % | | | | | | | |

「敷地」の用途地域、防火地域は、リストからの選択方式となっています。

「建物」の「用途」、「構造」、「工事種別も」同様に選択式です。

「用途」は、告示15号に掲載の用途に倣っています。

多数の用途が列記されていますが、グループ分けしていますので「用途」欄の右側の小窓から、まず、グループを選び、その中から目的の用途を選べるようになっています。

「簡易入力」の「工事関係」シート画面（修正モードの場合を表示）

| | | | | | | |
|------|----|------|-------|------|-------|----|
| MENU | 基本 | 契約関係 | 敷地・建物 | 工事関係 | スタッフ等 | 登録 |
|------|----|------|-------|------|-------|----|

シリアル番号 0001 PRJコード KDN 件No. 120820

件名 ○1○1産業ビル新築工事

以下項目に入力し、入力終了後「次へ」ボタンを押してください

工 期 工事着手日 2011/10/5 工事竣工日 2012/12/1 使用開始日 2012/12/25

確認済証 年月日 2011/9/8 No. 751 主事又は審査機関 江戸川 太郎

検査済証 年月日 2012/12/15 No. 192837 主事又は審査機関 江戸川 太郎

工事費総額 税込額 ¥157,500,000 税抜き額 ¥150,000,000

工事施工者① 施工者コード 40001 参照 区分 総合1 許可番号等 特定建設工事 神奈川県建設許可 第111号

事業所名 重工建設(株)1 代表者 代表取締役 長大 太郎1

住所 〒 238-0111 電話 046-822-1111 FAX 046-822-1111

(所在地) 神奈川県横浜須賀市** 9-*5-111

担当者 軽部 恵介1 所属 建設部1 担当者電話 090-*987-1111

工事施工者② 施工者コード 40002 参照 区分 2 許可番号等 (股)-*****2

事業所名 (有)□□建装2 代表者 □□ 一夫2

住所 〒 123-2222 電話 03-999-***2 FAX 03-999-***22

(所在地) 東京都練馬区** 1-*2-222

担当者 □□2 所属 ▲▲支店2 担当者電話 03-999-2222

工事施工者③～⑩

「工事施工者」は、「基本情報データベース」で入力済のデータを施工者コードを使って呼び出します。

もし、施工者情報が未入力なら、「基本情報データベース」で入力を済ませてください。

施工者が3件以上の場合は、左下の「工事施工者③～⑩」ボタンを押すと下図のように新しいウィンドウが開きますので、ここに登録したい施工者コード入力して下さい。最大10件の施工者が表示できます。

| | | | | | | |
|------|----|------|-------|------|-------|----|
| MENU | 基本 | 契約関係 | 敷地・建物 | 工事関係 | スタッフ等 | 登録 |
|------|----|------|-------|------|-------|----|

シリアル番号 0001 PRJコード KDN 件No. 120820

件名 ○1○1産業ビル新築工事

以下項目に入力し、入力終了後「次へ」ボタンを押してください

| 工事施工者③ | コード | 参照 | 区分 | 内装 | 事業所名 | (有)第三建装 | 代表者 | □□ 三太 | 電 |
|--------|-------------|----|----|------------|---------------------|-----------|-----|--------|----------|
| 許可番号等 | (股)-*****3 | | 住所 | 〒 1-3-3333 | 東京都葛飾区** 1-3-2-333 | | 担当者 | □□ 三郎 | 所属 第7課 |
| 工事施工者④ | コード | 参照 | 区分 | 総合 | 事業所名 | (有)第四工務店 | 代表者 | □□ 四津朗 | |
| 許可番号等 | (股)-*****4 | | 住所 | 〒 123-4444 | 東京都大田区** 1-3-2-444 | | 担当者 | □□ 四助 | 所属 第7課 |
| 工事施工者⑤ | コード | 参照 | 区分 | 給排水設備 | 事業所名 | (株)第五設備 | 代表者 | □□ 五郎 | |
| 許可番号等 | (股)-*****5 | | 住所 | 〒 123-5555 | 東京都渋谷区** 1-3-2-555 | | 担当者 | □□ 五朗 | 所属 第7課 |
| 工事施工者⑥ | コード | 参照 | 区分 | 総合 | 事業所名 | 第六工事(有) | 代表者 | □□ 六太郎 | |
| 許可番号等 | (股)-*****6 | | 住所 | 〒 123-6666 | 東京都練馬区** 1-3-2-666 | | 担当者 | □□ 六 | 所属 第7課 |
| 工事施工者⑦ | コード | 参照 | 区分 | 総合 | 事業所名 | (有)セブンビルド | 代表者 | □□ 七介 | 電 |
| 許可番号等 | (股)-*****7 | | 住所 | 〒 123-7777 | 東京都品川区** 1-3-2-777 | | 担当者 | □□ 七男 | 所属 第7課 |
| 工事施工者⑧ | コード | 参照 | 区分 | 電気設備 | 事業所名 | 八方電工(株) | 代表者 | □□ 八郎 | 電話 03 |
| 許可番号等 | (股)-*****8 | | 住所 | 〒 123-8888 | 東京都江東区** 1-3-2-888 | | 担当者 | □□ 八太 | 所属 第8支社 |
| 工事施工者⑨ | コード | 参照 | 区分 | 総合 | 事業所名 | 九十九工務店 | 代表者 | □□ 九太郎 | 電話 03 |
| 許可番号等 | (股)-*****9 | | 住所 | 〒 123-9999 | 東京都目黒区** 1-3-2-999 | | 担当者 | □□ 九助 | 所属 工事第9部 |
| 工事施工者⑩ | コード | 参照 | 区分 | 内装 | 事業所名 | 九十建工 | 代表者 | □□ 十朗 | 電話 03 |
| 許可番号等 | (股)-*****10 | | 住所 | 〒 123-1010 | 東京都豊島区** 1-3-2-1010 | | 担当者 | □□ 十吾 | 所属 第10支店 |

「簡易入力」の「スタッフ等」シート画面（修正モードの場合を表示）

| | | | | | | | | | | | | | |
|--|--------|--------------|----|-------------------|-------|-------|--------|------|---------|-------------|--|---------------------|--|
| MENU | | 基本 | | 契約関係 | | 敷地・建物 | | 工事関係 | | スタッフ等 | | 登録 | |
| シリアル番号 | | 0001 | | PRJコード | | KDN | | 件No. | | 120820 | | 戻る | |
| 件名 | | 〇1〇1産業ビル新築工事 | | | | | | | | | | | |
| 以下の項目に入力し、入力終了後「基本」ボタンを押してください | | | | | | | | | | | | | |
| 代表建築士 | 建築士コード | 10002 | 参照 | 氏名 | 建築 五郎 | 資格 | 1級 | | | | | | |
| 意匠担当 | 建築士コード | 10003 | 参照 | 氏名 | 意匠 三郎 | 資格 | 一級建築士 | | | | | | |
| 構造担当 | 建築士コード | 10004 | 参照 | 氏名 | 構造 進 | 資格 | 構造建築士 | | | | | | |
| 建築設備士 | 建築士コード | 10005 | 参照 | 氏名 | 設備 真一 | 資格 | 設備建築士 | | | | | | |
| 業務委託先① | 事務所コード | 20001 | 参照 | 種別 | 構造1 | 資格種別 | 構造建築士1 | 登録番号 | 8888111 | | | | |
| 事務所名 | | | | 江戸川設計 1 | | | | 代表者 | | 江戸川 一1 | | | |
| 業務概要 | | | | 構造一式1 | | | | 電話 | | 03-765-1111 | | FAX 03-711-1111 | |
| 住所 | | | | 〒***-1111 江戸川区西町1 | | | | | | | | | |
| 担当者 | | | | 江戸川 一1 | | | | 所属 | | 設計部1 | | 担当者電話 090-****-1111 | |
| 業務委託先② | 事務所コード | 20002 | 参照 | 種別 | 設備2 | 資格種別 | 建築設備士2 | 登録番号 | 111222 | | | | |
| 事務所名 | | | | 荒川設備 2 | | | | 代表者 | | 荒川 次郎2 | | | |
| 業務概要 | | | | 設備一式2 | | | | 電話 | | 03-111-2222 | | FAX 03-111-4222 | |
| 住所 | | | | 〒***-2222 江東区南砂2 | | | | | | | | | |
| 担当者 | | | | 荒川 次郎2 | | | | 所属 | | 設備部2 | | 担当者電話 090-****-2222 | |
| 法第二十四条第三項の規定により管理建築士より意見が述べられたときの意見の概要 | | | | | | | | | | | | 業務委託先③～⑩ | |
| 特になし | | | | | | | | | | | | 意見が述べられた日 | |
| | | | | | | | | | | | | 2012/11/1 | |

代表建築士、意匠、構造、設備担当の「建築士」は、「基本情報データベース」で入力済のデータを建築士コードを使って呼び出します。

もし、建築士情報が未入力なら、「基本情報データベース」で入力を済ませてください。

業務委託先が3件以上の場合は、右下の「業務委託先③～⑩」ボタンを押すと下図のように新しいウィンドウが開きますので、ここに登録したい事務所のコードを入力して下さい。最大10件の施工者が表示できます。

| | | | | | | | | | | | | | |
|--------------------------------|-----|--------------|----|--------|-------|-------|------------------------------|------|--------|--------|-------------|----|--|
| MENU | | 基本 | | 契約関係 | | 敷地・建物 | | 工事関係 | | スタッフ等 | | 登録 | |
| シリアル番号 | | 0001 | | PRJコード | | KDN | | 件No. | | 120820 | | 戻る | |
| 件名 | | 〇1〇1産業ビル新築工事 | | | | | | | | | | | |
| 以下の項目に入力し、入力終了後「基本」ボタンを押してください | | | | | | | | | | | | | |
| 業務委託先③ | コード | 20003 | 参照 | 種別 | 構造 | 事務所名 | 江戸川設計 | 代表者 | 江戸川 三郎 | 電話 | 03-X | | |
| 業務概要 | | | | 構造一式3 | | 住所 | 〒***-3333 江戸川区***町3-3-3 | 担当者 | 江戸川 三郎 | 所属 | 第3課 | | |
| 業務委託先④ | コード | 20004 | 参照 | 種別 | 設備 | 事務所名 | 荒川設備 | 代表者 | 荒川 四士郎 | 電話 | 03 | | |
| 業務概要 | | | | 構造一式4 | | 住所 | 〒***-4444 東京都江東区****4-4-4 | 担当者 | 荒川 次郎 | 所属 | 設備部 | | |
| 業務委託先⑤ | コード | 20005 | 参照 | 種別 | 意匠 | 事務所名 | 〈有〉文教設計 | 代表者 | 文教 五郎 | 電話 | 04 | | |
| 業務概要 | | | | 構造一式5 | | 住所 | 〒***-5555 埼玉県さいたま市*****5-5-5 | 担当者 | 千代田 一夫 | 所属 | | | |
| 業務委託先⑥ | コード | 20006 | 参照 | 種別 | 意匠 | 事務所名 | 相模設計 | 代表者 | 相模 六輔 | 電話 | 03- | | |
| 業務概要 | | | | 構造一式6 | | 住所 | 〒***-6666 渋谷区***-6-6 | 担当者 | 相模 七太郎 | 所属 | | | |
| 業務委託先⑦ | コード | 20007 | 参照 | 種別 | 構造 | 事務所名 | 井天構造設計 | 代表者 | 大黒 七太郎 | 電話 | 043-*** | | |
| 業務概要 | | | | 構造一式7 | | 住所 | 〒***-7777 千葉県中央区***-7-7-7 | 担当者 | 大黒 三太 | 所属 | | | |
| 業務委託先⑧ | コード | 20008 | 参照 | 種別 | 設備 | 事務所名 | 藤沢設備設計 | 代表者 | 布袋 八助 | 電話 | 0466-***-88 | | |
| 業務概要 | | | | 構造一式8 | | 住所 | 〒***-8888 神奈川県藤沢市*** 8-8-8 | 担当者 | 布袋 二助 | 所属 | | | |
| 業務委託先⑨ | コード | 20009 | 参照 | 種別 | 意匠・構造 | 事務所名 | 北海設計 | 代表者 | 寿 九太郎 | 電話 | 011-***-99 | | |
| 業務概要 | | | | 構造一式9 | | 住所 | 〒***-9999 札幌市中央区***-9-9-9 | 担当者 | 寿 大助 | 所属 | | | |
| 業務委託先⑩ | コード | 20010 | 参照 | 種別 | 構造 | 事務所名 | 西日本構造研究所 | 代表者 | 夷 十郎 | 電話 | 06-***-101 | | |
| 業務概要 | | | | 構造一式10 | | 住所 | 〒***-1010 大阪府西区*** 0-10-10 | 担当者 | 夷 十郎 | 所属 | | | |

「簡易入力」の「リスト」シート画面

選択リストデータ データの修正・追加・削除後に右の「更新」ボタンをクリックしてください。 更新

| 画面 | 区分 | No. | 登録文字 | 分類No. | 分類 |
|----|----|------|-----------------------------|-------|------|
| | | 42 | 組 積 造 | | |
| | | 43 | 補強コンクリートブロック造 | | |
| | | 44 | 鉄 骨 造 | | |
| | | 45 | 鉄筋コンクリート造 | | |
| | | 46 | 鉄骨鉄筋コンクリート造 | | |
| | | 47 | 無筋コンクリート造 | | |
| | | 48 | その他 | | |
| | | 99 | | | |
| | 用途 | 8010 | 一戸建ての住宅 | 1 | 住宅 |
| | | 8020 | 長屋 | 1 | 住宅 |
| | | 8030 | 共同住宅 | 1 | 住宅 |
| | | 8040 | 寄宿舎 | 1 | 住宅 |
| | | 8050 | 下宿 | 1 | 住宅 |
| | | 8060 | 住宅で事務所、店舗その他これらに類する用途を兼ねるもの | 1 | 住宅 |
| | | 8070 | 幼稚園 | 2 | 学校 |
| | | 8080 | 小学校 | 2 | 学校 |
| | | 8090 | 中学校または高等学校 | 2 | 学校 |
| | | 8100 | 養護学校、盲学校または聾学校 | 2 | 学校 |
| | | 8110 | 大学または高等専門学校 | 2 | 学校 |
| | | 8120 | 専修学校 | 2 | 学校 |
| | | 8130 | 各種学校 | 2 | 学校 |
| | | 8140 | 図書館その他これに類するもの | 3 | 公共施設 |
| | | 8150 | 博物館その他これに類するもの | 3 | 公共施設 |
| | | 8160 | 神社、寺院、教会その他これらに類するもの | 4 | 民間施設 |
| | | 8170 | 養老院その他これに類するもの | 4 | 民間施設 |
| | | 8180 | 託児所その他これに類するもの | 4 | 民間施設 |
| | | 8190 | 助産所 | 4 | 民間施設 |
| | | 8200 | 有料老人ホーム | 4 | 民間施設 |
| | | 8210 | 児童福祉施設等(前4項に掲げるものを除く。) | 4 | 民間施設 |
| | | 8220 | 隣保館 | 4 | 民間施設 |
| | | 8230 | 公衆浴場(個室付浴場業に係る公衆浴場を除く。) | 6 | 娯楽場 |
| | | 8240 | 診療所(患者の収容施設のあるものに限る。) | 4 | 民間施設 |
| | | 8250 | 診療所(患者の収容施設のないものに限る。) | 4 | 民間施設 |

「簡易入力」の「リスト」シート画面（メッセージ表示時）

選択リストデータ データの修正・追加・削除後に右の「更新」ボタンをクリックしてください。 更新

| 画面 | 区分 | No. | 登録文字 | 分類No. | 分類 |
|----|----|------|---------------|-------|------|
| | | 42 | 組 積 造 | | |
| | | 43 | 補強コンクリートブロック造 | | |
| | | 44 | 鉄 骨 造 | | |
| | | 45 | 鉄筋コンクリート造 | | |
| | | 46 | 鉄骨鉄筋コンクリート造 | | |
| | | 47 | 無筋コンクリート造 | | |
| | | 48 | その他 | | |
| | | 99 | | | |
| | 用途 | 8010 | 一戸建て | 1 | 住宅 |
| | | 8020 | 長屋 | 1 | 住宅 |
| | | 8030 | 共同住宅 | 1 | 住宅 |
| | | 8040 | 寄宿舎 | 1 | 住宅 |
| | | 8050 | 下宿 | 1 | 住宅 |
| | | 8060 | 住宅で事 | 1 | 住宅 |
| | | 8070 | 幼稚園 | 2 | 学校 |
| | | 8080 | 小学校 | 2 | 学校 |
| | | 8090 | 中学校ま | 2 | 学校 |
| | | 8100 | 養護学校 | 2 | 学校 |
| | | 8110 | 大学また | 2 | 学校 |
| | | 8120 | 専修学校 | 2 | 学校 |
| | | 8130 | 各種学校 | 2 | 学校 |
| | | 8140 | 図書館そ | 3 | 公共施設 |
| | | 8150 | 博物館そ | 3 | 公共施設 |
| | | 8160 | 神社、寺 | 4 | 民間施設 |

確認

このシートの内容は各画面の選択リスト項目のデータです。
不適切な入力や変更を行うとシステムが正常に動作しなくなります。
入力を中断してこのシートの表示を続けますか？

OK キャンセル

このシートは原則ユーザー事務所では入力する必要が無いので上記のようなメッセージを表示します。
あらかじめ登録してある内容を変更する必要のあった場合は修正可能ですが、慎重に行ってください。

4.プロジェクト管理データベースと士法帳簿の印刷

概要

「プロジェクト管理データベース」は、建築士事務所が受託した物件の重要情報を1件1行に記録し、管理して行きます。

「プロジェクト管理データベース」の「メニュー画面」から、入力するデータベースを選定します。建築士法で定められた「業務帳簿」を印刷する場合は、「帳簿形式出力」ボタンを押してください。

入力済みデータは新しいJAAF-MSTで引き続き利用できます。2014版以降のデータは自動コピーできます。「バージョンアップ時のデータ移行」のページを参照ください。

PROJ管理データベースのメニュー画面

建築士事務所マネジメント支援ツール < JAAF-MST 2020 >

プロジェクト管理データベース・業務帳簿

★STARTのMENUに戻る

最大登録可能件数：10000件

本システムはスタートファイルのIDと解除キーの適正な入力がないため、試供版としての扱いとなり一部印刷上の制限が設定されます。

データベース(台帳)のワークシートではユーザー設定エリア以外は列の入れ替えや削除、挿入をするとシステムが正しく機能しません。絶対に行わないでください。ただし、列の幅の値調整や文字の大きさ、フォントの変更はユーザー側で調整できます。

このデータベースへの入力は、「PROJ管理台帳・帳簿印刷システム」ファイル(menu-projkanri)にて行ってください。

ただし、「PROJ管理台帳・帳簿印刷システム」ファイルと併用しない場合は、この台帳に直接入力することはできます。直接入力方式を選択し、入力を開始した後に、「PROJ管理台帳・帳簿印刷システム」ファイルで入力し登録すると、入力済情報の消滅等が発生しますので、ご注意ください。

建築士法による帳簿を印刷する場合は、「帳簿形式出力用」タブに移動し、上部にある入力エリアに出力したいプロジェクトのシリアル番号を入力してください。

| | |
|-----------------|--|
| PROJ管理データベース(1) | 1行に1件のプロジェクトを記録するリスト形式のデータベースです。 |
| PROJ管理データベース(2) | 2014版から追加された工事費総額、施工者と委託先の3項目以降の入力シートです。 |
| 帳簿形式出力 | 建築士法で定められた帳簿を印刷します。(形式は本ツール独自書式です) |

TECTOPLAN 2013,2014,2015,2016,2019,2020

「スタート」ファイルのボタンで「簡易入力」を選択すると、上図のMENU」タブが開きます。「このブックには、ほかのデータソースへのリンクが含まれています」というメッセージウィンドウが出ましたら、「更新する」を選択してください。

この「MENU」では、次の2つの機能が選択できます。

- 1) 「プロジェクト管理データベース (1) 、 (2) 」へのデータ入力
- 2) 「帳簿形式台帳」の印刷

原則として、「プロジェクト管理データベース(台帳)」への入力は「簡易入力」ファイルを利用しておこないますので、この「プロジェクト管理データベース(台帳)」は内容確認やこのデータをユーザー事務所のマネジメント上のシステムに应用するとき等に関することになります。

ただし、「簡易入力」を利用せず、直接入力する方法を選択することもできます。一度、直接入力した後に「簡易入力」を利用するとデータの記録に不整合が生じることがありますので、「プロジェクト管理データベース」でデータが正しく入力されたかを確認してください。

「帳簿形式出力」は、建築士法で定められた「業務帳簿」の印刷をおこないます。上部の黄色セルの「シリアル番号」欄に希望の物件のシリアル番号を入力すると、対応した情報が表示されますので、内容を確認の上出力します。この帳簿は、基本的に「誰か」に提出するものではなく、事務所に備えておくべきものです。紙に印刷して保存する方法の他、PDF化してデータとして保存する事もできますが、管理が楽な後者の方法をお勧めします。

「プロジェクト管理データベース（1）」の画面（横長シートにつき、分割表示）

PROJ管理DB（業務記録台帳入力シート）

| 士法第二十四条の四第1項の規定による帳簿の転載情報 | | | | | | | | | | | | | |
|---------------------------|------------|-------|--------|----------------|----------|--------|------------------------|------------------|----------|-------------------|--------------|--------------|-------|
| 基本事項 | | | | 建設主 | | | | | | | | | |
| シリアル番号 | 受付日 | PMコード | 件名 | 種別 | 顧客コード | 氏名又は名称 | ふりがな | 〒 | 住所（所在地） | 建設主電話 | 建設主FAX | 建設主区分 | 建設主住所 |
| 0001 | 2012/12/10 | HON | 120820 | 〇〇産業ビル新築工事 | 建築設計監理 | 10001 | 〇〇産業 試験 一郎 | まきまきさん まきまきさん | 123-456 | 東京都港区1-2-3 | 03-789-4561 | 03-789-4562 | 法人 |
| 0002 | 1981/2/18 | RG | 810215 | 建設部新築工事 | 建築設計監理 | 30003 | 建設 一郎 | わたなべ いちろう | 144-1234 | 東京都足立区**1-2-3 | 03-9876-**** | 03-9876-**** | 個人 |
| 0003 | 2012/12/10 | WR-FB | 130125 | レストラン RES 改修工事 | 改修設計監理業務 | 30004 | (株)施設工業 代表取締役 池野 実男 | わんがんこう まきまきさん | 144-1234 | 千葉県千葉市**区**1-**-8 | 043-287-**** | 043-287-**** | 法人 |

| 建設主と関係者（依頼主・請求先） | | | | | | | | | | | | | |
|------------------|-------|------------------------|------------------|----------|-------------------|--------------|--------------|-------|------------------|------------|------------|-----------|------------|
| 建設主と関係者 | 顧客コード | 氏名又は名称 | ふりがな | 〒 | 住所（所在地） | 電話 | FAX | 建設主区分 | 契約関係の種類 | 新築額 | 業務受託日 | 契約年月日 | 業務終了日 |
| 1 | 10001 | 〇〇産業 試験 一郎 | まきまきさん まきまきさん | 123-456 | 東京都港区1-2-3 | 03-789-4561 | 03-789-4562 | 法人 | 設計 工事監理 手続代理 その他 | ¥6,000,000 | 2012/1/1 | 2012/7/15 | 2012/12/15 |
| 1 | 30003 | 建設 一郎 | わたなべ いちろう | 144-1234 | 東京都足立区**1-2-3 | 03-9876-**** | 03-9876-**** | 個人 | 設計 工事監理 手続代理 | ¥1,000,000 | | 2011/4/1 | 2011/9/15 |
| 1 | 30004 | (株)施設工業 代表取締役 池野 実男 | わんがんこう まきまきさん | 144-1234 | 千葉県千葉市**区**1-**-8 | 043-287-**** | 043-287-**** | 法人 | 設計 工事監理 | ¥1,500,000 | 2012/11/15 | 2012/12/1 | 2013/2/15 |

| 敷地 | | | | | | | | | | | | | |
|------|-----------------|----------|---------------|--------|---------------|------|------|------------|-----------|----------|----------|--------|----|
| 日 | 敷地名地番 | 〒 | 敷地住所表示 | 敷地面積 | 敷地面積 (登記簿) | 用途地番 | 防火地番 | その他の 地番 | 建ぺい率 % | 容積率 % | 名称 | 用途 | 工種 |
| 2/8 | 江戸川区霞小島1-1035-1 | 123-4567 | 江戸川区霞小島1-23-8 | 71.154 | | | | | 60 | 300 | 霞小島ビル | 店舗兼事務所 | 新築 |
| 1/19 | 江戸川区江戸川1-*** | 144-0000 | 江戸川区江戸川1-*** | 95.531 | | | | | 60 | 200 | 建設部の住宅 | 戸建住宅 | 新築 |
| 1/15 | 千葉県葛飾市***-1 | 294-0000 | 千葉県葛飾市***-1 | 120 | 120 | 110 | 指定なし | 7/他の地番 | 40 | 80 | レストランRST | 飲食店 | 改修 |

| 工事施工者① | | | | | | | | | | | | | |
|--------|-----------|-----------|------------|-----------|--------|----------------|------------|---------|----------------|--------|-------|-----------|-------------|
| 工 期 | 工事着手日 | 工事竣工日 | 使用開始日 | 年月日 | No. | 主事又は専任技師 氏名 | 年月日 | No. | 主事又は専任技師 氏名 | 施工者コード | 施工者区分 | 事業所名 | 代表者 |
| 77 | 2011/10/5 | 2012/12/1 | 2012/12/25 | 2011/9/5 | 731 | 江戸川 太郎 | 2012/12/15 | 192837 | 江戸川 太郎 | 40004 | 総合 | 重工建設(株) | 代表取締役 長久 太郎 |
| 80 | 2012/4/13 | 2012/9/10 | 2012/10/1 | 2012/3/15 | 123456 | *** | 2012/9/15 | 7890123 | *** | 40003 | | (有)江戸川工務店 | 江戸川 三郎 |
| 90 | 2012/12/1 | 2013/1/30 | 2013/2/5 | | | | | | | 40002 | | (有)山口建設 | 山口 一夫 |

| 業務委託先① | | | | | | | | | | | | | |
|--------|-------------|-------------|-------------|-------------|--------|-------------|--------|-------------|--------|-------------|--------|-------------|--------|
| 建設主コード | 代表建設主 名称 | 代表建設主 住所 | 代表建設主 名称 | 代表建設主 住所 | 建設主コード | 代表建設主 名称 | 建設主コード | 代表建設主 名称 | 建設主コード | 代表建設主 名称 | 建設主コード | 代表建設主 名称 | 建設主コード |
| 10002 | 建設 五郎 | 1歳 | 10003 | 建設 三郎 | 1歳 | 建設 一郎 | 10004 | 建設 五郎 | 10005 | 建設 三郎 | 10006 | 建設 一郎 | 10007 |
| 10001 | 〇〇 一夫 | 1歳 | 10001 | 〇〇 一夫 | 1歳 | 建設 一郎 | 10004 | 建設 五郎 | 10005 | 建設 三郎 | 10006 | 建設 一郎 | 10007 |
| 10001 | 〇〇 一夫 | 1歳 | | | | | | | | | | | |

| 業務委託先② | | | | | | | | | | | | | |
|--------|-------------|-------------|-------------|-------------|--------|-------------|--------|-------------|--------|-------------|--------|-------------|--------|
| 建設主コード | 代表建設主 名称 | 代表建設主 住所 | 代表建設主 名称 | 代表建設主 住所 | 建設主コード | 代表建設主 名称 | 建設主コード | 代表建設主 名称 | 建設主コード | 代表建設主 名称 | 建設主コード | 代表建設主 名称 | 建設主コード |
| 10002 | 建設 五郎 | 1歳 | 10003 | 建設 三郎 | 1歳 | 建設 一郎 | 10004 | 建設 五郎 | 10005 | 建設 三郎 | 10006 | 建設 一郎 | 10007 |
| 10001 | 〇〇 一夫 | 1歳 | 10001 | 〇〇 一夫 | 1歳 | 建設 一郎 | 10004 | 建設 五郎 | 10005 | 建設 三郎 | 10006 | 建設 一郎 | 10007 |
| 10001 | 〇〇 一夫 | 1歳 | | | | | | | | | | | |

「プロジェクト管理データベース（１）」の項目一覧

| | | | |
|---------------|---------------|-------------------|----------------|
| 1) シリアル番号 | 敷 地 | 工事施工者① | 業務委託先① |
| 2) 受付日 | 34) 敷地地名地番 | 64) 施工者コード | 100) 種別 |
| 基本事項 | 35) 〒 | 65) 施工者区分 | 101) 事務所コード |
| 3) PRコード | 36) 敷地住居表示 | 66) 事業所名 | 102) 事務所名 |
| 4) 件No. | 37) 敷地面積 | 67) 代表者 | 103) 代表者 |
| 5) 件名 | 38) 敷地面積（登記上） | 68) 許可番号等 | 104) 〒 |
| 6) 種別 | 39) 敷地面積(法規上) | 69) 〒 | 105) 住所（所在地） |
| 建築主 | 40) 用途地域 | 70) 住所（所在地） | 106) 電話 |
| 7) 顧客コード | 41) 防火地域 | 71) 電話 | 107) FAX |
| 8) 氏名又は名称 | 42) その他の 地域地区 | 72) FAX | 108) 資格種別 |
| 9) ふりがな | 43) 建ぺい率% | 73) 担当者 | 109) 登録番号 |
| 10) 〒 | 44) 容 積 率% | 74) 所属 | 110) 業務概要 |
| 11) 住所（所在地） | 建築物 | 75) 電話 | 111) 担当者 |
| 12) 建築主電話 | 45) 名 称 | その他の工事施工者② | 112) 担当者所属 |
| 13) 建築主FAX | 46) 用途 | 76) 施工者コード | 113) 担当者電話 |
| 14) 建築主区分 | 47) 工種 | 77) 施工者区分 | 業務委託先② |
| 契約の相手方 | 48) 構造 | 78) 事業所名 | 114) 種別 |
| （依頼主・請求先） | 49) 地上階数 | 79) 代表者 | 115) 事務所コード |
| 15) 建築主と同じ=1 | 50) 地下階数 | 80) 許可番号等 | 116) 事務所名 |
| 16) 顧客コード | 51) 建築面積 | 81) 〒 | 117) 代表者 |
| 17) 氏名又は名称 | 52) 延 面 積 | 82) 住所（所在地） | 118) 〒 |
| 18) ふりがな | 53) 建蔽率 | 83) 電話 | 119) 住所（所在地） |
| 19) 〒 | 54) 容積率 | 84) FAX | 120) 電話 |
| 20) 住所（所在地） | 工 期 | 85) 担当者 | 121) FAX |
| 21) 電話 | 55) 工事着手日 | 86) 所属 | 122) 資格種別 |
| 22) FAX | 56) 工事竣工日 | 87) 電話 | 123) 登録番号 |
| 23) 建築主区分 | 57) 使用開始日 | 業務担当建築士名 | 124) 業務概要 |
| 契約関係 | 確認済証 | 88) 建築士コード | 125) 担当者 |
| 24) 受託業務の種類 | 58) 年月日 | 89) 代表建築士 | 126) 担当者所属 |
| 25) 受託業務の種類 | 59) No. | 90) 代表建築士資格 | 127) 担当者電話 |
| 26) 受託業務の種類 | 60) 主事又は審査機関 | 91) 建築士コード | その他 |
| 27) 受託業務の種類 | 検査済証 | 92) 意匠担当者名 | 128) 法第二十四条第三項 |
| 28) 受託業務の種類 | 61) 年月日 | 93) 意匠担当者資格 | の規定により管理建築 |
| 29) 受託業務の種類 | 62) No. | 94) 建築士コード | 士より意見が述べられ |
| 30) 報酬額 | 63) 主事又は審査機関 | 95) 構造担当者名 | たときの意見の概要 |
| 31) 業務受託日 | | 96) 構造担当者資格 | 129) 左記意見が |
| 32) 契約年月日 | | 97) 建築士コード | 述べられた日 |
| 33) 業務終了日 | | 98) 建築設備士名 | 130) 備考 |
| | | 99) 建築設備士資格 | |

「プロジェクト管理データベース（２）」の項目一覧

| | | | |
|-------------------|-------------------|-------------------|---------------|
| 1)シリアル番号 | その他の工事施工者⑤ | 工事施工者⑧ | 業務委託先③ |
| 2) 受付日 | 33)施工者コード | 69)施工者コード | 105)種別 |
| 基本事項 | 34)施工者区分 | 70)施工者区分 | 106)事務所コード |
| 3) PRコード | 35)事業所名 | 71)事業所名 | 107)事務所名 |
| 4) 件No. | 36)代表者 | 72)代表者 | 108)代表者 |
| 5) 件名 | 37)許可番号等 | 73)許可番号等 | 109)〒 |
| 6) 種別 | 38)〒 | 74)〒 | 110)住所（所在地） |
| 工事費総額 | 39)住所（所在地） | 75)住所（所在地） | 111)電話 |
| 7)税込額 | 40)電話 | 76)電話 | 112)FAX |
| 8)税抜き額 | 41)FAX | 77)FAX | 113)資格種別 |
| その他の工事施工者③ | 42)担当者 | 78)担当者 | 114)登録番号 |
| 9)施工者コード | 43)所属 | 79)所属 | 115)業務概要 |
| 10)施工者区分 | 44)電話 | 80)電話 | 116)担当者 |
| 11)事業所名 | その他の工事施工者⑥ | その他の工事施工者⑨ | 117)担当者所属 |
| 12)代表者 | 45)施工者コード | 81)施工者コード | 118)担当者電話 |
| 13)許可番号等 | 46)施工者区分 | 82)施工者区分 | 業務委託先④ |
| 14)〒 | 47)事業所名 | 83)事業所名 | 119)種別 |
| 15)住所（所在地） | 48)代表者 | 84)代表者 | 120)事務所コード |
| 16)電話 | 49)許可番号等 | 85)許可番号等 | 121)事務所名 |
| 17)FAX | 50)〒 | 86)〒 | 122)代表者 |
| 18)担当者 | 51)住所（所在地） | 87)住所（所在地） | 123)〒 |
| 19)所属 | 52)電話 | 88)電話 | 124)住所（所在地） |
| 20)電話 | 53)FAX | 89)FAX | 125)電話 |
| その他の工事施工者④ | 54)担当者 | 90)担当者 | 126)FAX |
| 21)施工者コード | 55)所属 | 91)所属 | 127)資格種別 |
| 22)施工者区分 | 56)電話 | 92)電話 | 128)登録番号 |
| 23)事業所名 | その他の工事施工者⑦ | その他の工事施工者⑩ | 129)業務概要 |
| 24)代表者 | 57)施工者コード | 93)施工者コード | 130)担当者 |
| 25)許可番号等 | 58)施工者区分 | 94)施工者区分 | 131)担当者所属 |
| 26)〒 | 59)事業所名 | 95)事業所名 | 132)担当者電話 |
| 27)住所（所在地） | 60)代表者 | 96)代表者 | 業務委託先⑤ |
| 28)電話 | 61)許可番号等 | 97)許可番号等 | 133)種別 |
| 29)FAX | 62)〒 | 98)〒 | 134)事務所コード |
| 30)担当者 | 63)住所（所在地） | 99)住所（所在地） | 135)事務所名 |
| 31)所属 | 64)電話 | 100)電話 | 136)代表者 |
| 32)電話 | 65)FAX | 101)FAX | 137)〒 |
| | 66)担当者 | 102)担当者 | 138)住所（所在地） |
| | 67)所属 | 103)所属 | 139)電話 |
| | 68)電話 | 104)電話 | 140)FAX |

「プロジェクト管理データベース（２）」の項目一覧（つづき）

| | | |
|---------------|---------------|-----------|
| 141)資格種別 | 業務委託先⑧ | 211)資格種別 |
| 142)登録番号 | 175)種別 | 212)登録番号 |
| 143)業務概要 | 176)事務所コード | 213)業務概要 |
| 144)担当者 | 177)事務所名 | 214)担当者 |
| 145)担当者所属 | 178)代表者 | 215)担当者所属 |
| 146)担当者電話 | 179)〒 | 216)担当者電話 |
| | 180)住所（所在地） | |
| 業務委託先⑥ | 181)電話 | |
| 147)種別 | 182)FAX | |
| 148)事務所コード | 183)資格種別 | |
| 149)事務所名 | 184)登録番号 | |
| 150)代表者 | 185)業務概要 | |
| 151)〒 | 186)担当者 | |
| 152)住所（所在地） | 187)担当者所属 | |
| 153)電話 | 188)担当者電話 | |
| 154)FAX | 業務委託先⑨ | |
| 155)資格種別 | 189)種別 | |
| 156)登録番号 | 190)事務所コード | |
| 157)業務概要 | 191)事務所名 | |
| 158)担当者 | 192)代表者 | |
| 159)担当者所属 | 193)〒 | |
| 160)担当者電話 | 194)住所（所在地） | |
| 業務委託先⑦ | 195)電話 | |
| 161)種別 | 196)FAX | |
| 162)事務所コード | 197)資格種別 | |
| 163)事務所名 | 198)登録番号 | |
| 164)代表者 | 199)業務概要 | |
| 165)〒 | 200)担当者 | |
| 166)住所（所在地） | 201)担当者所属 | |
| 167)電話 | 202)担当者電話 | |
| 168)FAX | 業務委託先⑩ | |
| 169)資格種別 | 203)種別 | |
| 170)登録番号 | 204)事務所コード | |
| 171)業務概要 | 205)事務所名 | |
| 172)担当者 | 206)代表者 | |
| 173)担当者所属 | 207)〒 | |
| 174)担当者電話 | 208)住所（所在地） | |
| | 209)電話 | |
| | 210)FAX | |

「プロジェクト管理データベース」の「メニュー」から「帳簿形式出力」で表示される書式

| 業 務 記 録 台 帳 | | | | | | | (土法第二十四条の四第1項の規定による帳簿) | |
|--|----------|--|-------------------|----------|--|--------------|------------------------|--|
| 件 名 | | 〇1〇1産業ビル新築工事 | | | | 件No. | 120820 | |
| 契約の相手方 | 氏名又は名称 | 〇〇産業 試験 一郎 | | | | | | |
| | 住所(所在地) | 〒123-456 電話: 03-789-4561 FAX: 03-789-4562 東京都港区芝1-2-3 | | | | | | |
| 受託業務の種類 | | 設計 工事監理 手続代理 その他 | | | | | | |
| 報酬額 | | ¥6,000,000 | | 契約年月日 | 平成24年7月15日 | 業務終了日 | 平成24年12月8日 | |
| 受託業務の概要 | | | | | | | | |
| 建築主 | 氏名又は名称 | 〇〇産業 試験 一郎 | | | | | | |
| | 住所(所在地) | 〒123-456 電話: 03-789-4561 FAX: 03-789-4562 東京都港区芝1-2-3 | | | | | | |
| 敷 地 | 地名地番 | 江戸川区西小岩1-1935-1 | | | | | | |
| | 住居表示 | 江戸川区西小岩1-23-8 〒123-**** | | | | | | |
| | 敷地面積 | 71.164 m ² | | | | | | |
| | 用途地域 | 住居 | 建ペイ率 | 60 % | | | | |
| | 防火地域 | 準防火 | 容 積 率 | 300 % | | | | |
| | その他の地域地区 | 第2種高度 | | | | | | |
| 建築物 | 名 称 | 西小岩ビル | | | | | | |
| | 用 途 | 店舗兼事務所 | | | | | | |
| | 工事種別 | 新築 | 構 造 | 鉄骨造 | | | | |
| | 規 模 | 地 上 3 階 (地下 1 階) | | | | | | |
| | 建築面積 | 57.6 m ² | 建ペイ率 | 80.94 % | 総工事費 | ¥157,500,000 | | |
| | 延べ面積 | 169.92 m ² | 容 積 率 | 238.77 % | 税抜き額 | ¥150,000,000 | | |
| | 工 期 | 着工 平成23年10月5日 竣工 平成24年12月1日 使用開始 | | | | | | |
| | 申請関連 | 確認済証 | 平成23年9月8日 番号: 751 | | | 主事等 | 江戸川 太郎 | |
| 検査済証 | | 平成24年12月15日 番号: 192837 | | | 主事等 | 江戸川 太郎 | | |
| 施工者 1~2 3件目以降は次頁 | 氏名又は名称 | 重工建設(株)1 代表取締役 長大太郎1 | | | (有)〇〇建装2 〇〇 一夫2 | | | |
| | 住所(所在地) | 〒238-0111 電話: 046-822-1111 神奈川県横須賀市** 9-*5-111 | | | 〒123-2222 電話: 03-999-***2 東京都練馬区** 1-*2-222 | | | |
| | 許可番号等 | 特定建設工事業 神奈川県知事許可 第** | | | (般) -*****2 | | | |
| | 担当者名 | 軽部 恵介1 電話: 090-987-1111 | | | 〇〇2 電話: 03-999-2222 | | | |
| 業務担当建築士名 | | 代表建築士: 建築 五郎 構造担当: 構造 進 | | | 意匠担当: 意匠 三郎 建築設備士: 設備 真一 | | | |
| 業務委託先 1~2 3件目以降は次頁 | 種別・資格 | 構造1 構造建築士1 8888111 | | | 設備2 建築設備士2 111222 | | | |
| | 氏名又は名称 | 江戸川設計 1 | | | 荒川設備 2 | | | |
| | 住所(所在地) | 〒***-1111 電話: 03-765-1111 江戸川区西町1 | | | 〒***-2222 電話: 03-111-2222 江東区南砂2 | | | |
| | 業務概要 | 構造一式1 | | | 設備一式2 | | | |
| 法第二十四条第三項の規定により管理建築士より意見が述べられたときの意見の概要 | | 特になし | | | | | 意見を述べた日 | |
| 備考 | | **** | | | | | | |

| 業務記録台帳(その2) | | | 〇1〇1産業ビル新築工事 | | 件No. 120820 |
|-----------------------|-------------|--|---|--|----------------|
| 施工 会社 3～10 | 氏名又は名称 | (有) 第三建装 □□ 三太 | (有) 第四工務店 □□ 四津朗 | | |
| | 住所 (所在地) | 〒1*3-3333 電話: 03-333-**** 東京都葛飾区** 1-*2-333 | 〒123-4444 電話: 03-444-***1 東京都大田区** 1-*2-444 | | |
| | 許可番号等 | (般) -*****3 | (般) -*****4 | | |
| | 担当者名 | □□ 三郎 電話: 03-333-**** | □□ 四助 電話: 03-444-***1 | | |
| | 氏名又は名称 | (株)第五設備 □□ 五郎 | 第六工事(有) □□ 六太郎 | | |
| | 住所 (所在地) | 〒123-5555 電話: 03-555-***2 東京都渋谷区** 1-*2-555 | 〒123-6666 電話: 03-666-***1 東京都練馬区** 1-*2-666 | | |
| | 許可番号等 | (般) -*****5 | (般) -*****6 | | |
| | 担当者名 | □□ 五郎 電話: 03-555-***1 | □□ 六 電話: 03-666-***1 | | |
| | 氏名又は名称 | (有) セブンビルド □□ 七介 | 八方電工(株) □□ 八郎 | | |
| | 住所 (所在地) | 〒123-7777 電話: 03-777-***1 東京都品川区** 1-*2-777 | 〒123-8888 電話: 03-888-***1 東京都江東区** 1-*2-888 | | |
| | 許可番号等 | (般) -*****7 | (般) -*****8 | | |
| | 担当者名 | □□ 七男 電話: 03-777-***1 | □□ 八太 電話: 03-888-***1 | | |
| | 氏名又は名称 | 九十九工務店 □□ 九太郎 | 丸十建工 □□ 十朗 | | |
| | 住所 (所在地) | 〒123-9999 電話: 03-999-***1 東京都目黒区** 1-*2-999 | 〒123-1010 電話: 03-010-***1 東京都豊島区** 1-*2-1010 | | |
| | 許可番号等 | (般) -*****9 | (般) -*****10 | | |
| | 担当者名 | □□ 九助 電話: 03-999-***1 | □□ 十吾 電話: 03-010-***1 | | |
| 業務 委託 先 3～10 | 種別・資格 | 構造 一級 *****33 | 設備 一級 *****44 | | |
| | 氏名又は名称 | 江戸川設計 江戸川 三郎 | 荒川設備 荒川 四士郎 | | |
| | 住所 (所在地) | 〒***-3333 電話: 03-XXX-3333 江戸川区* * 町3-3-3 | 〒***-4444 電話: 03-XXX-4444 東京都江東区*****4-4-4 | | |
| | 業務概要 | 構造一式3 | 構造一式4 | | |
| | 種別・資格 | 意匠 二級 *****55 | 意匠 一級 *****66 | | |
| | 氏名又は名称 | (有) 文教設計文教 五郎 | 相模設計相模 六輔 | | |
| | 住所 (所在地) | 〒***-5555 電話: 045-XXX-5555 埼玉県さいたま市*****5-5-5 | 〒***-6666 電話: 03-XXX-6666 渋谷区* * * -6-6 | | |
| | 業務概要 | 構造一式5 | 構造一式6 | | |
| | 種別・資格 | 構造 一級 *****77 | 設備 二級 *****88 | | |
| | 氏名又は名称 | 弁天構造設計大黒 七太郎 | 藤沢設備設計布袋 八助 | | |
| | 住所 (所在地) | 〒***-7777 電話: 043-****-7777 千葉市中央区* * -7-7-7 | 〒***-8888 電話: 0466-***-8888 神奈川県藤沢市* * * 8-8-8 | | |
| | 業務概要 | 構造一式7 | 構造一式8 | | |
| | 種別・資格 | 意匠・構造 一級 *****99 | 構造 一級 ***1010 | | |
| | 氏名又は名称 | 北海設計寿 九太郎 | 西日本構造研究所夷 十郎 | | |
| | 住所 (所在地) | 〒***-9999 電話: 011-***-9999 札幌市中央区* * * 9-9-9 | 〒***-1010 電話: 06-***-1010 大阪市西区* * 〇-10-10 | | |
| | 業務概要 | 構造一式9 | 構造一式10 | | |

5.業務報酬算定システムRESA5と 士法関係文書の印刷

概要

建築士事務所の業務報酬を計算し、見積書や請求書を作成、印刷するシステムで、報酬算定機能の他、建築士法による重要事項説明書・士法24条の8の書面及び四会連合の契約書本文印刷機能も合わせて備えています。



このRESA5では、同一フォルダ内に収められ、必要事項があらかじめ入力された次のファイルから必要なデータを転記します。

- 1) db-kihonjoho 2) db-projkanri 3) menu-projkanri
- 4) ★start 5) jaafmst-list

報酬の算定にあたっては、平成31年国土交通省告示第98号「建築士事務所の開設者がその業務に関して請求する事のできる報酬の基準」（以下「告示」という）に示された大原則（業務経費と技術料等経費の合算）に基づいています。

設計や工事監理業務という主要業務については、この告示の解説書に示された計算式を利用し、更に実面積に対応した人時間数も算定できるよう工夫しています。設計・工事監理業務報酬の算定時に成果品の選別等により業務量を調整することは告示にても認められていますが、その場合は調整した業務量（業務対象成果品等の内容）を示す必要がありますので、そのための業務範囲リストも用意してあります。

設計・工事監理業務以外の業務（部分委託業務、各種調査、各種手続き等その他業務等）では、建築士事務所のさまざまな受注形態に対応するため、一体型見積書、請求書（汎用タイプ）、図面枚数集計表、技術者ランク別集計表等も用意しています。

RESA-5のメニュー画面

事務所保全会員 本システムは正統版です F5.01

建築士事務所のマネジメント支援ツール JAAF-MST 2020 ★STARTのMENUに戻る

業務報酬算定システム RESA-5

平成31年国土交通省告示第98号準拠

重要事項説明書・士法24条の8文書作成、四会連合設計監理契約書印刷機能追加版

MENU

- 行いたい作業に応じたボタンを押すと該当のタブ(ワークシート)に移動します。
- 本システムで行える機能別にグループ分けしています。
- ボタンの名称はタブの名前にほぼ準拠しています。

ご使用の前に

| | |
|-------|--|
| 概要説明 | 当システムの概要、使用上の注意を記載しています。 |
| シート説明 | 各シート(タブ)を説明しています。シート保護解除可のシートがどうか確認できます。 |

RESA-5

入力シート A 建築士事務所の報酬算定と各種書式印刷のための必要情報を入力するエリア

告示98号 略算法を利用して算定する場合の書式

| | |
|----------------|--|
| 見積書設監タイプ | 略算法を利用して算定する場合に使用する見積書 |
| 請求書設監タイプ | 略算法を利用して算定する場合に使用する請求書 |
| 1-12類型 人時間計算表 | 類型1から12までの建物の人時間数を算定します。 |
| 13-15類型 人時間計算表 | 類型13から15までの戸建て住宅の人時間数を算定します。 |
| 内訳書 (A) | 見積書設監タイプに添付することを前提とした内訳書 |
| 内訳書 (B) | 簡易版の内訳書。ただし、人件費単価と経費係数を表示 |
| 業務範囲リスト1基本 | 受託対象の基本設計の成果物を示す一覧表で見積書等に添付して利用(木造戸建て以外) |
| 業務範囲リスト2実施 | 受託対象の実施設計の成果物を示す一覧表で見積書等に添付して利用(木造戸建て以外) |
| 業務範囲リスト3木造 | 木造戸建て住宅の受託対象の設計の成果物を示す一覧表で見積書等に添付して利用 |
| 業務範囲リスト4監理 | 受託対象の工事監理の業務内容を示す一覧表で見積書等に添付して利用 |
| 別添4追加的業務内訳書 | 告示別添4追加的業務がある場合の内訳書形式で見積書等に添付して利用 |

告示98号 略算法以外の算定 <作成回数の枚数に応じて算定する場合>

| | |
|-----------|---|
| 見積書枚数タイプ | 設計業務で図面枚数で集計する見積書。枚数、単価、金額は直接入力。 |
| 請求書枚数タイプ | 見積書枚数タイプに対応した請求書 |
| 図面リスト1基本 | 受託対象の基本設計図面ごとの報酬を集計するリスト。見積書枚数タイプに添付して使用(木造戸建て以外) |
| 図面リスト2実施 | 受託対象の実施設計図面ごとの報酬を集計するリスト。見積書枚数タイプに添付して使用(木造戸建て以外) |
| 図面リスト3木造 | 木造戸建て住宅の受託対象の設計図面ごとの報酬を集計するリスト。見積書枚数タイプに添付して使用 |
| 図面リスト添付監理 | 設計図面集計リスト利用の場合の工事監理業務のリスト。見積書枚数タイプに添付して使用 |

告示99号 略算法以外の算定 <技術者ランク別>

| | |
|------|------------------------|
| 人工算定 | 技術者ランクごとの業務量に応じて報酬額を算定 |
|------|------------------------|

耐震診断・耐震補強業務の報酬算定

| | |
|-------------|--|
| 耐震診断・耐震改修 | 告示670号による耐震診断、耐震改修の報酬算定、印刷 |
| 耐震診断 (旧・非木) | 非木造建物の耐震診断の見積りや請求を計算、印刷 (旧・東京都マニュアル掲載算定方式準拠) |
| 耐震診断 (旧・木造) | 木造建物の耐震診断・補強設計の見積りや請求を計算、印刷 (旧・東京都マニュアル掲載算定方式準拠) |

契約書、重要事項説明書・士法24条の8の書面入出力

| | |
|------------|---|
| 入力シート B | 四会連合契約書、再委託契約書、重要事項説明書、士法24条の8の書面を作成するための情報入力エリア。 |
| 四会設計監理契約書 | 四会連合の設計・工事監理契約書本文を印刷 ※約款、業務委託書などは別途購入必要 |
| 四会小規模建物契約 | 四会連合の小規模設計・工事監理契約書本文を印刷 ※約款、業務委託書などは別途購入必要 |
| 再委託注文書・請書 | 建築士事務所同士の再委託用の注文書・請書を印刷 |
| 重要事項説明書 | 士法24条の7の重要事項説明書を印刷 |
| 士法24条の8の書面 | 士法24条の8の書面を印刷 |

左図は、RESA5のメニュー画面です。

機能別にボタンをグループ分けしてあります。

ボタンを押すと、対象のシート(タブ)に移動します。

■概要説明

当システムの概要、使用上の注意を記載しています。

■解除キー入力

正規の登録者が、機能制限を解除する為のIDと解除キーを入力するシートです。また、同時に印刷物等のシート保護解除パスワードが表示されますので、それらシートの保護を解除し、文字の変更やセル幅調整などをする事ができます。

■入力シートA

このシートでは、報酬算定の対象となる物件の情報を入力します。

また、事務所の所在地や銀行口座情報などの登録もおこないます。入力されたデータによる計算結果も表示されますが、支払い条件等はそれを参照して入力できます。

印刷用シートに直接入力する場合が若干ありますが、原則としてほとんどの情報はこのシートに入力します。

■見積書設監タイプ

一般的な設計・工事監理業務及びこれらに付随する各種申請、その他業務等の報酬をまとめて表示できる見積書です。内訳書(A)、計算根拠表、業務範囲リスト等と一体で使用することを前提としています。設計・工事監理契約書は本システムには用意されていませんが、これらに添付することも可能です。

■請求書設監タイプ

見積書を提示し業務受注できた後に、見積書に記載の支払時期がきましたら本請求書を作成し、提出します。請求額と消費税は、本請求書に直接入力してください。時期によっては消費税を含まない立替え金等を合わせて請求する事もありますが、その場合、消費税を自動的に算出する事ができませんので、消費税は利用者にて直接入力してください。

■ 1-12類型人・時間計算表

類型1から12までの建物の設計などの業務で必要となる人時間数の計算経過を示す為の表を印刷します。切の良い面積値とは限らない実際の算定対象建物に対応させるため、国土交通省ホームページに平成31年度1月20日付けで掲載された官庁施設の設計業務等積算基準の「官庁施設の設計業務等積算要領」の計算式及び係数を用いています。客先に見積を提示する際に、この根拠となる計算プロセスと結果を示す事が可能となります。告示第98号から追加された、複合用途の場合の算定方法、一部の業務のみを行う場合の算定方法、難易度による調整方法などにも対応しています。複合用途建物の場合の算定では、かなり複雑になりますので、ケースが多いと思われる単一用途建物の比較的シンプルな形状の書式も用意しました。

■ 13-15類型人・時間計算表

類型13から15までの戸建て住宅の設計などの業務で必要となる人時間数の算定根拠を示す為の表を印刷します。切の良い面積値とは限らない実際の算定対象建物に対応させるため、告示が設定している基準面積間を直線補間方式で計算しています。客先に見積を提示する際に、この根拠となる計算プロセスと結果を示す事が可能となります。

■ 内訳書（A）

見積書設監タイプに添付することを前提とした内訳書です。入力エリアで入力・選択した値や条件とその計算経過を示しています。この内訳書は消費税抜きの金額で計算します。

■ 内訳書（B）

内訳書（A）と異なり、業務内容の調整にともなう低減調整欄を省略してあり内訳書としては簡易版となります。（低減を行う場合は経費係数で調整してください。）

ただし、人件費単価と経費係数も表示して計算しており、見積書としても利用できます。その他業務も含める事ができます。

また、設計、工事監理共、総合、構造、設備の内訳も表示していますので、構造事務所や設備事務所の方も利用可能です。

■ 業務範囲リスト1基本設計

告示の別添一に記載されている標準業務内容の内、戸建木造住宅以外の建築物の基本設計の成果物を一覧にした書類で、見積書に添付して利用する事を前提としています。

告示に示されている業務内容（成果物）を必ずしもどの物件でも全て行うということではなく、場合により業務範囲を調整する場合がありますので、その範囲を○印の有無にて表示します。

■ 業務範囲リスト2実施設計

"告示の別添一に記載されている標準業務内容の内、戸建木造住宅以外の建築物の実施設計の成果物を一覧にした書類で、見積書に添付して利用する事を前提としています。

告示に示されている業務内容（成果物）を必ずしもどの物件でも全て行うということではなく、場合により業務範囲を調整する場合がありますので、その範囲を○印の有無にて表示します。

■ 業務範囲リスト3木造戸建て

告示の別添一に記載されている標準業務内容の内、戸建木造住宅の建築物の基本設計と実施設計の成果物を一覧にした書類で、見積書に添付して利用する事を前提としています。

告示に示されている業務内容（成果物）を必ずしもどの物件でも全て行うということではなく、場合により業務範囲を調整する場合がありますので、その範囲を○印の有無にて表示します。

■ 業務範囲リスト4監理

告示の別添一に記載されている標準業務内容の内、工事監理業務内容を一覧にした書類で、見積書に添付して利用する事を前提としています。

告示に示されている業務内容（成果物）を必ずしもどの物件でも全て行うということではなく、場合により業務範囲を調整する場合がありますので、その範囲を○印の有無にて表示します。

■ 別添四追加的業務内訳書

告示第98号から、整理・追加された「追加的業務」の全項目を網羅し、個々に設定したそれぞれの業務の人時間数を集約し、印刷できます。

■見積書汎用タイプ

一般的な設計・工事監理業務以外の各種の建築士事務所業務（特殊建築物調査定期報告、耐震診断、3Dパース作成、現地調査等）用の汎用見積書です。所在地、用途、構造、規模は入力エリアでの入力内容が反映されますが、単価、数量、金額はこのシートに直接入力してください。

■請求書汎用タイプ

見積書汎用タイプに対応した請求書です。件名は入力エリアでの入力内容が反映され、単価、数量、金額などは見積書の入力内容が表示されます。

■見積書枚数タイプ

設計業務で枚数でカウントするタイプ見積書です。件名、所在地、用途、構造、規模は入力エリアでの入力内容が反映されますが、枚数、単価、金額はこのシートに直接入力してください。

■請求書枚数タイプ

見積書枚数タイプに対応した請求書です。件名は入力エリアでの入力内容が反映され、単価、数量、金額などは見積書の入力内容が表示されます。

■図面リスト1基本設計

告示の別添一に記載されている標準業務内容の内、戸建木造住宅以外の建築物の基本設計の成果物を一覧にした書類で、その図面ごとの報酬額を意匠図集計します。見積書に添付して利用する事を前提としています。

■図面リスト2実施設計

告示の別添一に記載されている標準業務内容の内、戸建木造住宅以外の建築物の実施設計の成果物を一覧にした書類で、その図面ごとの報酬額を意匠図集計します。見積書に添付して利用する事を前提としています。

■図面リスト3木造戸建て

告示の別添一に記載されている標準業務内容の内、戸建木造住宅の建築物の基本設計と実施設計の成果物を一覧にした書類で、その図面ごとの報酬額を意匠図集計します。見積書に添付して利用する事を前提としています。

■図面リスト添付監理

設計図面集計リスト利用の場合の工事監理業務のリストで、工事監理は枚数・単価を基に算定で

きませんので、推定報酬を適宜直接入力します。

見積書枚数タイプに添付して使用します。

■耐震診断・耐震改修

平成27年の告示第670号による耐震診断と耐震改修の見積書と請求書を作成できます。告示での算定の下になる国土交通省営繕公開の方程式を使い実面積に対応しています。

■耐震診断（旧-非木造）

次の木造用と共に2015版までに用意していた旧版の書式ですが、参考までに残してあります。

■耐震診断（旧-木造）

木造建物の耐震診断及び耐震補強設計業務の見積書、請求書を作成、印刷します。

■入力シートB

四会連合設計監理契約書本文、建築士法の規定による「重要事項説明書」、「土法24条の8の書面」、「再委託注文書・請書」を作成するための情報入力エリアです。これらの書式に必要な情報はかなり共通していますので、重複入力することなく有効に利用されます。

■四会連合設計監理契約書

四会連合の設計監理契約書の本文を印刷できます。印刷は本文のみで、その他約款などは販売されている四会連合の契約書一式を使用する前提です。入力シートAおよびBの情報を利用し、印刷専用の書式です。

■四会連合設計監理契約書（小規模向け）

四会連合の設計監理契約書（小規模向け）の本文を印刷できます。印刷は本文のみで、その他約款などは販売されている四会連合の契約書一式を使用するのは標準版と同じです。

■再委託注文書・請書

土法改正で定められた、協力事務所などへ再委託する際の注文書・請書を印刷できます。

■重要事項説明書

「重要事項説明書」の印刷イメージを確認し、印刷します。

■土法24条の8の書面

「土法24条の8の書面」印刷イメージを確認し、印刷します。

前ページの図は、RESA5の入力「入力シートA」の全体像です。

この「入力シートA」での入力について、共通の注意点などを次の各項目にまとめました。

- 1) 利用者の方が入力できるのは、黄色セル、紺色セルのみです。黄色セルでも建物用途やその他の状況によりグレー色に変わることがあり、その場合入力はできません。
- 2) 紺色セルで構成された右側のTB001等の表部分は、利用者が良く使う字句を登録するエリアです。
紺色セルに入力した登録情報は、黄色セルに該当する表の記号を入力することにより登録内容が表示され、手間をかけないようになっています。
あらかじめよく利用すると思われる値が入力されていますが、ユーザーにて自由に追加変更が可能です。
- 3) 水色セル部分は、黄色セルに入力された値により自動的に導かれて表示され、確認用にもなります。
- 4) 黄色セルの一部は「リスト選択方式」となっています。
- 5) 数字は半角で入力して下さい。
- 6) <参照用> という表は、プロジェクト管理データベースや基本情報データベースの情報を利用する場合シリアル番号やコード番号をの入力の手助けとるように設置されています。
物件、建築主や建築士等の基本情報を探しやすいように右側に10件程度の登録情報が参照できるリストを表示します。このリストの左上の黄色セルに値を入れると、その値から順に表示されます。
このシリアル番号やコード番号の入力は、すべての数値を入力せず、頭から0を除いた数値のみ入力してください。（例：20153の場合は153のみ。）

入力シートA 各エリア説明（1）

＜日事連 建築士事務所マネージメント支援ツール JAAF-MST 2020＞

建築士事務所業務報酬算定システム RESA5 MENU

入力エリア 入力は 及び 色セル（事前登録用）のみ可です。 R5.7

*印のコード、シリアル番号は下四桁の番号の前部の「0」を除いた数値のみ入力してください。（例：20153の場合、153と入力）

<基本事項入力>

■ 設計事務所基本事項登録（★startファイルへの入力済情報 修正は★startファイルで）

| | | |
|---------|-----------------------------------|-------------|
| 事務所名称 | 一級建築士事務所 株式会社 TCT設計 | 代表取締役 手塚戸五郎 |
| 法人・個人の別 | 法人 | |
| 所在地 | 東京都品川区*1-2-3 *ビル | |
| 電話・FAX | TEL:03-5544-XXXX FAX:03-5544-XXXX | |
| 所属協会 | (一社)東京都建築士事務所協会 | 会員番号 0 |

印刷書式（見積書等）に表示する事務所名称

3 下記の表示形式候補の中から番号(1～3)を選択してください。

| | | |
|---|---|----------------------|
| 1 | 事務所名称: 一級建築士事務所 株式会社 TCT設計 | 事務所名称は★startファイル登録内容 |
| | 名称修正: する 株式会社 TCT21設計 | ←採用 |
| 2 | 連続表示: 株式会社 TCT設計 代表取締役 手塚戸五郎 | |
| 3 | 2段表示: 上段 株式会社 TCT21設計 下段 代表取締役 手塚戸五郎 | |

確定 株式会社 TCT21設計
代表取締役 手塚戸五郎

■ 振込先登録

| 銀行名及び支店名 | 貯金種別 | 口座番号 | 口座名義 |
|-------------------|------|-------------|----------------------|
| 1 AA 銀行 BB支店 | 普通 | No XXXXXXXX | (株)NJR設計 代表取締役 ○○ ×× |
| 2 CC 銀行 DD支店 | 普通 | No XXXXXXXX | (株)NJR設計 代表取締役 ○○ ×× |
| 3 郵便貯金 記号: ****-* | | No XXXXXXXX | (株)NJR設計 代表取締役 ○○ ×× |

■ 報酬基本事項設定値

人件費単価 4,000 円/時間 初期値は便宜上「1円」と入力していますが、利用者にて独自に定めた単価を入力してください。

なお、参考に「国土交通省大臣官房技術調査課の設計業務委託技術者単価」のURLを記載します。
http://www.mlit.go.jp/tec/gyomu_tanka.html リンク

直接・間接経費係数 1.1 直接経費及び間接経費の合計額の直接人件費に対する係数を入力します。告示では1です。

技術料等経費 0 業務上発注される技術力、創造力等の対価として支払われる費用の直接人件費に対する係数を入力します。

経費係数 2.1 上記の「直接・間接経費の合計額+技術料等経費」の直接人件費に対する係数
※「経費係数」という表現は告示にはありませんが、便宜上RESA5で独自に設定した概念・表現です。

<基本事項入力>

このエリアは、物件共通の基本的な情報を入力します。事務所情報は、スタートファイルでの入力内容が反映されます。見積書に記載する発行者名はここで修正することができます。

ここで最も重要な人件費単価と経費係数を入力します。

人件費単価は、ユーザー事務所ですらに定めた値を入力してください。

製品版では初期値として1円として入力されていますが、この説明書では計算過程を説明しやすくするために、ホームページで公開している国土交通省が発注する公共工事の設計業務委託等の積算に用いるための技術者単価＝2019年度の設計業務委託等技術者単価（4000円）を採用しています。

直接・間接経費は、告示第98号に人件費の1.1倍と定められていますので、この値を初期値として入力しています。つまり、報酬は人件費の2.1倍になり、告示では表現されていませんが、RESA5では、この係数を「経費係数」と呼ぶことにしています。

報酬額は独自に定める技術料経費などの経費を加えた額となりますので、
 $\text{報酬} = \text{人件費} \times (2.1 + a)$ 倍となります。状況によっては経費係数は一定でなく、利用者事務所の状況や業務内容により数値が変動することになります。

入力シートA 各エリア説明（2）

<算定対象物件情報入力>

※算定方式・閲覧方式共通の算定対象物件情報を記入していただきます。

<算定対象物件情報入力>

シリアル番号 * 00005 ※シリアル番号は、PROJECT管理データベースで入力された該当物件の番号を入力

| | | |
|--------------------|---------------------------|-----------------------------------|
| ■ PRJコード | A 123 | 見積書等の件番号記載は B → 456 |
| ■ 件 No | B 456 | |
| 修正 | C | |
| ■ 件 名 | *****ビル | 確定 *****ビル |
| 修正 | | |
| ■ 建設地（当該地） | 0 | 確定 神奈川県横浜市〇-〇-〇 |
| 修正 | 神奈川県横浜市〇-〇-〇 | |
| ■ 建築主 | 仮定 太郎 | 確定 仮定 太郎 |
| ■ 見積書等宛先 | 上記建築主と異なる場合は下記に顧客コード入力 | |
| 顧客コード | * 30002 | 仮定 太郎 |
| ■ 日 付 | 2019/10/20 | |
| ■ 見積有効期限 | 3 ヶ月 | 2020/1/18 まで |
| ■ 見 積 No | EXMPL02001 | |
| ■ 複合用途の可否 | 複合用途 | 複合用途が選択されましたので下記の「用途B」にも入力してください。 |
| ■ 用途・類別・規模 | 用途A(主) | 用途B(従) |
| ・施設区分 | 6 | 5 |
| ・類別 | 1類 | 1類 |
| 戸建て住宅選択 | | |
| ・面積（S） | 用途A(主) 825 m ² | 用途B(従) 125 m ² |
| 本区分で標準値が適用できる面積範囲は | 下積 250坪 190m ² | 38坪 100m ² |
| | 上積 93000m ² | 23000m ² |
| 合算認定面積範囲内か | 範囲内 | 範囲内 |
| 共用部面積 | 50 m ² | ※入力不要 |
| 総面積 | 15坪 1000 m ² | |
| ・階 数 | 地上 4 階 | 4 階 |
| | 地下 0 階 | 0 階 |
| ・工事種別 | 1 | 1 |
| | 新築 | 新築 |
| ・構 造 | 2 | 2 |
| | R C造 | R C造 |

<算定対象物件情報入力>

このエリアは、見積対象物件固有の情報を入力します。

物件の情報は、プロジェクト管理データベースや基本情報データベースの顧客情報等を利用しますので、シリアル番号やコード番号を入力します。

修正したい場合、「修正」欄に入力すると入力されたデータが優先されて採用されます。

告示第98号から、複合用途に対応できるように変更されましたので、まず、単一用途か複合用途かを選択します。

それぞれの用途の「用途」、「類別」を選択し「面積」を数値入力します。

複合用途の場合、主たる用途の建物を「用途A（主）」側に入力し、共有部分面積がある場合「用途B（従）」の共有部分面積欄に入力します。

告示では、用途ごとに代表的な切りの良い面積応じた人・時間数の表が掲載されていますが、本システムでは国交省により公開されている方程式を利用して端数のある実面積に応じた人時間数が導かれますので、実際の延べ面積を入力してください。

「工事種別」や「構造」は、右側にある「TB001」の表から該当する内容を選んでその番号を入力します。

入力シートA 各エリア説明 (2)

＜算定対象業務範囲の確認＞

↓算定対象業務範囲を選択してください。

- 算定対象業務範囲
- ↓算定対象とする場合は「○」をしない場合は「×」を選択してください
- 1 調査企画業務 ☐ × 調査企画業務は略算法の対象外です
- 2 設計業務 ☐ ○
- 3 工事監理業務 ☐ ○
- 4 その他業務 ☐ ○ その他業務は略算法の対象外です

- 設計業務の範囲
- ↓いずれかを算定対象としない場合はその業務に「×」を選択してください
- 1 基本設計業務 ☐ ○
- 2 実施設計業務 ☐ ○
- | | | | | | | | |
|------|----|----|-----|----|-----|----|-----|
| 基本設計 | 1割 | 総合 | 28% | 構造 | 25% | 設備 | 27% |
| 実施設計 | 1割 | 総合 | 71% | 構造 | 75% | 設備 | 73% |
- 基本設計と実施設計の両方が選択されますので、業務比率の適応は不要となります。

- 業務分野の選択
- ↓いずれかを算定対象としない場合はその業務に「×」を選択してください
- 1 総合 ☐ ○
- 2 構造 ☐ ○
- 3 設備 ☐ ○

- 業務量確認 (ここまでの条件により算定した用途別の業務量を表示します)

| | | 用途A(主) | 用途B(従) | 人時数 |
|------|----|--------|--------|-----|
| 設計 | 総合 | 800 | 180 | |
| | 構造 | 250 | 42 | |
| | 設備 | 250 | 39 | |
| | 計 | 1,300 | 261 | |
| 工事監理 | 総合 | 220 | 46 | |
| | 構造 | 66 | 10 | |
| | 設備 | 67 | 9 | |
| | 計 | 353 | 65 | |
| 合計 | | 1,653 | 326 | |

＜難易度による割増＞

↓告示第98号別添三の3.4.5で示された難易度による割増率を実行する場合、該当項目の「○」を選択してください

| | | 用途A(主) 部分 | | | | 用途B(従) 部分 | | | |
|------|--------------------------------|-----------|------|--------|-----|-----------|------|--------|--|
| | | 選択 | 割増率 | 難易度割増率 | | 選択 | 割増率 | 難易度割増率 | |
| 1 総合 | 特殊な敷地上的建築物 | × | 1.05 | | | × | 1.05 | | |
| | 本道の建築物(小規模なものを除く。) | × | 1.35 | | | × | 1.35 | | |
| 2 構造 | 特殊な形状の建築物 | × | 1.15 | 1.25 | | × | 1.15 | 1.25 | |
| | 特殊な敷地上的建築物 | ○ | 1.15 | 1.2 | 1.3 | × | 1.15 | 1.2 | |
| | 特殊な解析、性能検証等を要する建築物 | × | 1.15 | 1.1 | | × | 1.15 | 1.1 | |
| | 特殊な構造の建築物(国土交通大臣の認定を要するものを除く。) | × | 1.5 | 1 | | × | 1.5 | 1 | |
| | 免震建築物(国土交通大臣の認定を要するものを除く。) | × | 1.3 | 1.05 | | × | 1.3 | 1.05 | |
| | 本道の建築物(小規模なものを除く。) | × | 1.65 | 1.4 | | × | 1.65 | 1.4 | |
| | | | | | | | | | |
| | | | | | | | | | |
| 3 設備 | 特殊な形状の建築物 | × | 1 | 1.35 | | × | 1 | 1.35 | |
| | 特殊な敷地上的建築物 | × | 1.55 | 1.5 | | × | 1.55 | 1.5 | |
| | 特別な性能を有する設備が設けられる建築物 | × | 1.25 | 1.45 | | × | 1.25 | 1.45 | |
| | | | | | | | | | |

告示第98号では、原則として最も適切なものを1つ選択することとしますが、複数の選択も否定されてはいません。

割増率を適用した場合の算定

| 用途A(主)部分 | | 合計 | 乗数 | 結果数値 | 合計 |
|----------|----|-------|----|------|-------|
| 基本+実施 | 総合 | 800 | 1 | 800 | 1,375 |
| | 構造 | 250 | 1 | 325 | |
| | 設備 | 250 | 1 | 250 | |
| | 計 | 1,300 | | | |
| 工事監理 | 総合 | 220 | 1 | 220 | 366 |
| | 構造 | 66 | 1 | 79 | |
| | 設備 | 67 | 1 | 67 | |
| | 計 | 353 | | | |
| 用途B(従)部分 | | 合計 | 乗数 | 結果数値 | 合計 |
| 基本+実施 | 総合 | 180 | 1 | 180 | 261 |
| | 構造 | 42 | 1 | 42 | |
| | 設備 | 39 | 1 | 39 | |
| | 計 | 261 | | | |
| 工事監理 | 総合 | 46 | 1 | 46 | 65 |
| | 構造 | 10 | 1 | 10 | |
| | 設備 | 9 | 1 | 9 | |
| | 計 | 65 | | | |

＜算定対象業務範囲の確認＞

「見積業務範囲」では、見積もり対象業務を選択します。1の「調査企画業務」と4の「その他の業務」は、告示の略算法の対象外ですので、ここで選択しても、人時間数の自動計算は行われません。(後段の部分で独自に算定した値を入力します。)

告示第98号から一部の業務を行う場合に対応する変更がなされましたので、設計業務のうちの「基本」または「実施」のみを行う場合で行わない業務に「×」を選択してください。また、「総合」、「構造」、「設備」の業務の一部のみ行う場合、行わない業務に「×」を選択してください。

＜難易度による割増＞

告示第98号では、「難易度による割増」が細分化されました。

用途ごとに該当する該当する項目を選択し、既定の割増率を増減したい場合その値を入力します。

入力シートA 各エリア説明（4）

＜複合用途建物の場合の算定＞

↓ 告示第98号第四の2で示された異なる用途に供する建物の場合、以下に入力(選択)してください

■ 複合建築物の場合の複合化係数採用の予備判定

複合用途が選択されましたので略算方法による算定が可能かどうかを判定します。下記の1～4の設問に回答してください。

- 1 複数の用途から構成され、個性が高い いいえ 次の項目に回答してください
- 2 複数の用途が構造的に完全に区分可能である いいえ 次の項目に回答してください
- 3 主たる用途が明らかである いいえ 次の項目に回答してください
- 4 各用途が独立運用可能である はい 単純合算法で算定します。

複合化係数の設定（ガイドライン設定値によらない独自の値を「独自設定」欄に入力することも可能です。複合化係数

| 単純合算法 | ガイドライン設定値 | 独自設定 | 加重平均法 | ガイドライン設定値 | 独自設定 | 確定設定値 |
|-------|-----------|------|-------|-----------|------|-------|
| 基本+実施 | 総合 1.00 | | 基本+実施 | 総合 1.00 | | 1.00 |
| | 構造 0.85 | | | 構造 0.90 | | 0.85 |
| | 設備 1.00 | | | 設備 1.05 | | 1.00 |
| 工事監理 | 総合 0.95 | | 工事監理 | 総合 1.05 | | 0.95 |
| | 構造 0.75 | | | 構造 0.70 | | 0.75 |
| | 設備 0.80 | | | 設備 0.70 | | 0.80 |

※本複合化係数は告示第98号ではなく、ガイドラインに掲載の値です。

複合建築物の場合の単純合算法または加重平均法の算定と複合化係数反映結果

| 単純合算法 | 業務量(用途A) | 複合化係数 | 調整後業務量(用途A) | 業務量(用途B) | 複合化係数 | 調整後業務量(用途B) | 合算業務量 |
|-------|----------|-------|-------------|----------|-------|-------------|-------|
| 基本+実施 | 総合 800 | 1.00 | 800 | 180 | 1.00 | 180 | 980 |
| | 構造 325 | 0.85 | 276 | 42 | 0.85 | 36 | 312 |
| | 設備 250 | 1.00 | 250 | 39 | 1.00 | 39 | 289 |
| 計 | 1,375 | | 1,326 | 261 | | 255 | 1,581 |
| 工事監理 | 総合 220 | 0.95 | 209 | 46 | 0.95 | 44 | 253 |
| | 構造 78 | 0.75 | 59 | 10 | 0.75 | 8 | 67 |
| | 設備 67 | 0.80 | 54 | 9 | 0.80 | 7 | 61 |
| 計 | 366 | | 322 | 65 | | 58 | 380 |
| 合計 | 1,741 | | 1,648 | 326 | | 313 | 1,961 |

算定した業務量が面積の少ない建物の業務量より大きくなるので本略算法は利用可

＜複合用途建物の場合の算定＞

↓ 告示第98号第四の2で示された異なる用途に供する建物の場合、以下に入力(選択)してください

■ 複合建築物の場合の複合化係数採用の予備判定

複合用途が選択されましたので略算方法による算定が可能かどうかを判定します。下記の1～4の設問に回答してください。

- 1 複数の用途から構成され、個性が高い いいえ 次の項目に回答してください
- 2 複数の用途が構造的に完全に区分可能である いいえ 次の項目に回答してください
- 3 主たる用途が明らかである いいえ 次の項目に回答してください
- 4 各用途が独立運用可能である いいえ 加重平均法で算定します。

複合化係数の設定（ガイドライン設定値によらない独自の値を「独自設定」欄に入力することも可能です。複合化係数

| 単純合算法 | ガイドライン設定値 | 独自設定 | 加重平均法 | ガイドライン設定値 | 独自設定 | 確定設定値 |
|-------|-----------|------|-------|-----------|------|-------|
| 基本+実施 | 総合 1.00 | | 基本+実施 | 総合 1.00 | | 1.00 |
| | 構造 0.85 | | | 構造 0.90 | | 0.90 |
| | 設備 1.00 | | | 設備 1.05 | | 1.05 |
| 工事監理 | 総合 0.95 | | 工事監理 | 総合 1.05 | | 1.05 |
| | 構造 0.75 | | | 構造 0.70 | | 0.70 |
| | 設備 0.80 | | | 設備 0.70 | | 0.70 |

※本複合化係数は告示第98号ではなく、ガイドラインに掲載の値です。

複合建築物の場合の単純合算法または加重平均法の算定と複合化係数反映結果

| 加重平均法 | 単一用途想定業務量(用途A) | 面積比(用途A) ×0.87 | 単一用途想定業務量(用途B) | 面積比(用途B) ×0.13 | 加重平均業務量 | 複合化係数 | 複合化係数反映業務量 |
|-------|----------------|-------------------|----------------|-------------------|---------|-------|------------|
| 基本+実施 | 総合 950 | 825 | 810 | 107 | 932 | 1.00 | 932 |
| | 構造 390 | 339 | 220 | 29 | 368 | 0.90 | 331 |
| | 設備 310 | 269 | 260 | 34 | 303 | 1.05 | 319 |
| 計 | 1,650 | 1,433 | 1,290 | 170 | 1,603 | | 1,581 |
| 工事監理 | 総合 260 | 226 | 300 | 39 | 265 | 1.05 | 279 |
| | 構造 95 | 82 | 52 | 7 | 89 | 0.70 | 62 |
| | 設備 81 | 70 | 62 | 8 | 79 | 0.70 | 55 |
| 計 | 436 | 378 | 414 | 54 | 433 | | 396 |
| 合計 | 2,086 | 1,811 | 1,704 | 224 | 2,036 | | 1,977 |

算定した業務量が面積の少ない建物の業務量より少なくなるので略算法は利用できません。

＜複合用途建物の場合の算定＞

告示第98号から、複合用途に対応で

きるように変更され、＜算定対象物件
情報入力＞エリアで「複合用途」を選
択した場合、1～4の質問に順次回答
してください。

4の「各用途が独立運用可能である」

まで、到達し「はい」を選ぶと「単純
合算法」で算定することとなり、上図
のような画面となります。

「いいえ」を選ぶと下図のように「加
重平均法」で算定することとなります。

「単純合算法」と「加重平均法」では、
複合化係数の表の形式が異なりますが、
その選択により、複合化係数の表の形
式が自動的に変更されます。

この表は、印刷物の「人時間計算表」
にも同じ形式で表現され、客先への説
明に利用できます。

入力シートA 各エリア説明（5）

<上記で算出した人時間数の確認と報酬額の算定>

↓告示第98号の略算法または実費加算法により報酬を算定します。

（略算法を利用できない場合、実費加算法の場合は「報酬計算表」の入力値欄に直接の値を入力してください。）

■ 計算値中間集計（選択の用途・面積に対応した人・時間数計算結果）

| | | | | |
|------|----|-------|-----|-------|
| 設計 | 総合 | 932 | 270 | 681 |
| | 構造 | 331 | 83 | 248 |
| | 設備 | 319 | 86 | 233 |
| | 合計 | 1,581 | 439 | 1,142 |
| 工事監理 | 総合 | 279 | | |
| | 構造 | 62 | | |
| | 設備 | 55 | | |
| | 合計 | 396 | | |

| | | | | |
|------|----|-------|--|--|
| 設計 | 総合 | 932 | | |
| | 構造 | 331 | | |
| | 設備 | 319 | | |
| | 合計 | 1,581 | | |
| 工事監理 | 総合 | 279 | | |
| | 構造 | 62 | | |
| | 設備 | 55 | | |
| | 合計 | 396 | | |

■ 業務量調整増減率

↓告示第98号で示された算定業務の量を増減調整する場合にその増減率を入力してください

| | | | | | | | |
|-----------|-----|---|---|-------|---|-------|-------|
| 2a 基本設計業務 | 90 | % | × | 439 | = | 395 | 合計 |
| 2b 実施設計業務 | 100 | % | × | 1,142 | = | 1,142 | 1,932 |
| 3 工事監理業務 | 100 | % | × | 396 | = | 396 | |

↑各業務共小数点以下は切り捨て処理を行っています。

■ 報酬計算表（計算値確認とその他の要素（調査企画・その他業務・立替金等）入力）

計算値や登録設定値を変更したい場合は右側黄色セル「入力値」欄に入力してください。入力された値が優先されます。

※標準外業務（告示第98号別添四に示された追加的業務などの業務）がある場合、その作業量（人・時間数）を直接入力します

| | | 人・時間 | | 人件費単価 | | 経費係数 | | 算定報酬額 |
|-----------------------|-------------------|-------|-----|-------|-----|-------|-----|-------------------|
| | | 計算値 | 入力値 | 基本設定値 | 入力値 | 基本設定値 | 入力値 | 税抜き |
| 調査企画 | 標準業務 | | | 4,000 | | 2.1 | | 0円 |
| | 標準外業務 | | | 4,000 | | 2.1 | | 0円 |
| | 小計 | | | | | | | 3,318,000円 |
| 基本設計 | 標準業務 | 395 | | 4,000 | | 2.1 | | 3,318,000円 |
| | 標準外業務 | | | 4,000 | | 2.1 | | 0円 |
| | 小計 | | | | | | | 3,318,000円 |
| 実施設計 | 標準業務 | 1,142 | | 4,000 | | 2.1 | | 9,592,800円 |
| | 標準外業務 | | | 4,000 | | 2.1 | | 0円 |
| | 小計 | | | | | | | 9,592,800円 |
| 工事監理 | 標準業務 | 396 | | 4,000 | | 2.1 | | 3,318,000円 |
| | 標準外業務 | | | 4,000 | | 2.1 | | 0円 |
| | 小計 | | | | | | | 3,318,000円 |
| その他業務 | 1 建築確認申請手続き | 20 | | 4,000 | | 2.1 | | 168,000円 |
| | 2 日影規制関係手続き | 30 | | 4,000 | | 2.1 | | 252,000円 |
| | 4 都市計画決定申請関係手続き | 50 | | 4,000 | | 2.1 | | 420,000円 |
| | 11 設計の一時見直しによる増加分 | 100 | | 4,000 | | 2.1 | | 840,000円 |
| | 12 告示別添四追加的業務 | 30 | | 4,000 | | 2.1 | | 252,000円 |
| | 小計 | | | | | | | 1,932,000円 |
| ↑右表のTB002より該当業務のNoを入力 | | | | | | | | 18,160,800円 |
| 中計（設計、工事監理、その他業務の合計） | | | | | | | | 18,160,800円 |
| S その他（値引き・端数調整） | | | | | | | | -160,800円 |
| | | | | | | | | 報酬額合計 18,000,000円 |
| R 特別経費・立替金 | R1 消費税付加必要費用 | | | 申請手数料 | | | | 50,000円 |
| | R2 消費税付加減費用 | | | 交通費 | | | | 10,000円 |
| | | | | | | | | 算定総額 18,060,000円 |

■ 外税・内税選択

↓一般的には外税ですが、内税の場合は「内税」を選択してください

外税 上記合計額（特別経費・立替金R2を除く）に消費税を加算します 消費税額→ 1,800,000円

消費税率 10 %

消費税額込額→ 19,865,000円

■ 値引きした場合の各業務報酬額按分計算（特別経費、立替金は対象外）と税込額計算

按分計算を 行う

丸め単位 1,000円

下表は選択された外税方式の場合を示します

| | | 按分前 | 按分後 | 税抜き額 | 消費税率 | 税込額 |
|-------------|--|-------------|-------------|------------|------|-------------------------|
| 1 調査企画業務 | | 0円 | 0円 | 0 | + | 0 = 0円 |
| 2a 基本設計業務 | | 3,318,000円 | 3,288,000円 | 3,288,000 | + | 328,800 = 3,616,800円 |
| 2b 実施設計業務 | | 9,592,800円 | 9,510,000円 | 9,510,000 | + | 951,000 = 10,461,000円 |
| 3 工事監理業務 | | 3,318,000円 | 3,288,000円 | 3,288,000 | + | 328,800 = 3,616,800円 |
| 4 その他業務 | | 1,932,000円 | 1,914,000円 | 1,914,000 | + | 191,400 = 2,105,400円 |
| 値引き | | -160,800円 | 0円 | 0 | - | - = 0円 |
| 合計 | | 18,000,000円 | 18,000,000円 | 18,000,000 | + | 1,800,000 = 19,800,000円 |
| R1 消費税別特別経費 | | 50,000円 | 50,000円 | 50,000 | + | 5,000 = 55,000円 |
| R2 消費税込特別経費 | | 10,000円 | 10,000円 | 10,000 | | 10,000円 |
| 合計 | | 18,060,000円 | 18,060,000円 | 18,060,000 | + | 1,805,000 = 19,865,000円 |

R2の「消費税込特別経費」→交通費等
あらかじめ消費税が含まれている経費

※R2の消費税は含まず

参考 外税の場合 18,060,000 + 1,805,000 = 19,865,000円
内税の場合 16,423,636 + 1,641,364 = 18,065,000円

「端数調整（値引き）した場合の各業務報酬額按分計算（特別経費、立替金は対象外）と税込額計算」

告示により算定した各業務ごとの報酬の合計額の端数を切り捨てて値引きを行う場合、各業務ごとの内訳額を確定するには値引き分を考慮した案分計算が必要となります。ここでは、その按分計算をおこなうことができます。

丸め単位を選択し、結果を見ながら調整してください。

<上記で算出した人時間数の

確認と報酬額の算定>

「計算値中間集計」では、これまでのプロセスにより算定された結果を示しています。

「業務量調整増減率」では、告示の略算法に示された業務通りでなく、一部を除外したり増加させた場合にその割合を入力します。

この増減率を反映させた値が「報酬計算表」に示されます。

この表で、人・時間数、人件費単価、経費係数の最終調整もできます。また、告示で自動的に導かれない「調査企画業務」と「その他業務」の人・時間数などを入力します。

その他の業務は、右のTB002の表から選び番号を入力します。

報酬額を消費税を含めて

切りのいい数値にする場合

も想定して「外税」、「内税」が選択できます。

それぞれの場合の税込額が表示されますので、ここを参照しながら最終調整をすることができます。

業務報酬以外の立替金等は、消費税を付加するものとししないものを区別して入力します。

入力シートA 各エリア説明（6）

<支払い条件の設定（見積書用）>

↓支払時期と金額を入力してください。

■ 支払い条件 注意) 4会連合契約書を利用の場合、その契約書の支払い時期の欄は7回までの設定で、8回目は無効となります。

↓前段で外税を選択の場合は税抜き額、内税の場合は税込額を入力してください

| 回 | 番号 | 時期 | 税抜き額入力 | 税抜き額 | 消費税額 | 消費税額修正 | 税込額 |
|---------------------|----|---------|---------------|-----------|---------|---------|-------------|
| 1 | 1 | 委託契約時 | 4,580,000 円 | 4,580,000 | 458,000 | 455,000 | 5,015,000 円 |
| 2 | 2 | 基本設計完了時 | 4,500,000 円 | 4,500,000 | 450,000 | | 4,950,000 円 |
| 3 | 5 | 工事着手時 | 4,500,000 円 | 4,500,000 | 450,000 | | 4,950,000 円 |
| 4 | 9 | 業務終了時 | 4,500,000 円 | 4,500,000 | 450,000 | | 4,950,000 円 |
| 5 | | | | | | | 円 |
| 6 | | | | | | | 円 |
| 7 | | | | | | | 円 |
| 8 | | | | | | | 円 |
| ↑右表のTB003より該当のNoを入力 | | | 合計 18,080,000 | | | | 19,865,000 |
| | | | | | | | 残り 0 |

不一致の警告が出た時は残額が0となるように上記の「税抜き額入力」欄の支払額を調整して下さい

「交通費」等あらかじめ消費税が附加されている立替金がある場合は、消費税が二重に計算されますので、その分を差し引いた消費税に修正する必要があります。この様な立替金は上記の支払時期に含めず別途清算された方法がわかりやすくなります。消費税の調整は下記の計算を参考に修正してください。

<消費税額修正の場合の参考>

あらかじめ消費税が含まれている経費などの二重の計算を修正する場合の参考に利用してください。

| ↓上記特別経費、立替金額R2に入力されている値 | 修正する支払時期↓ | ↓現在の計算消費税 | ↓修正入力する消費税額 |
|--------------------------------------|-----------|-----------|-------------|
| 10,000 × 10 % = 1,000 | 1 回目 | 456,000 | 455,000 |
| 10,000 × 10 % = 0 | 1 回目 | | |
| 下記は、2件の立替金受領時期が同一の場合の計算式で、今回は利用しません。 | | | |
| 10,000 × 10 % = 1,000 | 1 | 456,000 | |

ページTOP

<支払い条件の設定（見積書用）>

前ページの報酬算定表で、報酬額が確定したら、見積書に掲載する支払時期とその時期ごとの支払額を設定します。報酬額算定表で、設計や工事監理などの業務ごとの報酬額が算定できているので、その額を念頭に行った業務に応じて支払い時期と額を設定することが望ましいといわれますが、場合により均等での設定も想定されます。

記入した各支払額の合計と報酬額合計が合致し「残り」欄が0となるように記入していきます。

「支払い条件」は時期と額を入力するさい、右側にあるTB003に登録しておいた時期の番号を入力します。

四会連合の契約書では支払回数は7回までとなっていますので、注意してください。

報酬と立替金を同時期に受領する場合、消費税があらかじめ含まれている交通費等の立替金では、注意が必要です。このシステムでは、同一支払い時の「報酬」と「立替金」が合算された値に対して消費税を計算しますので、二重になることがあります。

二重になった消費税の額を正しい値に調整する場合、「消費税調整」欄に支払い条件表の下断にある計算表を参考に、本来の消費税の値を入力してください。

また、対象の額が切りのいい値でなく1円、10円単位で、かつ消費税が8%の場合、計算結果では小数点以下の端数が含まれていることがありますが、そのような場合、各支払時の額の計算値と、本来の報酬額とが一致せず警告が出る場合があります。これは、支払い条件の表では小数点以下が表示されませんので、この状況を示すため用意した下段の表では、小数点以下を表示するようにしてあります。

次ページ以降で、印刷される書式の例を示します。

▼1-12類型人・時間計算表

| 人・時間数計算書（1～12類型 単一用途） | | | | | | | | | | |
|--|------------------------------------|------------------------------|--------|-----------|-----|------|--------|----------------|-----------|-------------|
| 業務範囲 | | □調査企画業務 ■設計業務 ■工事監理業務 ■その他業務 | | | | | | | 2019年6月1日 | |
| 2 用途 | 六) 共同住宅 (第1層) 公営住宅、社宅、共同住宅、寄宿舎等 | | | | | | | 面積㎡ | 825 | |
| 3 図文台高縁の方式による業務量算定 | $A = a \times S \times b$ | | | | | | | 決定係数 (人・時間) | | |
| ■設計 | ■総合 | a | 1.7686 | 1.7686 | × | 825 | 0.9108 | = | 800 | |
| | ■構造 | b | 0.9108 | | | | | | | |
| | ■設備 | c | 0.3359 | 0.3359 | × | 825 | 0.9892 | = | 250 | |
| ■工事監理等 | ■総合 | a | 0.4088 | 0.4088 | × | 825 | 0.9379 | = | 220 | |
| | ■構造 | b | 0.9379 | | | | | | | |
| | ■設備 | c | 0.0915 | 0.0915 | × | 825 | 0.9422 | = | 67 | |
| 算定結果の総計は告示第98号と同様に1000㎡以上は下2桁、その他は下1桁で端数処理しています。 | | | | | | | | | 総計 | 1,653 |
| 4 一群の業務のみを行う場合の調整 | | | | | | | | | | |
| 今日設計業務の分割 無し 総合、構造、設備の分割 無し | | | | | | | | | | |
| 業務比率（告示第98号） | | | | | | | | | | |
| 基本設計 | | 実施設計 | | 竣工設計（第1層） | | 設計（） | | 工事監理 | | 調整後係数（人・時間） |
| ■設計 | 25% | 75% | ■設計 | × | 800 | = | 800 | 220 | | 1,020 |
| ■構造 | 25% | 75% | ■構造 | × | 250 | = | 250 | 66 | | 316 |
| ■設備 | 25% | 75% | ■設備 | × | 250 | = | 250 | 67 | | 317 |
| ■設計 | 25% | 75% | | | | | | | | |
| ■構造 | 25% | 75% | | | | | | | | |
| ■設備 | 25% | 75% | | | | | | | | |
| | | | | | | | | | 1,653 | |
| 5 難易度による調整 | | | | | | | | | | |
| 告示第98号の3.4.5に規定された難易度による増減を要する場合の調整 | | | | | | | | | | |
| 1 総合 | 特殊な敷地上的建築物 | | | | | | | | 割増し係数 | 近郊 |
| | 本道の建築物（の被覆機ものを除く。） | | | | | | | | 1.05 | × |
| 2 構造 | 特殊な敷地上的建築物 | | | | | | | | 1.35 | × |
| | 特殊な敷地上的建築物 | | | | | | | | 1.15 | × |
| | 特殊な形状、性能試験等を要する建築物 | | | | | | | | 1.15 | × |
| | 特殊な構造の建築物（国土交通大臣の認定を要するものを除く。） | | | | | | | | 1.50 | ○ |
| | 指定建築物（国土交通大臣の認定を要するものを除く。） | | | | | | | | 1.30 | × |
| | 本道の建築物（の被覆機ものを除く。） | | | | | | | | 1.05 | × |
| 3 設備 | 特殊な敷地上的建築物 | | | | | | | | 1.00 | × |
| | 特殊な敷地上的建築物 | | | | | | | | 1.35 | × |
| | 特殊な性能を有する設備が設けられる建築物 | | | | | | | | 1.25 | × |
| 調整率 | | | | | | | | | | |
| ■設計 | | ■工事監理等 | | | | | | 調整後業務量（人・時間） | | |
| ■総合 | 1.00 | × | 800 | = | 800 | 1.00 | × | 220 | = | 220 |
| ■構造 | 1.50 | × | 250 | = | 375 | 1.00 | × | 66 | = | 66 |
| ■設備 | 1.00 | × | 250 | = | 250 | 1.00 | × | 67 | = | 67 |
| | | | | | | | | | 1,425 | |
| | | | | | | | | | 353 | |
| | | | | | | | | | 1,778 | |

| 人・時間数計算書（1～12類型 複合用途） | | | | | | | | | | ■：適用（今日対象） □：否適用（今日対象外） | | 2019年6月1日 | |
|------------------------|--|--|--|---|--|---|--|---|--|---|--|----------------|--|
| 1 業務範囲 | | □調査企画業務 ■設計業務 ■工事監理業務 ■その他業務 | | | | | | | | | | | |
| 2 本業務は | | 用途A 六) 共同住宅/公営住宅等、社宅、共同住宅、寄宿舎等 (第1層) 用途B 五) 商業施設/店舗、料亭、レストラン・スーパーマーケット等 (第2層) | | | | | | | | | | | |
| 3 面積 | | 用途A 825 | | 用途B 125 | | 用途C 50 | | 合計 | | 1,000 | | | |
| 4 図文台高縁の方式による 業務量算定 | | ■設計 | | ■設計 | | ■設計 | | ■設計 | | ■設計 | | | |
| 用途A | | 1.7686 0.3925 0.3359 0.4088 0.0915 0.0915 | | 1.7686 0.3925 0.3359 0.4088 0.0915 0.0915 | | 1.7686 0.3925 0.3359 0.4088 0.0915 0.0915 | | 1.7686 0.3925 0.3359 0.4088 0.0915 0.0915 | | 1.7686 0.3925 0.3359 0.4088 0.0915 0.0915 | | | |
| 用途B | | 5.9913 0.8797 0.4473 0.5563 0.2285 0.1052 | | 5.9913 0.8797 0.4473 0.5563 0.2285 0.1052 | | 5.9913 0.8797 0.4473 0.5563 0.2285 0.1052 | | 5.9913 0.8797 0.4473 0.5563 0.2285 0.1052 | | 5.9913 0.8797 0.4473 0.5563 0.2285 0.1052 | | | |
| 用途C | | 0.7125 0.8008 0.9285 0.9122 0.7880 0.9223 | | 0.7125 0.8008 0.9285 0.9122 0.7880 0.9223 | | 0.7125 0.8008 0.9285 0.9122 0.7880 0.9223 | | 0.7125 0.8008 0.9285 0.9122 0.7880 0.9223 | | 0.7125 0.8008 0.9285 0.9122 0.7880 0.9223 | | | |
| 算定係数 (人・時間) | | 800 250 250 220 66 67 | | 800 250 250 220 66 67 | | 800 250 250 220 66 67 | | 800 250 250 220 66 67 | | 800 250 250 220 66 67 | | | |
| 5 一群の業務のみを行う場合 | | 今日設計業務の分割 無し | | | | | | | | | | 総合、構造、設備の分割 無し | |
| 6 難易度による調整 | | 算定係数(人・時間) | | | | | | | | | | 算定係数(人・時間) | |
| 7 複合用途による調整 | | 今日 加算平均係数 無し | | | | | | | | | | 減算平均係数 無し | |
| 8 算定結果 | | 算定結果 | | | | | | | | | | 算定結果 | |
| 9 算定結果 | | 算定結果 | | | | | | | | | | 算定結果 | |
| 10 算定結果 | | 算定結果 | | | | | | | | | | 算定結果 | |
| 11 算定結果 | | 算定結果 | | | | | | | | | | 算定結果 | |
| 12 算定結果 | | 算定結果 | | | | | | | | | | 算定結果 | |
| 13 算定結果 | | 算定結果 | | | | | | | | | | 算定結果 | |
| 14 算定結果 | | 算定結果 | | | | | | | | | | 算定結果 | |
| 15 算定結果 | | 算定結果 | | | | | | | | | | 算定結果 | |
| 16 算定結果 | | 算定結果 | | | | | | | | | | 算定結果 | |
| 17 算定結果 | | 算定結果 | | | | | | | | | | 算定結果 | |
| 18 算定結果 | | 算定結果 | | | | | | | | | | 算定結果 | |
| 19 算定結果 | | 算定結果 | | | | | | | | | | 算定結果 | |
| 20 算定結果 | | 算定結果 | | | | | | | | | | 算定結果 | |
| 21 算定結果 | | 算定結果 | | | | | | | | | | 算定結果 | |
| 22 算定結果 | | 算定結果 | | | | | | | | | | 算定結果 | |
| 23 算定結果 | | 算定結果 | | | | | | | | | | 算定結果 | |
| 24 算定結果 | | 算定結果 | | | | | | | | | | 算定結果 | |
| 25 算定結果 | | 算定結果 | | | | | | | | | | 算定結果 | |
| 26 算定結果 | | 算定結果 | | | | | | | | | | 算定結果 | |
| 27 算定結果 | | 算定結果 | | | | | | | | | | 算定結果 | |
| 28 算定結果 | | 算定結果 | | | | | | | | | | 算定結果 | |
| 29 算定結果 | | 算定結果 | | | | | | | | | | 算定結果 | |
| 30 算定結果 | | 算定結果 | | | | | | | | | | 算定結果 | |
| 31 算定結果 | | 算定結果 | | | | | | | | | | 算定結果 | |
| 32 算定結果 | | 算定結果 | | | | | | | | | | 算定結果 | |
| 33 算定結果 | | 算定結果 | | | | | | | | | | 算定結果 | |
| 34 算定結果 | | 算定結果 | | | | | | | | | | 算定結果 | |
| 35 算定結果 | | 算定結果 | | | | | | | | | | 算定結果 | |
| 36 算定結果 | | 算定結果 | | | | | | | | | | 算定結果 | |
| 37 算定結果 | | 算定結果 | | | | | | | | | | 算定結果 | |
| 38 算定結果 | | 算定結果 | | | | | | | | | | 算定結果 | |
| 39 算定結果 | | 算定結果 | | | | | | | | | | 算定結果 | |
| 40 算定結果 | | 算定結果 | | | | | | | | | | 算定結果 | |
| 41 算定結果 | | 算定結果 | | | | | | | | | | 算定結果 | |
| 42 算定結果 | | 算定結果 | | | | | | | | | | 算定結果 | |
| 43 算定結果 | | 算定結果 | | | | | | | | | | 算定結果 | |
| 44 算定結果 | | 算定結果 | | | | | | | | | | 算定結果 | |
| 45 算定結果 | | 算定結果 | | | | | | | | | | 算定結果 | |
| 46 算定結果 | | 算定結果 | | | | | | | | | | 算定結果 | |
| 47 算定結果 | | 算定結果 | | | | | | | | | | 算定結果 | |
| 48 算定結果 | | 算定結果 | | | | | | | | | | 算定結果 | |
| 49 算定結果 | | 算定結果 | | | | | | | | | | 算定結果 | |
| 50 算定結果 | | 算定結果 | | | | | | | | | | 算定結果 | |
| 51 算定結果 | | 算定結果 | | | | | | | | | | 算定結果 | |
| 52 算定結果 | | 算定結果 | | | | | | | | | | 算定結果 | |
| 53 算定結果 | | 算定結果 | | | | | | | | | | 算定結果 | |
| 54 算定結果 | | 算定結果 | | | | | | | | | | 算定結果 | |
| 55 算定結果 | | 算定結果 | | | | | | | | | | 算定結果 | |
| 56 算定結果 | | 算定結果 | | | | | | | | | | 算定結果 | |
| 57 算定結果 | | 算定結果 | | | | | | | | | | 算定結果 | |
| 58 算定結果 | | 算定結果 | | | | | | | | | | 算定結果 | |
| 59 算定結果 | | 算定結果 | | | | | | | | | | 算定結果 | |
| 60 算定結果 | | 算定結果 | | | | | | | | | | 算定結果 | |
| 61 算定結果 | | 算定結果 | | | | | | | | | | 算定結果 | |
| 62 算定結果 | | 算定結果 | | | | | | | | | | 算定結果 | |
| 63 算定結果 | | 算定結果 | | | | | | | | | | 算定結果 | |
| 64 算定結果 | | 算定結果 | | | | | | | | | | 算定結果 | |
| 65 算定結果 | | 算定結果 | | | | | | | | | | 算定結果 | |
| 66 算定結果 | | 算定結果 | | | | | | | | | | 算定結果 | |
| 67 算定結果 | | 算定結果 | | | | | | | | | | 算定結果 | |
| 68 算定結果 | | 算定結果 | | | | | | | | | | 算定結果 | |
| 69 算定結果 | | 算定結果 | | | | | | | | | | 算定結果 | |
| 70 算定結果 | | 算定結果 | | | | | | | | | | 算定結果 | |
| 71 算定結果 | | 算定結果 | | | | | | | | | | 算定結果 | |
| 72 算定結果 | | 算定結果 | | | | | | | | | | 算定結果 | |
| 73 算定結果 | | 算定結果 | | | | | | | | | | 算定結果 | |
| 74 算定結果 | | 算定結果 | | | | | | | | | | 算定結果 | |
| 75 算定結果 | | 算定結果 | | | | | | | | | | 算定結果 | |
| 76 算定結果 | | 算定結果 | | | | | | | | | | 算定結果 | |
| 77 算定結果 | | 算定結果 | | | | | | | | | | 算定結果 | |
| 78 算定結果 | | 算定結果 | | | | | | | | | | 算定結果 | |
| 79 算定結果 | | 算定結果 | | | | | | | | | | 算定結果 | |
| 80 算定結果 | | 算定結果 | | | | | | | | | | 算定結果 | |
| 81 算定結果 | | 算定結果 | | | | | | | | | | 算定結果 | |
| 82 算定結果 | | 算定結果 | | | | | | | | | | 算定結果 | |
| 83 算定結果 | | 算定結果 | | | | | | | | | | 算定結果 | |
| 84 算定結果 | | 算定結果 | | | | | | | | | | 算定結果 | |
| 85 算定結果 | | 算定結果 | | | | | | | | | | 算定結果 | |
| 86 算定結果 | | 算定結果 | | | | | | | | | | 算定結果 | |
| 87 算定結果 | | 算定結果 | | | | | | | | | | 算定結果 | |
| 88 算定結果 | | 算定結果 | | | | | | | | | | 算定結果 | |
| 89 算定結果 | | 算定結果 | | | | | | | | | | 算定結果 | |
| 90 算定結果 | | 算定結果 | | | | | | | | | | 算定結果 | |
| 91 算定結果 | | 算定結果 | | | | | | | | | | 算定結果 | |
| 92 算定結果 | | 算定結果 | | | | | | | | | | 算定結果 | |
| 93 算定結果 | | 算定結果 | | | | | | | | | | 算定結果 | |
| 94 算定結果 | | 算定結果 | | | | | | | | | | 算定結果 | |
| 95 算定結果 | | 算定結果 | | | | | | | | | | 算定結果 | |
| 96 算定結果 | | 算定結果 | | | | | | | | | | 算定結果 | |
| 97 算定結果 | | 算定結果 | | | | | | | | | | 算定結果 | |
| 98 算定結果 | | 算定結果 | | | | | | | | | | 算定結果 | |
| 99 算定結果 | | 算定結果 | | | | | | | | | | 算定結果 | |
| 100 算定結果 | | 算定結果 | | | | | | | | | | 算定結果 | |

＜1-12類型人・時間計算表＞

本RESA5の特徴である「任意面積に対応した人時間数を算出する」根拠を示し、さらに告示第98号で追加された、複合用途建物の場合、一部の業務のみを行う場合、難易度による割増がある場合などの算定経過も示しています。

なお、右側が複合用途建物の場合の計算表ですが、ご覧のようにかなり複雑になりますので、単一用途の比較的シンプルな形状の表（左側）も用意しました。

▼13-15類型計算根拠表

| 人・時間数計算書(13～15類型) | | | | | | | | | | 平成31年 国土交通省告示第98号準拠 | 2019年9月1日 | |
|--|-------------------|-------------------------------|------------------------|------|----------|---------|-------|------|-------|---------------------|----------------|--|
| 施設区分(種別): | 13 | 十三) 戸建て住宅(建築設計及び構造計算を必要とするもの) | | | | | | | | | | |
| 類別区分: | 1類 | 戸建て住宅 | | | | | | | | | | |
| 建築物の面積(S): | 185 | m ² | ※入力面積の直下の告示の設定基準面積(Sa) | | | | | | | 150 | m ² | |
| 上記の施設区分、類別区分とその面積に対応する業務量(人・時間数)の計算と結果は以下の通りです。 | | | | | | | | | | | | |
| <p>13～15類の戸建て住宅について、国土交通省官庁営繕発表積算基準では計算式が示されておりませんが、任意面積に対応する業務量の算定は告示15号別表の設定面積ごとの業務量を基に直線補間方式にて行います。</p> | | | | | | | | | | | | |
| <p>根拠計算式 $A(\text{業務量}) = a + b \times c$</p> <p>a 入力面積の直下の告示の設定基準面積の人員数 b この設定基準面積とその上の設定基準面積の差 c その差の面積の1㎡あたりの人員増加倍数</p> | | | | | | | | | | | | |
| 区分 | 区分 | a | b=S _a -S | c | A (人・時間) | | | | | | | |
| 設計 | 総合 | 788 | 35 | 0.8 | 788 | | | | | | | |
| | 構造 | 180 | 35 | 0.8 | 208 | | | | | | | |
| | 設備 | 130 | 35 | 0.2 | 137 | | | | | | | |
| | 計 | | | | 1,133 | | | | | | | |
| 工事監理等 | 総合 | 240 | 35 | 1 | 275 | | | | | | | |
| | 構造 | 48 | 35 | 0.35 | 61 | | | | | | | |
| | 設備 | 49 | 35 | 0.2 | 56 | | | | | | | |
| | 計 | | | | 392 | | | | | | | |
| <p>■ 一部の業務のみを行う場合 今回設計業務の分割: 無し 基本+実施</p> <p>総合構造監理の計算: 無し</p> | | | | | | | | | | | | |
| | | ■ 総合 | ■ 構造 | ■ 設備 | | | ■ 総合 | ■ 構造 | ■ 設備 | 合計 | | |
| 業務比率(告示規定) | 基本設計 | 29% | 23% | 22% | 業務量 | 設計 | 788 | 208 | 137 | 1,133 | | |
| | 実施設計 | 71% | 77% | 78% | | 工事監理 | 275 | 61 | 56 | 392 | | |
| 確定比率 | 基本+実施 | - | - | - | 合計 | 1,063 | 269 | 193 | 1,529 | | | |
| <p>■ 難易度による割増</p> | | | | | | | | | | | | |
| | | | | | | 選択 | 割増率 | | | | | |
| | | | | | | | 設計 | 工事監理 | | | | |
| 1 総合 | 特殊な敷地上的建築物 | | | | | × | 1.05 | | | | | |
| 本庁の建築物(小規模なものを除く。) | | | | | | × | 1.35 | | | | | |
| 2 構造 | 特殊な形状の建築物 | | | | | × | 1.15 | 1.25 | | | | |
| 特殊な敷地上的建築物 | | | | | | × | 1.15 | 1.20 | | | | |
| 特殊な解析、性能検証等を行う建築物 | | | | | | × | 1.15 | 1.10 | | | | |
| 特殊な構造の建築物(国土交通大臣の認定を受けるものを除く。) | | | | | | ○ | 1.50 | 1.00 | | | | |
| 免震建築物(国土交通大臣の認定を受けるものを除く。) | | | | | | × | 1.30 | 1.05 | | | | |
| 本庁の建築物(小規模なものを除く。) | | | | | | × | 1.35 | 1.40 | | | | |
| 3 設備 | 特殊な形状の建築物 | | | | | × | 1.00 | 1.35 | | | | |
| 特殊な敷地上的建築物 | | | | | | × | 1.55 | 1.50 | | | | |
| 特別な性能を有する設備が設けられる建築物 | | | | | | × | 1.25 | 1.45 | | | | |
| 確定係数及び算定業務量 | ■ 設計 | | | | | ■ 工事監理等 | | | | | 算定業務量(人・時間) | |
| | ■ 総合 | ■ 構造 | ■ 設備 | ■ 総合 | ■ 構造 | ■ 設備 | 設計 | 工事監理 | 合計 | | | |
| | | - | 1.50 | - | - | - | 1,237 | 392 | 1,629 | | | |
| 算定の概ね | 面割対応値 一部の業務 難易度係数 | | | | | | | | | | | |
| | 設計 | 総合 | 788 | × | - | × | 1.00 | = | 788 | 計 | 1,237 | |
| | | 構造 | 208 | × | - | × | 1.50 | = | 312 | 1,629 | | |
| | | 設備 | 137 | × | - | × | 1.00 | = | 137 | | | |
| | 工事監理 | 総合 | 275 | × | - | × | 1.00 | = | 275 | | 計 | |
| | | 構造 | 61 | × | - | × | 1.00 | = | 61 | 392 | | |
| | | 設備 | 56 | × | - | × | 1.00 | = | 56 | | | |

<13-15類型人・時間計算表>

戸建て住宅用の人・時間計算表で、

国土交通省官庁営繕発表積算基準では

計算式が示されておりませんので、任

意面積に対応する業務量の算定は告示

第98号別表の設定面積ごとの業務量

を基に直線補間方式にて行います。

また、1-12類型計算表と同様に告示

第98号で追加された、一部の業務の

みを行う場合、難易度による割増があ

る場合などの算定経過も示しています。

複合用途建物の場合は、対象外として

います。

▼見積書設監タイプ

建築士事務所業務報酬見積書

No. NJ130512A
平成22年4月20日

(株)〇×〇× 殿
(一社)東京都建築士事務所協会 会員 会員番号：9***988
1級建築士事務所 株式会社 TCT設計
東京都港区***町 1-2-3 ***ビル
TEL:03-XXXX-5544 FAX:03-XXXX-6644

下記の通り御見積り申し上げます。(本見積の有効期限は 平成22年7月19日 まで)

| | | |
|-----|-------|------------------------|
| 報酬額 | 合計 | ¥35,640,000 |
| | うち報酬額 | ¥33,000,000 (消費税額を除く額) |
| | 消費税額 | ¥2,640,000 |

※平成21年国土交通省告示第15号及びこれに関する住宅局長通知に基づく算定方法に準拠して算定しています。

| | | | |
|---|-------------------------|---------|---------------------------|
| 件名 | **ビル新築工事 | | |
| 建設地 (当該地) | 調布市〇〇町***** | | |
| 施設区分 | 六)共同住宅 | | |
| 類型区分 | 第1類 公営住宅、社宅、賃貸共同住宅、寄宿舍等 | | |
| 構造 | SRC造 | | |
| 規模 | 1860 m ² | | |
| 見積業務範囲 | ① | 調査企画業務 | |
| | ② | 設計業務 | |
| | ③ | 工事監理業務 | |
| | ④ | その他業務 | |
| 御支払い条件 ※消費税込みの額を示します。 ()内は消費税別の報酬額を示します。 | 1 | 委託契約時 | ¥3,240,000 (¥3,000,000) |
| | 2 | 基本設計完了時 | ¥5,400,000 (¥5,000,000) |
| | 3 | 確認申請時 | ¥5,400,000 (¥5,000,000) |
| | 4 | 工事着手時 | ¥5,400,000 (¥5,000,000) |
| | 5 | 上棟時 | ¥5,400,000 (¥5,000,000) |
| | 6 | 工事中 | ¥5,400,000 (¥5,000,000) |
| | 7 | 業務終了時 | ¥5,400,000 (¥5,000,000) |

※別添業務範囲リスト及び業務報酬内訳書の内容以外の追加業務が発生した場合は、別途清算願います。

▼内訳書 (A)

建築士事務所業務報酬内訳書(計算書)

平成21年国土交通省告示第15号及びこれに関する住宅局長通知に基づく算定方法に準拠

(株)〇×〇× 殿
(一社)東京都建築士事務所協会 会員 会員番号：9***988
建築士事務所名 1級建築士事務所 株式会社 TCT設計

発行日：2010/4/20
件No. NJ130512A
見積No. EXMPL02001

件名：**ビル新築工事
用途：六)共同住宅
類型：(第1類) 公営住宅、社宅、賃貸共同住宅、寄宿舍等

構造：SRC造
延面積：1860 m²

設計・工事監理業務 人・時間数算定準備計算表

| 区分 | 標準 人・時間数 | 基本実施比率 | 人・時間数 | 増減率(%) | 算定人・時間数 |
|------|-------------|--------|-------|--------|----------|
| 基本設計 | 3,930 | 30% | 1,179 | 100% | 1,179 時間 |
| 実施設計 | | 70% | 2,751 | 100% | 2,751 時間 |
| 工事監理 | 1,610 | | | 100% | 1,610 時間 |

※1:上記基本事項に該当する標準人・時間数(人時間計算表を参照下さい)
※2:告示第15号で示された標準業務(成果)に対し、その量を増減調整した場合の増減率を示します

報酬額算定表

この報酬額の算定は平成21年国土交通省告示第15号第四の9の略算法による経費(同第三の技術量等経費も含む)を係数化する方法による

| No. | 区分 | A 人・時間数 | B 人件費単価 | C 経費係数 | D 報酬額(A×B×C) | 備考 |
|----------------------|-------------|----------------------|------------|-----------|-----------------|----|
| | 調査企画 | 0 | 3,000 | 2.0 | 0 | |
| 基本設計 | 標準業務 | 1,179 ^(イ) | 3,000 | 2.0 | 7,074,000 | |
| | 標準外業務 | | | | | |
| 1 小計 | | | | | 7,074,000 | |
| 実施設計 | 標準業務 | 2,751 ^(ロ) | 3,000 | 2 | 16,506,000 | |
| | 標準外業務 | | | | | |
| 2 小計 | | | | | 16,506,000 | |
| 工事監理 | 標準業務 | 1,610 ^(ハ) | 3,000 | 2 | 9,660,000 | |
| | 標準外業務 | | | | | |
| 3 小計 | | | | | 9,660,000 | |
| その他業務 | 建築確認申請手続き | 20 | 3,000 | 2 | 120,000 | |
| | 日影規制関係手続き | 30 | 3,000 | 2 | 180,000 | |
| | 紛争予防条例関係手続き | 40 | 3,000 | 2 | 240,000 | |
| | 4 小計 | | | | ¥540,000 | |
| C' (1~4計) | | | | | ¥33,780,000 | |
| S その他 | | | | | -780,000 | |
| C' (C' + S) | | | | | ¥33,000,000 | |
| R 特別経費・立替金 | 交通費 | | | | | |
| | 申請手数料 | | | | | |
| C 業務報酬額計(C' + R + S) | | | | | ¥33,000,000 | |

設計・工事監理という建築士事務所にとって最も主流の業務の報酬を告示第98号の略算法にて算出した場合の見積書と内訳書です。内訳書はこの見積書に添付する形で使用します。

▼請求書設監タイプ

建築士事務所 業務報酬 請求書

No. EXMPL02001
平成28年10月1日

仮定 太郎 殿
(一社)東京都建築士事務所協会 会員 会員番号: 666111
株式会社 TCT21設計
東京都品川区***町 1-2-3 ***ビル
TEL:03-5544-XXXX FAX:03-6644-XXXX

下記の通り御請求申し上げます。

請求額合計

¥5,874,000

(うち消費税額 424,000 円)

| 件 名 | 日事連ビル新築工事 | | | |
|----------------|--------------|-------------|-----------------------|----------------|
| 建設地 (当該地) | 神奈川県横浜市〇-〇-〇 | | | |
| 契約書分 | 税込額 | 税抜き額 | うち消費税 | 備考 |
| 業務報酬額合計 | 36,064,000 | 33,400,000 | 2,664,000 | |
| 領収済額 | 3,240,000 | 3,000,000 | 240,000 | |
| 今回請求額 | 5,824,000 | 5,400,000 | 424,000 | 申請手数料、交通費立替金含む |
| 請求残額 | 27,000,000 | 25,000,000 | 2,000,000 | |
| 契約外追加費用 | 税込額 | 税抜き額 | うち消費税 | |
| 報酬他追加費用 | | | | |
| 立替金 (税込み) | 50,000 | 50,000 | | 参考現場調査交通費 |
| 今回請求額合計 | 5,874,000 | 5,450,000 | 424,000 | |
| 振込先 | | | | |
| 銀行 名 | 貯金種別 | 口座番号 | 口座名義 | |
| A A 銀行 B B 支店 | 普通 | No.XXXXXXXX | (株) NJR設計 代表取締役 〇〇 ×× | |
| 郵便貯金 記号: ***** | | No.XXXXXXXX | (株) NJR設計 代表取締役 〇〇 ×× | |
| 摘要 | | | | |

▼人工算定表

建築士事務所業務報酬算定書

平成31年国土交通省告示第98号及びこれに関する住宅局長通知に基づく算定方法に準拠 (仮し入・計算定)

仮定 太郎 様
(一社)東京都建築士事務所協会 会員 会員番号: XXXXXX
発行日: 2018年10月20日

建築士事務所名 株式会社 TCT21設計
件No: 456
件名: *****ビル
見積No: EXMPL02001
用途: 六)共同住宅
構造: RC造
種類: (第1類) 公営住宅、社宅、共同住宅、寄宿舍等
延床面積: 825㎡

報酬額算定表 (人・日集計法)
この報酬額の算定は平成31年国土交通省告示第98号に基づきます。直接人件費は告示の第四のイにより、技術者ごとに直接算出しています。

| 区分 (下段は標準日数集計) | 技 師 長 | 主任技師 | 技 師 (A) | 技 師 (B) | 技 師 (C) | 技 術 員 |
|-------------------|----------------|------|-----------|-----------|---------|------------|
| 業務内容 | | | ¥49,700 | ¥40,600 | | |
| 調査企画 | | | | | | |
| 基本設計 | 意匠 | | | | | |
| | 構造 | | | | | |
| | 設備 | | | | | |
| 実地設計 | 意匠 | | 25.0人 | | | |
| | 構造 | | | 15.0人 | | |
| | 設備 | | | | | |
| 工事監理 | 意匠 | | | 20.0人 | | |
| | 構造 | | | | | |
| | 設備 | | | | | |
| その他業務 | | | | | | |
| 人日数 小 計 | 0.0人 | 0.0人 | 25.0人 | 35.0人 | 0.0人 | 0.0人 |
| ランク別金額集計 | 0 | 0 | 1,217,500 | 1,421,000 | 0 | 0 |
| 直接人件費合計 | | | | | | ¥2,638,500 |
| 諸 経 費 | (直接人件費の 110 %) | | | | | ¥2,902,350 |
| 技 術 料 | (直接人件費の 50 %) | | | | | ¥1,319,250 |
| 直接必要経費 | | | | | | |
| その他 | | | | | | |
| (1~4計) | | | | | | ¥6,860,100 |
| 消費税 | 10 % | | | | | ¥686,010 |
| 立替金 (消費税対象外) | 申請手数料 | | | | | |
| | 交通費 | | | | | |
| 業務報酬額計 | | | | | | ¥7,546,110 |

▼内訳書 (B)

平成21年 国土交通省告示第十五号及び国土交通省官庁登録発表積算基準による

業務報酬算定内訳書 (簡易版)

| 施 設 区 分 | 六)共同住宅 | |
|------------|--------|---------------------|
| 類 型 区 分 | 1類 | 公営住宅、社宅、賃貸共同住宅、寄宿舍等 |
| 建築物の面積 (S) | 1860 | ㎡ |
| 基 本 設 定 値 | 人件費単価 | 経費係数 |
| | 3,000 | 2 |

人件費単価、経費係数は下表に人力無の場合、当基本設定値が採用され、下表に人力された場合その値が優先されます。

円/時間

設計・工事監理業務報酬算定

(人件費単価、経費係数を上記基本設定値より変更したい場合は、左欄にその値を入力してください)

| 区分 | 内部区分 | 人件費単価 | 経費係数 | 人・時間 | 人件費単価 | 経費係数 | 報酬額 |
|-----------|------|-------|------|-------------------|-------|-------------|-----|
| (一) 設 計 | 総合 | | | 2,200 × 3,000 × 2 | = | 13,200,000 | |
| | 構造 | | | 1,000 × 3,000 × 2 | = | 6,000,000 | |
| | 設備 | | | 730 × 3,000 × 2 | = | 4,380,000 | |
| | 計 | | | | | 23,580,000 | |
| (二) 工事監理等 | 総合 | | | 1,000 × 3,000 × 2 | = | 6,000,000 | |
| | 構造 | | | 340 × 3,000 × 2 | = | 2,040,000 | |
| | 設備 | | | 270 × 3,000 × 2 | = | 1,620,000 | |
| | 計 | | | | | 9,660,000 | |
| 合 計 | (イ) | | | | | ¥33,240,000 | |

人・時間数の値については、任意面積対応人・時間計算表によります。

その他の業務報酬計算 (人・時間は自動では設定されませんので、業務に応じた値を直接入力してください)

| 業務名 | 人件費単価 | 経費係数 | 人・時間 | 人件費単価 | 経費係数 | 報酬額 |
|-----|-------|------|------|-------------|------|-----|
| | | | | × 3,000 × 2 | = | 0 |
| | | | | × 3,000 × 2 | = | 0 |
| | | | | × 3,000 × 2 | = | 0 |
| | | | | × 3,000 × 2 | = | 0 |
| | | | | × 3,000 × 2 | = | 0 |
| | | | | × 3,000 × 2 | = | 0 |
| | | | | × 3,000 × 2 | = | 0 |
| | | | | × 3,000 × 2 | = | 0 |
| | | | | × 3,000 × 2 | = | 0 |
| | | | | × 3,000 × 2 | = | 0 |
| | | | | × 3,000 × 2 | = | 0 |
| 合 計 | (ロ) | | | | | 0 |

(上欄に納まりきらない場合等は別紙にて示してください)

| 総 計 | (イ)+(ロ) | ¥33,240,000 |
|---------------------|---------|-------------|
| 本計算内訳書は全て消費税抜きの値です。 | | |

請求書設監タイプ

前ページ同様の、設計・工事監理という建築士事務所にとって最も主流の業務の報酬を告示第98号の略算法にて算出した場合の請求書です。

内訳書 (B)

右の内訳書は、このまま単独でも使用できるタイプです。

人工算定表

設計・工事監理やその他の各種の建築士事務所の業務の報酬を、従事する技術者ごとの人日数と人件費単価で集計した算定表。単独でも使用可能。

告示第98号の基本的な原則には従うが、略算法は利用せずに算定します。

▼業務範囲リスト1基本

| 業務範囲リスト1<基本設計/戸建木造住宅以外の建築物> | | | | |
|--|-------------------|---------------|-------------------|-------|
| 件名: *****ビル | | 2019年12月1日 | 456 | |
| 本見積りによる委託業務の範囲は下記表の通りとします。ただし選択欄に○印のない業務は別途とします。 | | | | |
| 区分 | 選択 | 基本設計業務(成果図書) | 備 考 | 特記業務量 |
| (1) 総 合 | ○ | 1101 計画説明書 | | |
| | ○ | 1102 仕様概要書 | | |
| | ○ | 1103 仕上概要書 | | |
| | ○ | 1104 面積表及び求積図 | | |
| | ○ | 1105 敷地案内図 | | |
| | ○ | 1106 配置図 | | |
| | ○ | 1107 平面図(各階) | | |
| | ○ | 1108 断面図 | | |
| | ○ | 1109 立面図 | | |
| | - | 1110 工事費概算書 | | |
| | | | | |
| (2) 構 造 | ○ | 1201 構造計画説明書 | | |
| | ○ | 1202 構造設計概要書 | | |
| | - | 1203 工事費概算書 | | |
| | | | | |
| (3) 設 備 | (i) 電 気 設 備 | ○ | 1301 電気設備計画説明書 | |
| | | ○ | 1302 電気設備設計概要書 | |
| | | ○ | 1303 工事費概算書 | |
| | | ○ | 1304 各種技術資料 | |
| | (ii) 給 排 水 衛 生 | ○ | 1401 給排水衛生設備計画説明書 | |
| | | ○ | 1402 給排水衛生設備設計概要書 | |
| | | ○ | 1403 工事費概算書 | |
| | | ○ | 1404 各種技術資料 | |
| | (iii) 空 調 換 気 設 備 | ○ | 1501 空調換気設備計画説明書 | |
| | | ○ | 1502 空調換気設備設計概要書 | |
| | | ○ | 1503 工事費概算書 | |
| | | ○ | 1504 各種技術資料 | |
| | (iv) 昇 降 機 等 設 備 | ○ | 1601 昇降機等計画説明書 | |
| | | ○ | 1602 昇降機等設計概要書 | |
| | | ○ | 1603 工事費概算書 | |
| | | ○ | 1604 各種技術資料 | |
| | | | | |
| | | | | |
| | | | | |
| | | | | |
| | | | | |
| | | | | |
| | | | | |
| 合 計 | | | | |

〔注〕 ① 当リストの業務項目、業務概要及びその分類等は、平成31年国土交通省告示第80号に準拠しています。
 ② 選択欄に○印のある業務でも、工事そのものがない場合もあります。
 ③ 設計業務はそれぞれその成果図書を作成する過程において、適宜必要とされる調査、打合せ等の作業を含むものとします。
 ④ 基本設計業務において、(2)建築(構造)、(3)電気設備、(4)給排水衛生ガス設備、(5)空調換気設備の各成果図書は、(1)建築(総合)の成果図書の中に含まれる場合があります。
 ⑤ 「特記業務量」欄は、平成31年国土交通省告示第80号の第四に定められた計算方法を用いず、別個に人・日数を設定し、その積み上げによる算出方法を用いる場合等に利用して下さい。

▼業務範囲リスト2実施

| 業務範囲リスト2<実施設計/戸建木造住宅以外の建築物> | | | | |
|--|----|------------------------|-----|-------|
| 件名: *****ビル | | 2019年12月1日 | 456 | |
| 本見積りによる委託業務の範囲は下記表の通りとします。ただし選択欄に○印のない業務は別途とします。 | | | | |
| 区分 | 選択 | 実施設計業務(成果図書) | 備 考 | 特記業務量 |
| (1) 総 合 | ○ | 2101 建築物概要書 | | |
| | ○ | 2102 仕様書 | | |
| | ○ | 2103 仕上書 | | |
| | ○ | 2104 面積表及び求積図 | | |
| | ○ | 2105 敷地案内図 | | |
| | ○ | 2106 配置図 | | |
| | ○ | 2107 平面図(各階) | | |
| | ○ | 2108 断面図 | | |
| | ○ | 2109 立面図(各面) | | |
| | ○ | 2110 給排水 | | |
| | ○ | 2111 換気図 | | |
| | ○ | 2112 天井伏図(各階) | | |
| | ○ | 2113 平面詳細図 | | |
| | ○ | 2114 部分詳細図 | | |
| | ○ | 2115 図集表 | | |
| | ○ | 2116 工事費概算書 | | |
| | ○ | 2117 各種計算書 | | |
| | - | 2118 その他確認申請に必要な図書 | | |
| (2) 構 造 | ○ | 2201 仕様書 | | |
| | ○ | 2202 構造基準図 | | |
| | ○ | 2203 伏図(各階) | | |
| | ○ | 2204 軸組図 | | |
| | ○ | 2205 部材断面図 | | |
| | ○ | 2206 部分詳細図 | | |
| | ○ | 2207 構造計算書 | | |
| | ○ | 2208 工事費概算書 | | |
| | ○ | 2209 その他確認申請に必要な図書 | | |
| | | | | |
| (3) 電 気 設 備 | ○ | 2301 仕様書 | | |
| | ○ | 2302 敷地案内図 | | |
| | ○ | 2303 配置図 | | |
| | ○ | 2304 電気設備図 | | |
| | ○ | 2305 非常電源設備図 | | |
| | ○ | 2306 幹線系統図 | | |
| | ○ | 2307 電灯・コンセント設備平面図(各階) | | |
| | ○ | 2308 電力設備平面図(各階) | | |
| | ○ | 2309 通風・換気設備系統図 | | |
| | ○ | 2310 通風・換気設備平面図(各階) | | |
| | ○ | 2311 火災警報等設備系統図 | | |
| | ○ | 2312 火災警報等設備平面図(各階) | | |
| | ○ | 2313 その他設置設備設計図 | | |
| | ○ | 2314 屋外設備図 | | |
| | ○ | 2315 工事費概算書 | | |
| | ○ | 2316 各種計算書 | | |
| | ○ | 2317 その他確認申請に必要な図書 | | |
| 合 計 | | | | |

設計・工事監理等の標準的な業務報酬の見積書等に添付する成果物リストです。

基本設計、実施設計、工事監理、木造限定の基本及び実施設計の4種類があります。

| 区分 | 選択 | 実施設計業務(成果図書) | 備 考 | 特記業務量 |
|-------------------|----|-----------------------|-----|-------|
| (ii) 給 排 水 衛 生 | ○ | 2401 仕様書 | | |
| | ○ | 2402 敷地案内図 | | |
| | ○ | 2403 配置図 | | |
| | - | 2404 給排水衛生設備配管系統図 | | |
| | ○ | 2405 給排水衛生設備配管平面図(各階) | | |
| | ○ | 2406 消火設備系統図 | | |
| | ○ | 2407 消火設備平面図(各階) | | |
| | ○ | 2408 排水設備系統図 | | |
| | ○ | 2409 その他設置設備設計図 | | |
| | ○ | 2410 部分詳細図 | | |
| | ○ | 2411 屋外設備図 | | |
| | ○ | 2412 工事費概算書 | | |
| | ○ | 2413 各種計算書 | | |
| | ○ | 2414 その他確認申請に必要な図書 | | |
| | | | | |
| | | | | |
| (iii) 空 調 換 気 設 備 | ○ | 2501 仕様書 | | |
| | ○ | 2502 敷地案内図 | | |
| | ○ | 2503 配置図 | | |
| | ○ | 2504 空調設備系統図 | | |
| | ○ | 2505 空調設備平面図(各階) | | |
| | ○ | 2506 換気設備系統図 | | |
| | ○ | 2507 換気設備平面図(各階) | | |
| | ○ | 2508 その他設置設備設計図 | | |
| | ○ | 2509 部分詳細図 | | |
| | ○ | 2510 屋外設備図 | | |
| | ○ | 2511 工事費概算書 | | |
| | ○ | 2512 各種計算書 | | |
| | ○ | 2513 その他確認申請に必要な図書 | | |
| | | | | |
| (iv) 昇 降 機 等 設 備 | ○ | 2601 仕様書 | | |
| | ○ | 2602 敷地案内図 | | |
| | ○ | 2603 配置図 | | |
| | ○ | 2604 昇降機等平面図 | | |
| | ○ | 2605 昇降機等断面図 | | |
| | ○ | 2606 部分詳細図 | | |
| | ○ | 2607 工事費概算書 | | |
| | ○ | 2608 各種計算書 | | |
| | ○ | 2609 その他確認申請に必要な図書 | | |
| 合 計 | | | | |

〔注〕 ① 当リストの業務項目、業務概要及びその分類等は、平成31年国土交通省告示第80号に準拠しています。
 ② 選択欄に○印のある業務でも、工事そのものがない場合もあります。
 ③ 設計業務はそれぞれその成果図書を作成する過程において、適宜必要とされる調査、打合せ等の作業を含むものとします。
 ④ 基本設計業務において、(2)建築(構造)、(3)電気設備、(4)給排水衛生ガス設備、(5)空調換気設備の各成果図書は、(1)建築(総合)の成果図書の中に含まれる場合があります。
 ⑤ 「特記業務量」欄は、平成31年国土交通省告示第80号の第四に定められた計算方法を用いず、別個に人・日数を設定し、その積み上げによる算出方法を用いる場合等に利用して下さい。

▼業務範囲リスト3木造

| 業務範囲リスト-3<基本・実施設計/戸建木造住宅> | | | | |
|--|----|----------------------------|-----|-------|
| 件名:*****ビル | | 2019年12月1日 | 456 | |
| 本見積りによる委託業務の範囲は下記表の通りとします。ただし選択欄に○印のない業務は別途とします。 | | | | |
| 区分 | 選択 | 実施設計業務(成果図書) | 備 考 | 特記業務量 |
| 基本設計 | ○ | 3101 仕様概要書 | | |
| | ○ | 3102 仕様要約表 | | |
| | ○ | 3103 配置図 | | |
| | ○ | 3104 平面図(各層) | | |
| | ○ | 3105 断面図 | | |
| | ○ | 3106 立面図 | | |
| | ○ | 3107 工事費概算書 | | |
| | | | | |
| | | | | |
| | | | | |
| 構造 | ○ | 3111 仕様概要書 | | |
| | ○ | 3112 工事費概算書 | | |
| | | | | |
| 設備 | ○ | 3121 仕様概要書 | | |
| | ○ | 3122 設備位置図(電気、給排水衛生及び空調換気) | | |
| | ○ | 3123 工事費概算書 | | |
| 実施設計 | ○ | 3201 建築概要書 | | |
| | ○ | 3202 仕様書 | | |
| | ○ | 3203 仕上表 | | |
| | ○ | 3204 断面図 | | |
| | ○ | 3205 軒外観内図 | | |
| | ○ | 3206 配置図 | | |
| | ○ | 3207 平面図(各層) | | |
| | ○ | 3208 断面図 | | |
| | ○ | 3209 立面図(各面) | | |
| | ○ | 3210 地盤図 | | |
| | ○ | 3211 基礎図 | | |
| | ○ | 3212 天井図 | | |
| | ○ | 3213 諸表書 | | |
| | ○ | 3214 工事費概算書 | | |
| | ○ | 3215 その他確認申請に必要な図書 | | |
| | | | | |
| | | | | |
| 構造 | ○ | 3221 仕様書 | | |
| | ○ | 3222 基礎伏図 | | |
| | ○ | 3223 床伏図 | | |
| | ○ | 3224 はり伏図 | | |
| | ○ | 3225 小梁伏図 | | |
| | ○ | 3226 軸組図 | | |
| | ○ | 3227 構造計算書 | | |
| | ○ | 3228 工事費概算書 | | |
| | ○ | 3229 その他確認申請に必要な図書 | | |
| | | | | |
| 設備 | ○ | 3231 仕様書 | | |
| | ○ | 3232 設備位置図(電気、給排水衛生及び空調換気) | | |
| | ○ | 3233 工事費概算書 | | |
| | ○ | 3234 その他確認申請に必要な図書 | | |
| | | 合 計 | | |

〔注〕① 当リストの業務項目、業務概要及びその分類等は、平成31年国土交通省告示第80号に準拠しています。
 ② 選択欄に○印のある業務でも、工事そのものがない場合があります。
 ③ 設計業務はそれぞれその成果図書を作成する過程において、適宜必要とされる調査、打合せ等の作業を含むものとします。
 ④ 基本設計業務において、(2)建築(構造)、(3)電気設備、(4)給排水衛生ガス設備、(5)空調換気設備の各成果図書は、(1)建築(総合)の成果図書の中に含まれる場合があります。
 ⑤ 「特記業務量」欄は、平成31年国土交通省告示第80号の第四に定められた計算方法を用いず、別個に人・日数を設定し、その積み上げによる算出方法を用いる場合等に利用して下さい。

▼業務範囲リスト4監理

| 業務範囲リスト-4<工事監理業務> | | | | |
|--|----|---------------------------|-----|-------|
| 件名:*****ビル | | 2019年12月1日 | 456 | |
| 本見積りによる委託業務の範囲は下記表の通りとします。ただし選択欄に○印のない業務は別途とします。 | | | | |
| 業務項目 | 選択 | 業務概要 | 備 考 | 特記業務量 |
| 1 工事監理に関する標準業務 | ○ | (1) 工事監理方針の説明等 | | |
| | ○ | (i) 工事監理方針の説明 | | |
| | ○ | (ii) 工事監理方法変更の場合の協議 | | |
| | ○ | (2) 設計図書の内容の把握等 | | |
| | ○ | (i) 設計図書の内容の把握 | | |
| | ○ | (ii) 質疑書の検討 | | |
| | ○ | (3) 設計図書に照らした施工図等の検討及び報告 | | |
| | ○ | (i) 施工図等の検討及び報告 | | |
| | ○ | (ii) 工事材料、設備機等の検討及び報告 | | |
| | ○ | (4) 工事と設計図書との照合及び確認 | | |
| | ○ | (5) 工事と設計図書との照合及び確認の結果報告等 | | |
| | ○ | (6) 工事監理報告書の提出 | | |
| | | | | |
| | | | | |
| | | | | |
| | | | | |
| | | | | |
| | | | | |
| | | | | |
| | | | | |
| | | | | |
| | | 合 計 | | |

〔注〕① 当リストの業務項目、業務概要及びその分類等は、平成31年国土交通省告示第80号に準拠しています。
 ② 選択欄に○印のある業務でも、工事そのものがない場合があります。
 ③ 基本設計業務において、(2)建築(構造)、(3)電気設備、(4)給排水衛生ガス設備、(5)空調換気設備の各成果図書は、(1)建築(総合)の成果図書の中に含まれる場合があります。
 ④ 「特記業務量」欄は、平成31年国土交通省告示第80号の第四に定められた計算方法を用いず、別個に人・日数を設定し、その積み上げによる算出方法を用いる場合等に利用して下さい。

▼別添四の追加的業務内訳書 1～4

| 告示第98号別添四の追加的業務内訳書 | | | 2019年10月1日 |
|--|------|--|------------|
| 件名：*****ビル | | | |
| 平成31年1月21日国土交通省告示第98号の別添四に、追加的業務として以下のように記載されています。 | | | |
| 設計受託契約に基づき別添一第1項に掲げる設計に関する標準業務に付随して実施される業務並びに工事監理受託契約に基づき別添二第2項に掲げる工事監理に関する標準業務及びその他の標準業務に付随して実施される業務は、次に掲げる業務その他の業務とする。 | | | |
| 本建築物の設計・工事監理業務にあたって、今回必要となる追加的業務は以下の通りです。業務のより具体的な内容は別紙のリストを参照してください。 | | | |
| 追加的業務内容 | 人時間数 | | |
| 第1項 建築物の設計のための企画及び立案並びに事業計画に係る調査及び検討並びに報告書の作成等の業務 | 0 | | |
| 第2項 建築基準関係規定その他の法令又は条例に基づき許認可等に関する業務 | 0 | | |
| 第3項 建築物の立地、規模又は事業の特性により必要となる許認可等に関する業務 | 30 | | |
| 第4項 評価、調整、調査、分析、検討、技術開発又は協議等に関する業務 | 0 | | |
| 一 建築物の防災又は減災に関する業務 | 0 | | |
| 二 環境の保全に関する業務 | 0 | | |
| 三 建築物による電波の伝搬障害の防止に関する業務(標準業務に該当しないものに限る。) | 0 | | |
| 四 建築物の維持管理又は運営等に係る収益又は費用の算定等に関する業務 | 0 | | |
| 五 建築物の地震に対する安全性等の評価等に関する業務 | 0 | | |
| 六 法令等に基づき認定若しくは評価等又は補助制度の活用に関する業務 | 0 | | |
| 七 特別な成果物の作成に関する業務 | 0 | | |
| 八 建築主以外の第三者に対する説明に関する業務 | 0 | | |
| 九 建築物の維持管理又は運営等の支援に関する業務 | 0 | | |
| 十 施工費用の概算及び算定等に関する業務 | 0 | | |
| 十一 施工又は発注の支援に関する業務 | 0 | | |
| 十二 設計の変更に伴い発生する業務 | 0 | | |
| 十三 その他建築物の計画に付随する業務 | 0 | | |
| 11項～43項合計 | | | 30 |

| 告示別添四の例示の法的業務リスト | | | |
|--|---------|------|---|
| 件名: | *****ビル | | |
| 不承獲りによる追加的業務の範囲は下記記載欄に○印の業務とします。 | | | |
| < 別添四第2項> 建築基準法(関係規定その他の法令又は条例)に基づく許可等に関する業務 | | | |
| 年 | 週記 | 入付期間 | 主な業務内容(例示) |
| 1) 建築基準法に基づき(例示) (公共団体が制定する規則を含む) の対応 | | | |
| 20101 | - | | ①基本設計・実施設計の各フェーズに必要な範囲において、法令と照合し内容について確認を行った結果、建築基準法に基づく条例の対応が必要となった場合の許認可等の手続及びこれに付随する許済協議等(建築基準法に含まれないものに限る。) |
| 20102 | - | | ①建築基準法第56条の2(既存建築物改修)・建築基準法第40条(用途区分)・建築基準法第44条(建築内法違反許可)等建築基準法課以外に必要な許認可に関する業務 |
| ②建築基準法関係規定(みなし)等に基づき係る許認可等受審への対応(地方公共団体が制定している条令を含む) | | | |
| 20201 | - | | ①基本設計・実施設計の各フェーズに必要な範囲において、法令と照合し内容確認を行った結果、建築基準法に基づく条例の対応が必要となった場合の許認可等の手続及びこれに付随する許済協議等(建築基準法に含まれないものに限る。) |
| [改訂する条令と次の事項] | | | |
| ・消防法 第9条及びの使用に関する(町村条例)。第9条の2(住宅用火災警報器の設置)、第15条(防火区画の構造設備)、第17条(消防用設備等の設置) | | | |
| ・風圧応答制法 第3条(応答制の表示等の禁止)、第4条(応答制の表示等の制約)、第5条(応答制の表示の方法等)の基準 | | | |
| ・南海法 第40条第1項(防火区画の規制) | | | |
| ・高圧ガス保安法 第24条(家庭用設備の設置等) | | | |
| ・ガス事業法 第40条の4(基準適合義務) | | | |
| ・駐車場法 第15条(駐車場の新築又は増築の併合の駐車場施設の附置) | | | |
| ・下水道法 第16条(雨水排水の併合及び付置) | | | |
| ・下水道法 第10条第1項及び第9条(排水施設の設置等) | | | |
| ・第25条の2(排水施設の技術上の基準に関する特例) | | | |
| 第30条第1項(都市下水道法に準拠する特定排水施設の構造) | | | |
| ・宅建法(改修規制) 第9条第1項(宅地等に関する)改正3条の許可、第12条第1項(変更の許可等) | | | |
| ・気象庁市街地の整備に関する法律 第9条第1項(気象庁市街地内(の)規制) | | | |
| ・気化石油ガスの保安の確保及び取引の適正化に関する法律 第38条の2(基準適合義務) | | | |
| ・都市計画法 第29条第1項及び第2項(開発行為の許可、第25条の2第1項(変更の許可等) | | | |
| 第41条第2項(建築物の地べた)等の改正) | | | |
| 第42条(開発行為)を要した土地における建築等の制限) | | | |
| 第43条第1項(開発行為)を要した土地以外の土地における建築等の制限) | | | |
| 第53条第1項(第1項)を要した(2)都市市街地建設区域の建築の許可 | | | |
| ・特定空港周辺航空機騒音対策特別措置法の建築の許可 | | | |
| 第5条第1項から第3項 | | | |
| (航空機騒音防止地区及び航空機騒音防止特別地区内における建築の制限等) | | | |
| ・自動車(の)安全上の促進及び自動車(の)安全対策の総合的推進に関する法律 | | | |
| 第5条第4項(自動車等の安全対策の総合的推進) | | | |
| ・浄水法 第3条の2第1項(浄化槽による)尿処理等) | | | |
| ・特定都市計画排水施設整備法 第3条(排水施設の技術上の基準に関する特例) | | | |
| ・都市計画法 第29条の2第1項(開発行為)の促進に関する法律 | | | |
| 第14条第1項から第2項(特定特定建築物の建築主等の基準適合義務等) | | | |
| 都市計画法 第35条(浄化率) | | | |
| 都市計画法 第36条(の)敷地とみなすことによる(浄化率規制の特例)。 | | | |
| 第35条第1項(排水処理)の適用の促進 | | | |
| ・建築物の省エネ(の)促進に関する法律 | | | |
| 第11条(特定建築物の建築主等の基準適合義務) | | | |
| 20202 | - | | ②工事管理段階での建築基準法関係規定の許認可に付随する許済協議等 |
| 3) 行政執行官の裁量(条例等)の対応 | | | |
| 20301 | - | | ①基本設計・実施設計の各フェーズに必要な範囲において、行政執行官の裁量(条例)と照合し内容確認を行った結果、当該条例の対応が必要となった場合の事前協議、提出、許認可等の手続及び(町村条例)に付随する許済協議等(自治体CASBEX、優良特定建築物化対策推進認定等を含む。) |
| 2場合合計 | | 0 | |

| 告示別添四の例示の追加的業務リスト | | | |
|---|----|------|--|
| 件名：*****ビル | | | |
| 本見積りによる追加的業務の範囲は下記選択欄に○印の業務とします。 | | | |
| <別添第四項> 建築物の設計のための企画及び立案並びに事業計画に係る調査及び検討並びに報告書の作成等の業務 | | | |
| No. | 選択 | 人時単価 | 主な業務内容(例示) |
| 1) 建築プロジェクトの企画・立案に係る各種条件の調査・把握等 | | | |
| 10101 | - | | ①建築物の建築意図・目的の把握と要求条件の明確化 |
| 10102 | - | | ②建築プロジェクトの企画・立案に必要な法令上の諸条件の調査及び官公庁等からの情報収集、打合せ |
| 2) 建築プロジェクトの企画・立案に係る敷地、既存建築物及び周辺に関する調査等 | | | |
| 10201 | - | | ①建築プロジェクトの企画・立案に必要な敷地及び地盤の情報収集、敷地測量並びに、地盤調査の実施についての立案、助言 |
| 10202 | - | | ②建築プロジェクトの企画・立案に必要な上下水道、ガス、電力、通信等の供給状況の調査及び打合せ |
| 10203 | - | | ③計画地の外気環境の調査に関する業務 |
| 10204 | - | | ④近隣へ入った進入路調査に関する業務 |
| 3) 建築プロジェクトの企画・立案に係る計画建築物と条件設定のための調査・分析等 | | | |
| 10301 | - | | ①交通量調査、市場調査、利用動線調査、分析 |
| 4) 建築プロジェクトの事業計画に係る敷地有効活用のための調査、検討及び助言、指導等に係る業務 | | | |
| 10401 | - | | ①建物配置計画に係る条件の調査及び検討 |
| 10402 | - | | ②類似事例等の調査 |
| 10403 | - | | ③再開発、都市計画に関する事業手法の比較検討、資料作成及び地権者説明等対応業務 |
| 5) 建築プロジェクトの事業計画に係る敷地有効活用についての調査、検討及び設計と条件資料の作成 | | | |
| 10501 | - | | ①施設計画に関する調査、検討結果及び設計条件に関する報告書資料等の作成 |
| 10502 | - | | ②ワークショップ等の企画、準備、出席 |
| 6) 建築プロジェクト企画資料の作成 | | | |
| 10601 | - | | ①法令上の諸条件とその適用に関する資料の作成 |
| 10602 | - | | ②敷地利利用計画に関する資料の作成 |
| 10603 | - | | ③施設計画に関する資料の作成 |
| 10604 | - | 0 | ④都市計画法等の提案、資料作成及び協議に関する業務 |
| 7) 建築プロジェクト企画案の作成 | | | |
| 10701 | - | | ①調査結果をもとに必要な条件を満たした企画案資料の作成 |
| 8) 類似施設の調査及び資料の作成 | | | |
| 10801 | - | | ①類似施設の工事費事例に基づく概算資料の作成 |
| 10802 | - | | ②類似施設調査視察等に関する業務及び費用の算定 |
| 9) 建築プロジェクトの工程計画の作成 | | | |
| 10901 | - | | ①基本計画から竣工に至る概略工程計画の作成 |
| 10902 | - | | ②(基本計画段階における)基本設計をまとめていくための業務体制、業務工程表の作成 |
| 1項合計 | | 0 | |

| | | |
|---|---------|---|
| 件名: *****ビル | | |
| 本表残りの上追加料金の範囲は下記記載欄に○印の多寡をします。 | | |
| ＜別第四第3章＞ 建築物の立地、規模又は事業の特性により必要となる許認可等に関する業務 | | |
| 種別 | 選択、人数別収 | 主な業務内容(例示) |
| 1)中高層紛争予防防条例等の協議 | | |
| 30101 | - | ①一定規模の建築物と隣接する段の歩道の改修及び改築計画の調査 |
| 30102 | 30 | ②一定規模の建築物と隣接する段の歩道再改良 |
| 2)防災・減災に関する協議や計画の作成、提出等の業務 | | |
| 30201 | - | ①③条等が定める即時応出計画等に関する取組に関する協議 |
| 30202 | - | ④雨水貯留施設等の設置(地下埋等の敷設許可申請書及び雨水処理工程を含む。)や避難階段・雨水貯留設備(出水口の設計仕様及び対策等)の作成 |
| 30203 | - | ⑤建築物が防火区画又は避難する組合の災害の有無の確認や河川沿いに建づく(河川歩道、橋梁) |
| 30204 | - | ⑥建築物(地下埋等)による河川利用区域への影響の有無の確認 |
| 30205 | - | ⑦河川沿いの避難誘導等はバリアフリー空間の確保の取組に関する事項協議及び調査 |
| 30206 | - | ⑧防災センターの施設整備についての評価を受ける業務 |
| 30207 | - | ⑨市内消防庁令第32年に建づく(市消防局等の基準の適用除外の認定)に関する業務 |
| 3)計測環境負担の軽減維持に関する協議や計画、評価等 | | |
| 30301 | - | ①③条等が定める強制ルールに準拠しているこの場合、免除 |
| 30302 | - | ②環境負荷削減における効果検証に関する協議及び報告の作成 |
| 30303 | - | ③環境改善委員会等への対応 |
| 30304 | - | ④エネルギー有効活用計画書の作成(地域冷暖房等の取組に関する取組に関する業務) |
| 30305 | - | ⑤環境調性調査の作成(省エネルギー取組に関する成果、取組に関する業務) |
| 30306 | - | ⑥③条等が定める強制ルールに準じているこの場合、免除 |
| 30307 | - | ⑦環境負荷削減における効果検証に関する協議及び報告の作成 |
| 30308 | - | ⑧環境改善委員会等への対応 |
| 30309 | - | ⑨エネルギー有効活用計画書の作成(地域冷暖房等の取組に関する取組に関する業務) |
| 30310 | - | ⑩環境調性調査の作成(省エネルギー取組に関する成果、取組に関する業務) |
| 30311 | - | ⑪建築物配電の系統をレベル昇降することによって配電に配慮した質の高い建築物の評価機関に関する取組の作成、提出 |
| 30312 | - | ⑫府県等との共同気候変動の府県連携や郡部ルールに因りての取組に関する業務 |
| 30313 | - | ⑬中低床多数の階層とする建築物のビル暖房熱源効率向上取組 |
| 30314 | - | ⑭省エネ法施行規則に基づいているアスベスト調査及び除去計画(LAIA)の対策 |
| 30315 | - | ⑮⑥に環境調性の評価や状況報告の調査 |
| 30316 | - | ⑯工機及び工事現場における安全衛生に該当されるもの排出及び堆下に際する者の経過記録調査 |
| 30317 | - | ⑰工機及び工事現場における安全衛生管理上の違反に事についで発生する騒音についての関係協議 |
| 30318 | - | ⑱風通等問題における風通等からの見え方、風通等の見え方についての資料交付の協議、取組に関する業務 |
| 30319 | - | ⑲建築物評価に関する調査、協議、申請手続等 |
| 30320 | - | ⑳土壌汚染に関する調査、協議、取組及び資料作成 |
| 30321 | - | ㉑火災危険防止に関する火災危険度及び避難経路等との協議に関する業務 |
| 30322 | - | ㉒モデル建物以外による省エネルギー適合性判定(節電入浴及び大気環境によるもの)の取組 |
| 30323 | - | ㉓CASEBBAE(建築物と環境調性に関する内部規定)で評価、材料等を打する業務 |
| 30324 | - | ㉔OLEED標準と省エネルギーの両方を中々に兼合する評価、材料等を打する業務 |
| 30325 | - | ㉕BREEAM標準(建築物のエネルギー消費状況を評価、材料等を打する業務) |
| 30326 | - | ㉖WELL標準(建築物の健康、エネルギー取組に關する環境負荷削減の目標等の達成、実践性を評価、材料等を打する業務) |
| 30327 | - | ㉗下水処理に建づく特定建築物の建設、敷設計画に建づく特定建築物の建設、水質汚濁防止に建づく特定建築物の建設及び大気汚染防止に建づく(ばいじん発生施設、舞臺技術的な物吐出施設、一般給排水発生施設、水排出施設の建設)の調査 |

▼別添四の追加的業務内訳書 5~8

示別添四の揭示の追加的業務リスト

件名: **** ** *

本表所記による追加的業務の範囲は下記説述欄に①甲の業務とします。

| <第Ⅲ節第3項> 旅客物の立地、規模又は手続の特性により必要となる許認可等に関する業務 | | | |
|---|---------|---|--|
| No. | 源則、人物関係 | 主な業務内容(例示) | |
| ④1計画業務所管の主要施設等の設置に関する協議や計画、評価等 | | | |
| 30401 | — | ①B多様な方法による一定規模の施設と建設する組合に生じる約款紛争処理についての交渉に関する業務 | |
| 30402 | — | ②建設費の算定方法に定める組合の取組方針に基いて建設組合の建設費の算定に関する業務 | |
| 30403 | — | ③ソフトウェア・ハードウェア及びソフトウェア・ウェアの構築等に必要となる開発、運営 | |
| 30404 | — | ④建設を行う組合に建設費の算定方法の算定に必要となる有価証券及び証券簿(建設費の支払の有無を証明し記録)の帳簿 | |
| 30405 | — | ⑤建設費の算定の基礎となる支払明細、帳簿、建設費に関する事項を定め、本建設組合の建設費の算定と照合する業務 | |
| 30406 | — | ⑥建設費の算定方法に定める組合の取組方針 | |
| 30407 | — | ⑦建設費の算定の基礎となる建設費の算定方法 | |
| 30408 | — | ⑧建設費の算定の基礎となる建設費の算定方法 | |
| 30409 | — | ⑨建設費の算定の基礎となる建設費の算定方法 | |
| 30410 | — | ⑩建設費の算定の基礎となる建設費の算定方法 | |
| ⑤2計画業務所管の公共施設の整備に関する協議や計画、評価等 | | | |
| 30501 | — | ①一定規模以上の公共施設の整備における建設費の約款紛争処理に関する交渉に関する業務、協議 | |
| 30502 | — | ②建設費の算定に関する調査及び評価、評価についての建設及び評価業務 | |
| 30503 | — | ③建設費の算定方法に定める組合の取組方針に基いて建設組合の建設費の算定に関する業務 | |
| 30504 | — | ④建設費の算定方法に定める組合の取組方針に基いて建設組合の建設費の算定に関する業務 | |
| 30505 | — | ⑤建設費の算定方法に定める組合の取組方針に基いて建設組合の建設費の算定に関する業務 | |
| 30506 | — | ⑥建設費の算定方法に定める組合の取組方針に基いて建設組合の建設費の算定に関する業務 | |
| 30507 | — | ⑦建設費の算定方法に定める組合の取組方針に基いて建設組合の建設費の算定に関する業務 | |
| 30508 | — | ⑧建設費の算定方法に定める組合の取組方針に基いて建設組合の建設費の算定に関する業務 | |
| 30509 | — | ⑨建設費の算定方法に定める組合の取組方針に基いて建設組合の建設費の算定に関する業務 | |
| 30511 | — | ⑩建設費の算定方法に定める組合の取組方針に基いて建設組合の建設費の算定に関する業務 | |
| 30512 | — | ⑪建設費の算定方法に定める組合の取組方針に基いて建設組合の建設費の算定に関する業務 | |
| 30513 | — | ⑫建設費の算定方法に定める組合の取組方針に基いて建設組合の建設費の算定に関する業務 | |
| ⑥事業の特性により必要となる協議や計画、評価等 | | | |
| 30601 | — | ①建設費の算定方法に定める組合の取組方針に基いて建設組合の建設費の算定に関する業務 | |
| 30602 | — | ②建設費の算定方法に定める組合の取組方針に基いて建設組合の建設費の算定に関する業務 | |
| 30603 | — | ③建設費の算定方法に定める組合の取組方針に基いて建設組合の建設費の算定に関する業務 | |
| 30604 | — | ④建設費の算定方法に定める組合の取組方針に基いて建設組合の建設費の算定に関する業務 | |
| 30605 | — | ⑤建設費の算定方法に定める組合の取組方針に基いて建設組合の建設費の算定に関する業務 | |
| 30606 | — | ⑥建設費の算定方法に定める組合の取組方針に基いて建設組合の建設費の算定に関する業務 | |
| 30607 | — | ⑦建設費の算定方法に定める組合の取組方針に基いて建設組合の建設費の算定に関する業務 | |
| 30608 | — | ⑧建設費の算定方法に定める組合の取組方針に基いて建設組合の建設費の算定に関する業務 | |
| 30609 | — | ⑨建設費の算定方法に定める組合の取組方針に基いて建設組合の建設費の算定に関する業務 | |
| 30610 | — | ⑩建設費の算定方法に定める組合の取組方針に基いて建設組合の建設費の算定に関する業務 | |
| 30611 | — | ⑪建設費の算定方法に定める組合の取組方針に基いて建設組合の建設費の算定に関する業務 | |
| 3項合計 | 30 | | |

| 告示別添四の掲示の追加的業務リスト | | | | | |
|--|------------------------|------|--|--|--|
| 件名: * * * * * | | | | | |
| 本見積りによる追加料金の範囲は下記紙様欄に①印の家務とします。 | | | | | |
| <周知事項4番まで> 評価、調整、調査、分析、統計、技術開発又は協議等に関する業務 | | | | | |
| 種 | 選別 | 人数目安 | 主な家務内容(備考) | | |
| 七 | 特別な成果物の作成に関する家務 | | | | |
| 40701 | - | | ①日本国外への派遣で設計資料や書類等を作成する業務、又は日本国外への派遣への募集、編集及び工事監理等が予定されている建設業に係る業務に対する家務 | | |
| 40702 | - | | ②設計業務等のデータ生成を主とする業務に対する家務。但し、資料を作成する組合とのAVD資料の作成等は、この業務以外の項目 | | |
| 40703 | - | | ③デジタルフォト、CG、VR、遠隔実況モニタリグ等の業務 | | |
| 40704 | - | | ④動画の撮影、動画の制作管理、動画の編集等の業務 | | |
| 40705 | - | | ⑤機械等の点検(エクスチェン等)を実施する設備点検業務は除く | | |
| 40706 | - | | ⑥建築士が行う完成後施工自費の取扱い及び修繕に関する業務 | | |
| 40707 | - | | ⑦機械、人財計装、施設設備、用具、建築等の各種設備のO・M・レシジョンの計画 | | |
| 40708 | - | | ⑧設備故障発生原因における即時に発生する故障等のためのチェック項目等に関する業務 | | |
| 40709 | - | | ⑨即時に発生する緊急修理(設計書に基づいての箇所を定める詳細な確認表)による業務の計画 | | |
| 40710 | - | | ⑩資料収集の継続的維持管理業務 | | |
| 八 | 建築主以外の第三者に対する説明に関する家務 | | | | |
| 40801 | - | | ①建築主が行う説明業務等に際しての取組への参加 | | |
| 40802 | - | | ②建築主が行う説明業務、市民館等に対する取組への参加 | | |
| 40803 | - | | ③建築主又は建築主が行う説明業務等に対する取組への参加及び協力(実施主体に統括しない部署に限る) | | |
| 40804 | - | | ④建築主への関係者等に含まれない特約関係(外部関係)を有した取組等の設計業務に関する業務 | | |
| 40805 | - | | ⑤特定、向後決定等による建築標準のための設計業務 | | |
| 40806 | - | | ⑥工事監理工程を実施する特約関係等への参加、契約関係の形成協力に関する業務 | | |
| 40807 | - | | ⑦建築主が指定する専任事務、デザイナー、コンサルタントPM、CM等建築主の業務を代行する第三者の支援に関する業務 | | |
| 九 | 建築物の維持管理又は運営等の支援に関する家務 | | | | |
| 40901 | - | | ①地区、区分所有等に関する設計業務及び付随する調査等 | | |
| 40902 | - | | ②居住者集約の設計、関係機関等との検討、防火基準等の作成及びテナント間の協議の継続サポート、管理及び更新計画の実施等 | | |
| 40903 | - | | ③利用状況に実施する特約関係等調査等 | | |
| 40904 | - | | ④継続的に発生する、最終設計仕様書等に関する業務 | | |
| 40905 | - | | ⑤環境空間の導入に関する設計 | | |
| 40906 | - | | ⑥市街地、水辺設置率等 | | |
| 十 | 施工工程の検討及び規定等に関する家務 | | | | |
| 41001 | - | | ①工事監理手続等、設備監理又は特殊な工事監理計画の作成及び工事監理定時に関する業務(即ち実施に含まれるものを除く。) | | |
| 41002 | - | | ②代償費、取替処置等の作成や積算等の実施 | | |
| 41003 | - | | ③工事監理計画確定後修正の作成 | | |
| 41004 | - | | ④工事監理計画変更プログラムの作成による業務 | | |
| 41005 | - | | ⑤設備を伴った設備内転写をする等、自費等の計画に関する業務 | | |
| 41006 | - | | ⑥検査中の事故入替等に関する業務 | | |
| 十一 | 施工又は発注の支援に関する家務 | | | | |
| 41101 | - | | ①工事監理工程の確定や確定に関する務についての助言 | | |
| 41102 | - | | ②施工工程又は発注に関する取組等調査等の業務 | | |
| 41103 | - | | ③工事発注契約の締結後の取組等調査等についての助言 | | |
| 41104 | - | | ④取組等調査等への参加や助言、契約関係への立ち回り | | |
| 41105 | - | | ⑤取組等許可等の検討 | | |
| 41106 | - | | ⑥取組等必要な書類の取扱いによる業務 | | |
| 41107 | - | | ⑦基本設計書として第三者が行った実施設計作業の検証に関する業務 | | |
| 41108 | - | | ⑧工事監理工程が完了する段階よりVE研究等の検討及び評価 | | |
| 41109 | - | | ⑨設計業務の完了後に発生する、設計業務の完了後のフォローアップ業務 | | |
| 41110 | - | | ⑩建築物が完成した後にメンテナンス、デザイン、生活、施設設備工事等の追加工事に係る工事工程の調査、検討等の業務 | | |
| 41111 | - | | ⑪工事監理計画(ナンドロ)中としている設計、施工などの、建築委員会を踏まえた不部分の建築委員会 | | |
| 41112 | - | | ⑫設計業務を要する工事の施工、設計、設計、設計業務等の検討及び助言 | | |
| 41113 | - | | ⑬建築主からの支給材料及び取組等の事業記録等の検討及び取組 | | |
| 41114 | - | | ⑭建築主等からの求めに応じた、工事監理工程のうち任意割合等の助言 | | |

| 告示別添四の欄示の追加的業務リスト- | | | |
|---|----|------|--|
| 件名：*****ビル | | | |
| 本見解による追加的業務の範囲は下記記載欄に○印の業務とします。 | | | |
| <調査第4項各号> 評価、調整、調査、分析、検討、技術開発又は協議等に関する業務 | | | |
| No. | 状況 | 人員配置 | 主な業務内容(例示) |
| 一 建築物の新築又は既存に関する業務 | | | |
| 40101 | - | - | ①建築物の新築に関する計画(BEP、設計図書等を含み)、②の決定に関する業務 |
| 40102 | - | - | ③関係法令・建築基準法等の法規に該当する取扱い、取扱い案、採択方法の取決め及び取扱い後の実施等 |
| 40103 | - | - | ④建築、建築の二次利用等を含む、施工計画に関するもの全般等 |
| 40104 | - | - | ⑤関係建築師等の決定に関する検討 |
| 40105 | - | - | ⑥設計事務所、監理人、専任監理者の選定 |
| 40106 | - | - | ⑦概算作成及び概算システムの構築に関する業務、検討 |
| 40107 | - | - | ⑧土木系の建築物計画書及び概算システムの検討 |
| 40108 | - | - | ⑨施設運動施設の設計に関する検討 |
| 40109 | - | - | ⑩造作、設置に関する検討 |
| 二 環境の保全に関する業務 | | | |
| 40201 | - | - | ①水資源エネルギー供給、気候変動対策等及び再生可能エネルギー(太陽熱、水素熱、水力、地熱、バイオマス、風力発電など)の活用、検討等に関する業務 |
| 40202 | - | - | ②各種シミュレーション手法を用いた建築物性能評価の検討等(地下埋設配管等) |
| 40203 | - | - | ③環境性能を評価するための業務 |
| 40204 | - | - | ④VLE化への調査、分析、検討 |
| 40205 | - | - | ⑤水処理施設、排水処理施設等の種別排水の影響調査、検討 |
| 40206 | - | - | ⑥植物園地への施設・設備設置に関する調査、分析 |
| 三 建築物による騒音の低減業務の防止に関する業務(標準業務に該当しないものに属する) | | | |
| 40301 | - | - | ①防振・減振対策、吸音断熱策、特殊設置インフラコンピュータシステム、自然防振減振対策に関する業務に分類されず、場合合せ |
| 四 建築物の維持管理又は運営に係る状態又は費用の査定等に関する業務 | | | |
| 40401 | - | - | ①建築費調査、収支計算表、貸借対当表、資産負債表、固定売却率等の作成協力 |
| 40402 | - | - | ②営業中所得及び収益に関する各種資料の作成 |
| 40403 | - | - | ③改修された建物・住宅等についての事前事後比較に関する調査 |
| 40404 | - | - | ④ラフスケッチ評価作業を行う際におけるC、LC/C等の調査、評価、検討 |
| 40405 | - | - | ⑤アパリティケーション(NEM)又はビルディングマネジメント(NEM)に関する取扱いとそれらための指導の作成等への協力 |
| 40406 | - | - | ⑥売入れ、使用入居決定条件等 |
| 五 建築物の地震に対する安全性の評価に関する業務 | | | |
| 40501 | - | - | ①耐震補強の必要性を判断する場合における同一敷地の既設建築物に関する耐診断、構造耐力等の確認 |
| 40502 | - | - | ②耐診断、構造耐力等の確認の結果に対する空間利用の構造性能評価に関する申請書の提出 |
| 40503 | - | - | ③建築物の種別・用途に基づく耐震診断の実施に対する安全度の向上のための評価に関する業務 |
| 六 法令等に基づき認定若しくは評価等又は規格制度の適用に関する業務 | | | |
| 40601 | - | - | ①建築基準法関係規定以外に準づく申請等に関する説明開示との併合、見解相違の指摘に基づく特許申請及び特許申請中の手続中に必要となる書類の作成(特許された事実) |
| 40602 | - | - | ②登録制(資格、課税、免許、登録制度)等に必要となる資料の作成及び付随する調査、分析等の実施、申請等の提出 |
| 40603 | - | - | ③建設業法の施行規則の規定に関する除排条(先事例)及び同様の規定による他の建築法及び関係法令に関する計費の作成に関する業務 |
| 40604 | - | - | ④建築士の資格取得の試験等に関する除排条(先事例)及び同様の規定による他の建築法に関する業務 |
| 40605 | - | - | ⑤建設業法「営利目的」による建設業等の申請、届出への協力の提供 |
| 40606 | - | - | ⑥建設業法「非営利目的」による建設業等の申請、届出への協力の提供 |

| 告示別添四の掲示の追加的業務リスト | | | |
|---|------------------|------|--|
| 件名: * * * * * ビル | | | |
| 本見積りにする追加料業務の範囲は下記表記欄に①印の業務とする。 | | | |
| <調査費④の概号等> 評価、調査、調査、分析、検討、技術開発又は協議等に関する業務 | | | |
| 品 | 選択 | 人員配置 | 主な業務内容(概要) |
| 十二 | 設計の変更に伴い発生する業務 | | 0 |
| 41201 | - | - | ①合意された設計内容の協議本部等による設計変更に基づき設計内容の作成および協議業務 |
| 41202 | - | - | ②設計内容の発生変更等による設計の設計・協議業務 |
| 41203 | - | - | ③協議本部等による設計変更に基づき、関係機関に計画変更協議申請等を行う業務 |
| 41204 | - | - | ④協議本部等の設計変更に基づき、工事監工者が執行する変更工事費等を検討し協議本部に報告する業務 |
| 十三 | その他協議費の計画に付随する業務 | | 0 |
| 41301 | - | - | ①協議本部が第三者に出発した設計の作成等に関する評価に関する業務 |
| 41302 | - | - | ②協議本部又は第三者によって作成された業務計画、報告書、研究報告、工費等に関する協議、関係機関、関係機関との協議内容に関する協議 |
| 41303 | - | - | ③協議本部の収入の通知及び収入に関する業務 |
| 41304 | - | - | ④協議本部が協議内容に関する協議、評価、協議内容に関する業務 |
| 41305 | - | - | ⑤協議本部が協議内容に関する協議、評価、協議内容に関する業務 |
| 41306 | - | - | ⑥協議本部が協議内容に関する協議、評価、協議内容に関する業務 |
| 41307 | - | - | ⑦協議本部が協議内容に関する協議、評価、協議内容に関する業務 |
| 41308 | - | - | ⑧協議本部が協議内容に関する協議、評価、協議内容に関する業務 |
| 41309 | - | - | ⑨協議本部が協議内容に関する協議、評価、協議内容に関する業務 |
| 41310 | - | - | ⑩協議本部が協議内容に関する協議、評価、協議内容に関する業務 |
| 41311 | - | - | ⑪協議本部が協議内容に関する協議、評価、協議内容に関する業務 |
| 41312 | - | - | ⑫協議本部が協議内容に関する協議、評価、協議内容に関する業務 |
| 41313 | - | - | ⑬協議本部が協議内容に関する協議、評価、協議内容に関する業務 |
| 41314 | - | - | ⑭協議本部が協議内容に関する協議、評価、協議内容に関する業務 |
| 41315 | - | - | ⑮協議本部が協議内容に関する協議、評価、協議内容に関する業務 |
| 41316 | - | - | ⑯協議本部が協議内容に関する協議、評価、協議内容に関する業務 |
| 41317 | - | - | ⑰協議本部が協議内容に関する協議、評価、協議内容に関する業務 |
| 41318 | - | - | ⑱協議本部が協議内容に関する協議、評価、協議内容に関する業務 |
| 41319 | - | - | ⑲協議本部が協議内容に関する協議、評価、協議内容に関する業務 |
| 41320 | - | - | ⑳協議本部が協議内容に関する協議、評価、協議内容に関する業務 |
| 41321 | - | - | ㉑協議本部が協議内容に関する協議、評価、協議内容に関する業務 |
| 41322 | - | - | ㉒協議本部が協議内容に関する協議、評価、協議内容に関する業務 |
| 41323 | - | - | ㉓協議本部が協議内容に関する協議、評価、協議内容に関する業務 |
| 41324 | - | - | ㉔協議本部が協議内容に関する協議、評価、協議内容に関する業務 |
| 41325 | - | - | ㉕協議本部が協議内容に関する協議、評価、協議内容に関する業務 |
| 41326 | - | - | ㉖協議本部が協議内容に関する協議、評価、協議内容に関する業務 |
| 41327 | - | - | ㉗協議本部が協議内容に関する協議、評価、協議内容に関する業務 |
| 41328 | - | - | ㉘協議本部が協議内容に関する協議、評価、協議内容に関する業務 |
| 41329 | - | - | ㉙協議本部が協議内容に関する協議、評価、協議内容に関する業務 |
| 41330 | - | - | ㉚協議本部が協議内容に関する協議、評価、協議内容に関する業務 |
| 41331 | - | - | ㉛協議本部が協議内容に関する協議、評価、協議内容に関する業務 |
| 41332 | - | - | ㉜協議本部が協議内容に関する協議、評価、協議内容に関する業務 |
| 41333 | - | - | ㉝協議本部が協議内容に関する協議、評価、協議内容に関する業務 |
| 4個合計 | 0 | | |

▼見積書汎用タイプ

| <h1 style="margin: 0;">建築士事務所業務報酬見積書</h1> | | | | | | |
|---|-------------------------------|------|-------|------|---------|---------|
| | No. <u>456</u> 2019年10月30日 | | | | | |
| 仮定 太郎 様 (一社)東京建物建築士事務所協会 会員 会員番号：XXXXXX 株式会社 T C T 21設計 代表取締役 手塚戸五郎 東京都品川区***町 1-2-3 ****ビル TEL: 03-5544-XXXX FAX: 03-6644-XXXX | | | | | | |
| 下記の通り御見積り申し上げます。 (本見積の有効期限は 令和2年1月18日 まで) | | | | | | |
| 報 酬 額 合 計 | ¥75,600 - | | | | | |
| ※平成31年度国土交通省告示第98号及びこれに関する住宅地価見直しに基づく算定方法に準拠して算定しています。 | | | | | | |
| 件 名 | *****ビル | | | | | |
| 所 在 地 | 神奈川県横浜市〇-〇-〇 | | | | | |
| 用 途 | 六) 共同住宅 | | | | | |
| 構 造 | R C造 | | | | | |
| 規 模 | 825 m ² | | | | | |
| No. | 業務内容 | 人時間数 | 人件費単価 | 経費係数 | 報酬額 | 備考 |
| | 調査図作成 | 10.0 | 3,500 | 2.0 | 70,000 | |
| | | | | | | |
| | | | | | | |
| | | | | | | |
| | | | | | | |
| | | | | | | |
| | | | | | | |
| | | | | | | |
| | | | | | | |
| | | | | | | |
| | | | | | | |
| | | | | | | |
| | | | | | | |
| C' | 小 計 | | | | 70,000 | |
| T | 消 費 税 | | 8% | | 5,600 | |
| C" | 中 計 | | | | 75,600 | C' + T |
| R | 特別経費・立替金 | | | | | |
| S | そ の 他 | | | | | |
| C | 合 計 | | | | ¥75,600 | C''+R+S |

▼請求書汎用タイプ

[illegible]

主として設計・工事監理等の標準的な業務でなく、限定的な業務、その他の各種の業務の報酬を算定する汎用タイプ
の人時間数を基に算定する見積書と請求書です。

調査業務やcad作業等、自由度の高い使い方が出来ます。

告示第98号の基本的な原則には従いますが、略算法は利用せずに算定します。

▼見積書枚数タイプ

| <h1 style="margin: 0;">建築士事務所業務報酬見積書</h1> | | | | | | |
|---|---|----|--------|------|------------|------------|
| | No. 456 2019年4月1日 | | | | | |
| 仮定 太郎 | 様 <small>(一社)東京都建築士事務所協会 会員 会員番号：XXXXXX</small> | | | | | |
| 株式会社 TCTT21設計 代表取締役 手塚戸五郎 東京都品川区***町 1-2-3 ***ビル TEL:03-6544-XXXX FAX:03-6644-XXXX | | | | | | |
| 下記の通り御見積り申し上げます。 (本見積りの有効期限は 2020年1月18日 まで) | | | | | | |
| 報 酬 額 合 計 | ¥1,100,000 - | | | | | |
| ※平成31年度国土交通省告示第98号及びこれに関する住宅地価通知に基づく算定方法に準拠して算定しています。 | | | | | | |
| 件 名 | *****ビル | | | | | |
| 所 在 地 | 神奈川県横浜市〇〇-〇 | | | | | |
| 用 途 | 六）共同住宅 | | | | | |
| 構 造 | R C造 | | | | | |
| 規 模 | 825 m ² | | | | | |
| No. | 業務内容 | 数量 | 単価 | 増減係数 | 報酬額 | 備考 |
| 1 | 図面1 | 2 | 50,000 | 1.0 | 100,000 | |
| 2 | 図面2 | 3 | 50,000 | 1.0 | 150,000 | |
| 3 | 図面3 | 4 | 50,000 | 1.0 | 200,000 | |
| 4 | 図面4 | 5 | 50,000 | 1.0 | 250,000 | |
| 5 | 図面5 | 6 | 50,000 | 1.0 | 300,000 | |
| | | | | | | |
| | | | | | | |
| | | | | | | |
| | | | | | | |
| | | | | | | |
| | | | | | | |
| | | | | | | |
| | | | | | | |
| C' | 小 計 | | | | 1,000,000 | |
| T | 消 費 税 | | 10% | | 100,000 | |
| C" | 中 計 | | | | 1,100,000 | C' + T |
| R | 特別経費・立替金 | | | | | |
| S | そ の 他 | | | | | |
| C | 合 計 | | | | ¥1,100,000 | C" + R + S |

▼請求書枚数タイプ

| | | | | | | |
|---|----------|---------------------|------------------|---|-----------|------------|
| <h1 style="margin: 0;">建築士事務所 業務報酬 請求書</h1> | | | | | | |
| | | | | №. 456 2013年4月25日 | | |
| 仮定 太郎 様 | | | | | | |
| 下記の通り御請求申し上げます。 | | | | | | |
| (一社) 東京都建築士事務所協会 会員 会員番号: XXXXXX 株式会社 T C T 21設計 代表取締役 手塚戸五郎 東京都品川区****町 1-2-3 ****ビル TEL: 03-5544-XXXX FAX: 03-6644-XXXX | | | | | | |
| 振込先 | | | | | | |
| A A 銀行 B B 支店 | 普通 | №. XXXXX XXXX | (株) N R 設計 代表取締役 | ○ ○ × × | | |
| 郵便貯金 記号: ****-* | | №. XXXXX XXXX | (株) N R 設計 代表取締役 | ○ ○ × × | | |
| 報 酬 額 合 計 | | ¥1,100,000 - | | | | |
| ※平成31年度国土交通省告示第98号及びこれに関する住宅用賃金通知に基づく算定方法に準拠して算定しています。 | | | | | | |
| 件 名 * * * * * ビル | | | | | | |
| №. | 業務内容 | 枚数 | 単価 | 増減係数 | 報酬額 | 備考 |
| 1 | 図面1 | 2 | 50,000 | 1.0 | 100,000 | |
| 2 | 図面2 | 3 | 50,000 | 1.0 | 150,000 | |
| 3 | 図面3 | 4 | 50,000 | 1.0 | 200,000 | |
| 4 | 図面4 | 5 | 50,000 | 1.0 | 250,000 | |
| 5 | 図面5 | 6 | 50,000 | 1.0 | 300,000 | |
| | | | | | | |
| | | | | | | |
| | | | | | | |
| | | | | | | |
| | | | | | | |
| | | | | | | |
| | | | | | | |
| | | | | | | |
| | | | | | | |
| | | | | | | |
| C' | 小 計 | | | | 1,000,000 | |
| T | 消費税 | | 10% | | 100,000 | |
| C" | 中 計 | | | | 1,100,000 | C' + T |
| R | 特別経費・立替金 | | | | | |
| S | その他 | | | | | |
| C | 合 計 | | | | 1,100,000 | C" + R + S |
| | | | | | | |

主として設計業務等の報酬を成果物の枚数とその単価を基に算定する見積書と請求書です。

調査業務やCAD作業等、自由度の高い使い方が出来ます。

告示第98号の基本的な原則には従うが、略算法は利用せずに算定します。

▼図面リスト1基本

図面別金額集計リスト<基本設計/戸建木造住宅以外の建築物>

| | | | |
|-------------|-----|-----|------------|
| 件名: *****ビル | 件番号 | 456 | 2019年12月1日 |
|-------------|-----|-----|------------|

本見積・契約による成果物の枚数及び金額は以下の通りとします。

| 区分 | 基本設計業務(成果図書) | 図面サイズ別枚数 | | | | 単価 | 金額 | 備 考 |
|---------|-------------------|-------------------|----|----|---|----|----|-----|
| | | A1 | A2 | A3 | 他 | | | |
| (1) 総 合 | 1101 計画説明書 | | | | | | | |
| | 1102 仕様概要書 | | | | | | | |
| | 1103 仕様概要書 | | | | | | | |
| | 1104 面積表及び求積図 | | | | | | | |
| | 1105 敷地案内図 | | | | | | | |
| | 1106 配置図 | | | | | | | |
| | 1107 平面図(各層) | | | | | | | |
| | 1108 断面図 | | | | | | | |
| | 1109 立面図 | | | | | | | |
| | 1110 工事費概算書 | | | | | | | |
| | | | | | | | | |
| (2) 構 造 | 1201 構造計画説明書 | | | | | | | |
| | 1202 構造設計概要書 | | | | | | | |
| | 1203 工事費概算書 | | | | | | | |
| (3) 設 備 | (i) 電 気 設 備 | 1301 電気設備計画説明書 | | | | | | |
| | | 1302 電気設備設計概要書 | | | | | | |
| | | 1303 工事費概算書 | | | | | | |
| | | 1304 各種技術資料 | | | | | | |
| | (ii) 給 排 水 衛 生 | 1401 給排水衛生設備計画説明書 | | | | | | |
| | | 1402 給排水衛生設備設計概要書 | | | | | | |
| | | 1403 工事費概算書 | | | | | | |
| | | 1404 各種技術資料 | | | | | | |
| | (iii) 空 調 換 気 設 備 | 1501 空調換気設備計画説明書 | | | | | | |
| | | 1502 空調換気設備設計概要書 | | | | | | |
| | | 1503 工事費概算書 | | | | | | |
| | | 1504 各種技術資料 | | | | | | |
| | (iv) 昇 降 機 等 設 備 | 1601 昇降機等計画説明書 | | | | | | |
| | | 1602 昇降機等設計概要書 | | | | | | |
| | | 1603 工事費概算書 | | | | | | |
| | | 1604 各種技術資料 | | | | | | |
| | | | | | | | | |
| | | | | | | | | |
| | | | | | | | | |
| | | | | | | | | |
| | | | | | | | | |
| | | | | | | | | |
| | | | | | | | | |
| | | | | | | | | |
| | | | | | | | | |
| | | | | | | | | |
| | | | | | | | | |
| | | | | | | | | |
| 合 計 | | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | |

(注) ① 当リストの業務項目、業務概要及びその分類等は、平成31年国土交通省告示第98号に準じています。
 ② ※1(場合)欄に印のある図面は、他の図面(1又は複数)とあわせて、図面サイズ1枚の中に収められることを示します。
 ③ 設計業務は、成果図書として示してありますが、それぞれその成果図書を作成する過程において、適宜必要とされる調査、打合せ等の作業を含むものとします。

▼図面リスト2実施

| 図面別金額集計リスト<実施設計/戸建木造住宅以外の建築物> | | | | | | | | | | | | |
|--------------------------------|-------------------------|--------------|-------------------|----------|-----|--------------|-----|----|------------|---|--|--|
| 件名: *****ビル | | | | | 件番号 | | 456 | | 2019年12月1日 | | | |
| 本見積・契約による成果物の枚数及び金額は以下の通りとします。 | | | | | | | | | | | | |
| 区分 | | 実施設計業務(成果図書) | | 図面サイズ別枚数 | | 複 合 ※1 | 単価 | 金額 | 備 考 | | | |
| | | A1 | A2 | A3 | 他 | | | | | | | |
| (1) 総 合 | | 2101 | 建築概要書 | | | | | | | | | |
| | | 2102 | 仕様書 | | | | | | | | | |
| | | 2103 | 仕上表 | | | | | | | | | |
| | | 2104 | 面積表及び求積図 | | | | | | | | | |
| | | 2105 | 敷地案内図 | | | | | | | | | |
| | | 2106 | 配置図 | | | | | | | | | |
| | | 2107 | 平面図(各層) | | | | | | | | | |
| | | 2108 | 断面図 | | | | | | | | | |
| | | 2109 | 立面図(各面) | | | | | | | | | |
| | | 2110 | 地盤図 | | | | | | | | | |
| | | 2111 | 断面図 | | | | | | | | | |
| | | 2112 | 天井伏図(各層) | | | | | | | | | |
| | | 2113 | 平面詳細図 | | | | | | | | | |
| | | 2114 | 部分詳細図 | | | | | | | | | |
| | | 2115 | 諸員表 | | | | | | | | | |
| | | 2116 | 工事費概算書 | | | | | | | | | |
| | | 2117 | 各種計算書 | | | | | | | | | |
| | | 2118 | その他確認申請に必要な図書 | | | | | | | | | |
| (2) 構 造 | | 2201 | 仕様書 | | | | | | | | | |
| | | 2202 | 構造基準図 | | | | | | | | | |
| | | 2203 | 伏図(各層) | | | | | | | | | |
| | | 2204 | 軸組図 | | | | | | | | | |
| | | 2205 | 部材断面表 | | | | | | | | | |
| | | 2206 | 部分詳細図 | | | | | | | | | |
| | | 2207 | 構造計算書 | | | | | | | | | |
| | | 2208 | 工事費概算書 | | | | | | | | | |
| | | 2209 | その他確認申請に必要な図書 | | | | | | | | | |
| | | | | | | | | | | | | |
| (3) 設 備 | (i) 電 気 設 備 | 2301 | 仕様書 | | | | | | | | | |
| | | 2302 | 敷地案内図 | | | | | | | | | |
| | | 2303 | 配置図 | | | | | | | | | |
| | | 2304 | 受変電設備図 | | | | | | | | | |
| | | 2305 | 非常電源設備図 | | | | | | | | | |
| | | 2306 | 幹線系統図 | | | | | | | | | |
| | | 2307 | 電灯、コンセント設備平面図(各層) | | | | | | | | | |
| | | 2308 | 動力設備平面図(各層) | | | | | | | | | |
| | | 2309 | 通信・情報設備系統図 | | | | | | | | | |
| | | 2310 | 通信・情報設備平面図(各層) | | | | | | | | | |
| | | 2311 | 火災検知等設備系統図 | | | | | | | | | |
| | | 2312 | 火災検知等設備平面図(各層) | | | | | | | | | |
| | | 2313 | その他設置設備設計図 | | | | | | | | | |
| | | 2314 | 断熱設備図 | | | | | | | | | |
| | | 2315 | 工事費概算書 | | | | | | | | | |
| | | 2316 | 各種計算書 | | | | | | | | | |
| | | 2317 | その他確認申請に必要な図書 | | | | | | | | | |
| | | 合 計 (本ページ) | | 0 | 0 | 0 | 0 | ※ | 0 | 0 | | |

前ページの設計業務等の報酬を成果物の枚数とその単

価を基に算定する見積書と請求書に添付する集計表

です。基本設計、実施設計、工事監理、木造限定の基本及び実施設計の4種類があります。

工事監理は枚数・単価を基に算定できませんので、推定報酬を適宜直接入力します。

| 区分 | 基本設計業務(成果図書) | 図面サイズ別枚数 | | | 単価 | 金額 | 備考 | |
|--------------------|-----------------------|----------|----|------|----|----|----|--|
| | | A1 | A2 | A3 他 | | | | |
| (1) 給排水衛生 | 2401 仕様書 | | | | | | | |
| | 2402 敷地案内図 | | | | | | | |
| | 2403 配置図 | | | | | | | |
| | 2404 給排水衛生設備配管系統図 | | | | | | | |
| | 2405 給排水衛生設備配管平面図(各層) | | | | | | | |
| | 2406 清火設備系統図 | | | | | | | |
| | 2407 清火設備平面図(各層) | | | | | | | |
| | 2408 排水処理設備図 | | | | | | | |
| | 2409 その他設置設備設計図 | | | | | | | |
| | 2410 部分詳細図 | | | | | | | |
| | 2411 断熱設備図 | | | | | | | |
| | 2412 工事費概算書 | | | | | | | |
| | 2413 各種計算書 | | | | | | | |
| | 2414 その他確認申請に必要な図書 | | | | | | | |
| (3) 空調換気設備 | 2501 仕様書 | | | | | | | |
| | 2502 敷地案内図 | | | | | | | |
| | 2503 配置図 | | | | | | | |
| | 2504 空調設備系統図 | | | | | | | |
| | 2505 空調設備平面図(各層) | | | | | | | |
| | 2506 換気設備系統図 | | | | | | | |
| | 2507 換気設備平面図(各層) | | | | | | | |
| | 2508 その他設置設備設計図 | | | | | | | |
| | 2509 部分詳細図 | | | | | | | |
| | 2510 断熱設備図 | | | | | | | |
| | 2511 工事費概算書 | | | | | | | |
| | 2512 各種計算書 | | | | | | | |
| | 2513 その他確認申請に必要な図書 | | | | | | | |
| | (4) 昇降機等設備 | 2601 仕様書 | | | | | | |
| 2602 敷地案内図 | | | | | | | | |
| 2603 配置図 | | | | | | | | |
| 2604 昇降機等平面図 | | | | | | | | |
| 2605 昇降機等断面図 | | | | | | | | |
| 2606 部分詳細図 | | | | | | | | |
| 2607 工事費概算書 | | | | | | | | |
| 2608 各種計算書 | | | | | | | | |
| 2609 その他確認申請に必要な図書 | | | | | | | | |
| 合 計 (本ページ) | | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | | |
| 総 計 (前ページ+本ページ) | | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | | |

▼図面リスト3木造

図面別金額集計リスト<基本・実施設計/戸建木造住宅>

件名:*****ビル

件番号456

2019年12月1日

本見積・契約による成果物の枚数及び金額は以下の通りとします。

| 区分 | 基本設計業務(成果図書) | 図面サイズ別枚数 | | | | 備考 | 単価 | 金額 | 備 | 考 |
|--------------------|----------------------------|----------|----|----|---|----|----|----|---|---|
| | | A1 | A2 | A3 | 他 | | | | | |
| 基本設計 | 3101 仕様概要書 | | | | | | | | | |
| | 3102 仕上概要書 | | | | | | | | | |
| | 3103 配管図 | | | | | | | | | |
| | 3104 平面図(各階) | | | | | | | | | |
| | 3105 断面図 | | | | | | | | | |
| | 3106 立面図 | | | | | | | | | |
| | 3107 工事費概算書 | | | | | | | | | |
| | 3111 仕様概要書 | | | | | | | | | |
| | 3112 工事費概算書 | | | | | | | | | |
| | 3121 仕様概要書 | | | | | | | | | |
| 実施設計 | 3122 設備位置図(電気、給排水衛生及び空調換気) | | | | | | | | | |
| | 3123 工事費概算書 | | | | | | | | | |
| | 3201 建築概要書 | | | | | | | | | |
| 実施設計 | 3202 仕様書 | | | | | | | | | |
| | 3203 仕上書 | | | | | | | | | |
| | 3204 基礎図 | | | | | | | | | |
| | 3205 敷地等内図 | | | | | | | | | |
| | 3206 配管図 | | | | | | | | | |
| | 3207 平面図(各階) | | | | | | | | | |
| | 3208 断面図 | | | | | | | | | |
| | 3209 立面図(各面) | | | | | | | | | |
| | 3210 階断面図 | | | | | | | | | |
| | 3211 基礎図 | | | | | | | | | |
| | 3212 天井図 | | | | | | | | | |
| | 3213 床図 | | | | | | | | | |
| | 3214 工事費概算書 | | | | | | | | | |
| | 3215 その他確認申請に必要な図書 | | | | | | | | | |
| | 実施設計 | 3221 仕様書 | | | | | | | | |
| 3222 基礎図 | | | | | | | | | | |
| 3223 床図 | | | | | | | | | | |
| 3224 はり図 | | | | | | | | | | |
| 3225 小梁図 | | | | | | | | | | |
| 3226 軸組図 | | | | | | | | | | |
| 3227 構造計算書 | | | | | | | | | | |
| 3228 工事費概算書 | | | | | | | | | | |
| 3229 その他確認申請に必要な図書 | | | | | | | | | | |
| 3231 仕様書 | | | | | | | | | | |
| 設備 | 3232 設備位置図(電気、給排水衛生及び空調換気) | | | | | | | | | |
| | 3233 工事費概算書 | | | | | | | | | |
| | 3234 その他確認申請に必要な図書 | | | | | | | | | |
| 総 計 (前ページ+本ページ) | | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |

① 当リストの業務項目、業務概要及びその分額等は、平成31年度国土交通省告示第98号に準拠しています。

② ③ ④ ⑤ ⑥ ⑦ ⑧ ⑨ ⑩ ⑪ ⑫ ⑬ ⑭ ⑮ ⑯ ⑰ ⑱ ⑲ ⑳ ㉑ ㉒ ㉓ ㉔ ㉕ ㉖ ㉗ ㉘ ㉙ ㉚ ㉛ ㉜ ㉝ ㉞ ㉟ ㊱ ㊲ ㊳ ㊴ ㊵ ㊶ ㊷ ㊸ ㊹ ㊺ ㊻ ㊼ ㊽ ㊾ ㊿ ㏀ ㏁ ㏂ ㏃ ㏄ ㏅ ㏆ ㏇ ㏈ ㏉ ㏊ ㏋ ㏌ ㏍ ㏎ ㏏ ㏐ ㏑ ㏒ ㏓ ㏔ ㏕ ㏖ ㏗ ㏘ ㏙ ㏚ ㏛ ㏜ ㏝ ㏞ ㏟ ㏠ ㏡ ㏢ ㏣ ㏤ ㏥ ㏦ ㏧ ㏨ ㏩ ㏪ ㏫ ㏬ ㏭ ㏮ ㏯ ㏰ ㏱ ㏲ ㏳ ㏴ ㏵ ㏶ ㏷ ㏸ ㏹ ㏺ ㏻ ㏼ ㏽ ㏾ ㏿ 㐀 㐁 㐂 㐃 㐄 㐅 㐆 㐇 㐈 㐉 㐊 㐋 㐌 㐍 㐎 㐏 㐐 㐑 㐒 㐓 㐔 㐕 㐖 㐗 㐘 㐙 㐚 㐛 㐜 㐝 㐞 㐟 㐠 㐡 㐢 㐣 㐤 㐥 㐦 㐧 㐨 㐩 㐪 㐫 㐬 㐭 㐮 㐯 㐰 㐱 㐲 㐳 㐴 㐵 㐶 㐷 㐸 㐹 㐺 㐻 㐼 㐽 㐾 㐿 㑀 㑁 㑂 㑃 㑄 㑅 㑆 㑇 㑈 㑉 㑊 㑋 㑌 㑍 㑎 㑏 㑐 㑑 㑒 㑓 㑔 㑕 㑖 㑗 㑘 㑙 㑚 㑛 㑜 㑝 㑞 㑟 㑠 㑡 㑢 㑣 㑤 㑥 㑦 㑧 㑨 㑩 㑪 㑫 㑬 㑭 㑮 㑯 㑰 㑱 㑲 㑳 㑴 㑵 㑶 㑷 㑸 㑹 㑺 㑻 㑼 㑽 㑾 㑿 㒀 㒁 㒂 㒃 㒄 㒅 㒆 㒇 㒈 㒉 㒊 㒋 㒌 㒍 㒎 㒏 㒐 㒑 㒒 㒓 㒔 㒕 㒖 㒗 㒘 㒙 㒚 㒛 㒜 㒝 㒞 㒟 㒠 㒡 㒢 㒣 㒤 㒥 㒦 㒧 㒨 㒩 㒪 㒫 㒬 㒭 㒮 㒯 㒰 㒱 㒲 㒳 㒴 㒵 㒶 㒷 㒸 㒹 㒺 㒻 㒼 㒽 㒾 㒿 㓀 㓁 㓂 㓃 㓄 㓅 㓆 㓇 㓈 㓉 㓊 㓋 㓌 㓍 㓎 㓏 㓐 㓑 㓒 㓓 㓔 㓕 㓖 㓗 㓘 㓙 㓚 㓛 㓜 㓝 㓞 㓟 㓠 㓡 㓢 㓣 㓤 㓥 㓦 㓧 㓨 㓩 㓪 㓫 㓬 㓭 㓮 㓯 㓰 㓱 㓲 㓳 㓴 㓵 㓶 㓷 㓸 㓹 㓺 㓻 㓼 㓽 㓾 㓿 㔀 㔁 㔂 㔃 㔄 㔅 㔆 㔇 㔈 㔉 㔊 㔋 㔌 㔍 㔎 㔏 㔐 㔑 㔒 㔓 㔔 㔕 㔖 㔗 㔘 㔙 㔚 㔛 㔜 㔝 㔞 㔟 㔠 㔡 㔢 㔣 㔤 㔥 㔦 㔧 㔨 㔩 㔪 㔫 㔬 㔭 㔮 㔯 㔰 㔱 㔲 㔳 㔴 㔵 㔶 㔷 㔸 㔹 㔺 㔻 㔼 㔽 㔾 㔿 㕀 㕁 㕂 㕃 㕄 㕅 㕆 㕇 㕈 㕉 㕊 㕋 㕌 㕍 㕎 㕏 㕐 㕑 㕒 㕓 㕔 㕕 㕖 㕗 㕘 㕙 㕚 㕛 㕜 㕝 㕞 㕟 㕠 㕡 㕢 㕣 㕤 㕥 㕦 㕧 㕨 㕩 㕪 㕫 㕬 㕭 㕮 㕯 㕰 㕱 㕲 㕳 㕴 㕵 㕶 㕷 㕸 㕹 㕺 㕻 㕼 㕽 㕾 㕿 㖀 㖁 㖂 㖃 㖄 㖅 㖆 㖇 㖈 㖉 㖊 㖋 㖌 㖍 㖎 㖏 㖐 㖑 㖒 㖓 㖔 㖕 㖖 㖗 㖘 㖙 㖚 㖛 㖜 㖝 㖞 㖟 㖠 㖡 㖢 㖣 㖤 㖥 㖦 㖧 㖨 㖩 㖪 㖫 㖬 㖭 㖮 㖯 㖰 㖱 㖲 㖳 㖴 㖵 㖶 㖷 㖸 㖹 㖺 㖻 㖼 㖽 㖾 㖿 㗀 㗁 㗂 㗃 㗄 㗅 㗆 㗇 㗈 㗉 㗊 㗋 㗌 㗍 㗎 㗏 㗐 㗑 㗒 㗓 㗔 㗕 㗖 㗗 㗘 㗙 㗚 㗛 㗜 㗝 㗞 㗟 㗠 㗡 㗢 㗣 㗤 㗥 㗦 㗧 㗨 㗩 㗪 㗫 㗬 㗭 㗮 㗯 㗰 㗱 㗲 㗳 㗴 㗵 㗶 㗷 㗸 㗹 㗺 㗻 㗼 㗽 㗾 㗿 㘀 㘁 㘂 㘃 㘄 㘅 㘆 㘇 㘈 㘉 㘊 㘋 㘌 㘍 㘎 㘏 㘐 㘑 㘒 㘓 㘔 㘕 㘖 㘗 㘘 㘙 㘚 㘛 㘜 㘝 㘞 㘟 㘠 㘡 㘢 㘣 㘤 㘥 㘦 㘧 㘨 㘩 㘪 㘫 㘬 㘭 㘮 㘯 㘰 㘱 㘲 㘳 㘴 㘵 㘶 㘷 㘸 㘹 㘺 㘻 㘼 㘽 㘾 㘿 㙀 㙁 㙂 㙃 㙄 㙅 㙆 㙇 㙈 㙉 㙊 㙋 㙌 㙍 㙎 㙏 㙐 㙑 㙒 㙓 㙔 㙕 㙖 㙗 㙘 㙙 㙚 㙛 㙜 㙝 㙞 㙟 㙠 㙡 㙢 㙣 㙤 㙥 㙦 㙧 㙨 㙩 㙪 㙫 㙬 㙭 㙮 㙯 㙰 㙱 㙲 㙳 㙴 㙵 㙶 㙷 㙸 㙹 㙺 㙻 㙼 㙽 㙾 㙿 㚀 㚁 㚂 㚃 㚄 㚅 㚆 㚇 㚈 㚉 㚊 㚋 㚌 㚍 㚎 㚏 㚐 㚑 㚒 㚓 㚔 㚕 㚖 㚗 㚘 㚙 㚚 㚛 㚜 㚝 㚞 㚟 㚠 㚡 㚢 㚣 㚤 㚥 㚦 㚧 㚨 㚩 㚪 㚫 㚬 㚭 㚮 㚯 㚰 㚱 㚲 㚳 㚴 㚵 㚶 㚷 㚸 㚹 㚺 㚻 㚼 㚽 㚾 㚿 㜀 㜁 㜂 㜃 㜄 㜅 㜆 㜇 㜈 㜉 㜊 㜋 㜌 㜍 㜎 㜏 㜐 㜑 㜒 㜓 㜔 㜕 㜖 㜗 㜘 㜙 㜚 㜛 㜜 㜝 㜞 㜟 㜠 㜡 㜢 㜣 㜤 㜥 㜦 㜧 㜨 㜩 㜪 㜫 㜬 㜭 㜮 㜯 㜰 㜱 㜲 㜳 㜴 㜵 㜶 㜷 㜸 㜹 㜺 㜻 㜼 㜽 㜾 㜿 㝀 㝁 㝂 㝃 㝄 㝅 㝆 㝇 㝈 㝉 㝊 㝋 㝌 㝍 㝎 㝏 㝐 㝑 㝒 㝓 㝔 㝕 㝖 㝗 㝘 㝙 㝚 㝛 㝜 㝝 㝞 㝟 㝠 㝡 㝢 㝣 㝤 㝥 㝦 㝧 㝨 㝩 㝪 㝫 㝬 㝭 㝮 㝯 㝰 㝱 㝲 㝳 㝴 㝵 㝶 㝷 㝸 㝹 㝺 㝻 㝼 㝽 㝾 㝿 㞀 㞁 㞂 㞃 㞄 㞅 㞆 㞇 㞈 㞉 㞊 㞋 㞌 㞍 㞎 㞏 㞐 㞑 㞒 㞓 㞔 㞕 㞖 㞗 㞘 㞙 㞚 㞛 㞜 㞝 㞞 㞟 㞠 㞡 㞢 㞣 㞤 㞥 㞦 㞧 㞨 㞩 㞪 㞫 㞬 㞭 㞮 㞯 㞰 㞱 㞲 㞳 㞴 㞵 㞶 㞷 㞸 㞹 㞺 㞻 㞼 㞽 㞾 㞿 㟀 㟁 㟂 㟃 㟄 㟅 㟆 㟇 㟈 㟉 㟊 㟋 㟌 㟍 㟎 㟏 㟐 㟑 㟒 㟓 㟔 㟕 㟖 㟗 㟘 㟙 㟚 㟛 㟜 㟝 㟞 㟟 㟠 㟡 㟢 㟣 㟤 㟥 㟦 㟧 㟨 㟩 㟪 㟫 㟬 㟭 㟮 㟯 㟰 㟱 㟲 㟳 㟴 㟵 㟶 㟷 㟸 㟹 㟺 㟻 㟼 㟽 㟾 㟿 㠀 㠁 㠂 㠃 㠄 㠅 㠆 㠇 㠈 㠉 㠊 㠋 㠌 㠍 㠎 㠏 㠐 㠑 㠒 㠓 㠔 㠕 㠖 㠗 㠘 㠙 㠚 㠛 㠜 㠝 㠞 㠟 㠠 㠡 㠢 㠣 㠤 㠥 㠦 㠧 㠨 㠩 㠪 㠫 㠬 㠭 㠮 㠯 㠰 㠱 㠲 㠳 㠴 㠵 㠶 㠷 㠸 㠹 㠺 㠻 㠼 㠽 㠾 㠿 㡀 㡁 㡂 㡃 㡄 㡅 㡆 㡇 㡈 㡉 㡊 㡋 㡌 㡍 㡎 㡏 㡐 㡑 㡒 㡓 㡔 㡕 㡖 㡗 㡘 㡙 㡚 㡛 㡜 㡝 㡞 㡟 㡠 㡡 㡢 㡣 㡤 㡥 㡦 㡧 㡨 㡩 㡪 㡫 㡬 㡭 㡮 㡯 㡰 㡱 㡲 㡳 㡴 㡵 㡶 㡷 㡸 㡹 㡺 㡻 㡼 㡽 㡾 㡿 㢀 㢁 㢂 㢃 㢄 㢅 㢆 㢇 㢈 㢉 㢊 㢋 㢌 㢍 㢎 㢏 㢐 㢑 㢒 㢓 㢔 㢕 㢖 㢗 㢘 㢙 㢚 㢛 㢜 㢝 㢞 㢟 㢠 㢡 㢢 㢣 㢤 㢥 㢦 㢧 㢨 㢩 㢪 㢫 㢬 㢭 㢮 㢯 㢰 㢱 㢲 㢳 㢴 㢵 㢶 㢷 㢸 㢹 㢺 㢻 㢼 㢽 㢾 㢿 㣀 㣁 㣂 㣃 㣄 㣅 㣆 㣇 㣈 㣉 㣊 㣋 㣌 㣍 㣎 㣏 㣐 㣑 㣒 㣓 㣔 㣕 㣖 㣗 㣘 㣙 㣚 㣛 㣜 㣝 㣞 㣟 㣠 㣡 㣢 㣣 㣤 㣥 㣦 㣧 㣨 㣩 㣪 㣫 㣬 㣭 㣮 㣯 㣰 㣱 㣲 㣳 㣴 㣵 㣶 㣷 㣸 㣹 㣺 㣻 㣼 㣽 㣾 㣿 㤀 㤁 㤂 㤃 㤄 㤅 㤆 㤇 㤈 㤉 㤊 㤋 㤌 㤍 㤎 㤏 㤐 㤑 㤒 㤓 㤔 㤕 㤖 㤗 㤘 㤙 㤚 㤛 㤜 㤝 㤞 㤟 㤠 㤡 㤢 㤣 㤤 㤥 㤦 㤧 㤨 㤩 㤪 㤫 㤬 㤭 㤮 㤯 㤰 㤱 㤲 㤳 㤴 㤵 㤶 㤷 㤸 㤹 㤺 㤻 㤼 㤽 㤾 㤿 㥀 㥁 㥂 㥃 㥄 㥅 㥆 㥇 㥈 㥉 㥊 㥋 㥌 㥍 㥎 㥏 㥐 㥑 㥒 㥓 㥔 㥕 㥖 㥗 㥘 㥙 㥚 㥛 㥜 㥝 㥞 㥟 㥠 㥡 㥢 㥣 㥤 㥥 㥦 㥧 㥨 㥩 㥪 㥫 㥬 㥭 㥮 㥯 㥰 㥱 㥲 㥳 㥴 㥵 㥶 㥷 㥸 㥹 㥺 㥻 㥼 㥽 㥾 㥿 㦀 㦁 㦂 㦃 㦄 㦅 㦆 㦇 㦈 㦉 㦊 㦋 㦌 㦍 㦎 㦏 㦐 㦑 㦒 㦓 㦔 㦕 㦖 㦗 㦘 㦙 㦚 㦛 㦜 㦝 㦞 㦟 㦠 㦡 㦢 㦣 㦤 㦥 㦦 㦧 㦨 㦩 㦪 㦫 㦬 㦭 㦮 㦯 㦰 㦱 㦲 㦳 㦴 㦵 㦶 㦷 㦸 㦹 㦺 㦻 㦼 㦽 㦾 㦿 㧀 㧁 㧂 㧃 㧄 㧅 㧆 㧇 㧈 㧉 㧊 㧋 㧌 㧍 㧎 㧏 㧐 㧑 㧒 㧓 㧔 㧕 㧖 㧗 㧘 㧙 㧚 㧛 㧜 㧝 㧞 㧟 㧠 㧡 㧢 㧣 㧤 㧥 㧦 㧧 㧨 㧩 㧪 㧫 㧬 㧭 㧮 㧯 㧰 㧱 㧲 㧳 㧴 㧵 㧶 㧷 㧸 㧹 㧺 㧻 㧼 㧽 㧾 㧿 㨀 㨁 㨂 㨃 㨄 㨅 㨆 㨇 㨈 㨉 㨊 㨋 㨌 㨍 㨎 㨏 㨐 㨑 㨒 㨓 㨔 㨕 㨖 㨗 㨘 㨙 㨚 㨛 㨜 㨝 㨞 㨟 㨠 㨡 㨢 㨣 㨤 㨥 㨦 㨧 㨨 㨩 㨪 㨫 㨬 㨭 㨮 㨯 㨰 㨱 㨲 㨳 㨴 㨵 㨶 㨷 㨸 㨹 㨺 㨻 㨼 㨽 㨾 㨿 㩀 㩁 㩂 㩃 㩄 㩅 㩆 㩇 㩈 㩉 㩊 㩋 㩌 㩍 㩎 㩏 㩐 㩑 㩒 㩓 㩔 㩕 㩖 㩗 㩘 㩙 㩚 㩛 㩜 㩝 㩞 㩟 㩠 㩡 㩢 㩣 㩤 㩥 㩦 㩧 㩨 㩩 㩪 㩫 㩬 㩭 㩮 㩯 㩰 㩱 㩲 㩳 㩴 㩵 㩶 㩷 㩸 㩹 㩺 㩻 㩼 㩽 㩾 㩿 㪀 㪁 㪂 㪃 㪄 㪅 㪆 㪇 㪈 㪉 㪊 㪋 㪌 㪍 㪎 㪏 㪐 㪑 㪒 㪓 㪔 㪕 㪖 㪗 㪘 㪙 㪚 㪛 㪜 㪝 㪞 㪟 㪠 㪡 㪢 㪣 㪤 㪥 㪦 㪧 㪨 㪩 㪪 㪫 㪬 㪭 㪮 㪯 㪰 㪱 㪲 㪳 㪴 㪵 㪶 㪷 㪸 㪹 㪺 㪻 㪼 㪽 㪾 㪿 㫀 㫁 㫂 㫃 㫄 㫅 㫆 㫇 㫈 㫉 㫊 㫋 㫌 㫍 㫎 㫏 㫐 㫑 㫒 㫓 㫔 㫕 㫖 㫗 㫘 㫙 㫚 㫛 㫜 㫝 㫞 㫟 㫠 㫡 㫢 㫣 㫤 㫥 㫦 㫧 㫨 㫩 㫪 㫫 㫬 㫭 㫮 㫯 㫰 㫱 㫲 㫳 㫴 㫵 㫶 㫷 㫸 㫹 㫺 㫻 㫼 㫽 㫾 㫿 㬀 㬁 㬂 㬃 㬄 㬅 㬆 㬇 㬈 㬉 㬊 㬋 㬌 㬍 㬎 㬏 㬐 㬑 㬒 㬓 㬔 㬕 㬖 㬗 㬘 㬙 㬚 㬛 㬜 㬝 㬞 㬟 㬠 㬡 㬢 㬣 㬤 㬥 㬦 㬧 㬨 㬩 㬪 㬫 㬬 㬭 㬮 㬯 㬰 㬱 㬲 㬳 㬴 㬵 㬶 㬷 㬸 㬹 㬺 㬻 㬼 㬽 㬾 㬿 㭀 㭁 㭂 㭃 㭄 㭅 㭆 㭇 㭈 㭉 㭊 㭋 㭌 㭍 㭎 㭏 㭐 㭑 㭒 㭓 㭔 㭕 㭖 㭗 㭘 㭙 㭚 㭛 㭜 㭝 㭞 㭟 㭠 㭡 㭢 㭣 㭤 㭥 㭦 㭧 㭨 㭩 㭪 㭫 㭬 㭭 㭮 㭯 㭰 㭱 㭲 㭳 㭴 㭵 㭶 㭷 㭸 㭹 㭺 㭻 㭼 㭽 㭾 㭿 㮀 㮁 㮂 㮃 㮄 㮅 㮆 㮇 㮈 㮉 㮊 㮋 㮌 㮍 㮎 㮏 㮐 㮑 㮒 㮓 㮔 㮕 㮖 㮗 㮘 㮙 㮚 㮛 㮜 㮝 㮞 㮟 㮠 㮡 㮢 㮣 㮤 㮥 㮦 㮧 㮨 㮩 㮪 㮫 㮬 㮭 㮮 㮯 㮰 㮱 㮲 㮳 㮴 㮵 㮶 㮷 㮸 㮹 㮺 㮻 㮼 㮽 㮾 㮿 㯀 㯁 㯂 㯃 㯄 㯅 㯆 㯇 㯈 㯉 㯊 㯋 㯌 㯍 㯎 㯏 㯐 㯑 㯒 㯓 㯔 㯕 㯖 㯗 㯘 㯙 㯚 㯛 㯜 㯝 㯞 㯟 㯠 㯡 㯢 㯣 㯤 㯥 㯦 㯧 㯨 㯩 㯪 㯫 㯬 㯭 㯮 㯯 㯰 㯱 㯲 㯳 㯴 㯵 㯶 㯷 㯸 㯹 㯺 㯻 㯼 㯽 㯾 㯿 㰀 㰁 㰂 㰃 㰄 㰅 㰆 㰇 㰈 㰉 㰊 㰋 㰌 㰍 㰎 㰏 㰐 㰑 㰒 㰓 㰔 㰕 㰖 㰗 㰘 㰙 㰚 㰛 㰜 㰝 㰞 㰟 㰠 㰡 㰢 㰣 㰤 㰥 㰦 㰧 㰨 㰩 㰪 㰫 㰬 㰭 㰮 㰯 㰰 㰱 㰲 㰳 㰴 㰵 㰶 㰷 㰸 㰹 㰺 㰻 㰼 㰽 㰾 㰿 㱀 㱁 㱂 㱃 㱄 㱅 㱆 㱇 㱈 㱉 㱊 㱋 㱌 㱍 㱎 㱏 㱐 㱑 㱒 㱓 㱔 㱕 㱖 㱗 㱘 㱙 㱚 㱛 㱜 㱝 㱞 㱟 㱠 㱡 㱢 㱣 㱤 㱥 㱦 㱧 㱨 㱩 㱪 㱫 㱬 㱭 㱮 㱯 㱰 㱱 㱲 㱳 㱴 㱵 㱶 㱷 㱸 㱹 㱺 㱻 㱼 㱽 㱾 㱿 㲀 㲁 㲂 㲃 㲄 㲅 㲆 㲇 㲈 㲉 㲊 㲋 㲌 㲍 㲎 㲏 㲐 㲑 㲒 㲓 㲔 㲕 㲖 㲗 㲘 㲙 㲚 㲛 㲜 㲝 㲞 㲟 㲠 㲡 㲢 㲣 㲤 㲥 㲦 㲧 㲨 㲩 㲪 㲫 㲬 㲭 㲮 㲯 㲰 㲱 㲲 㲳 㲴 㲵 㲶 㲷 㲸 㲹 㲺 㲻 㲼 㲽 㲾 㲿 㳀 㳁 㳂 㳃 㳄 㳅 㳆 㳇 㳈 㳉 㳊 㳋 㳌 㳍 㳎 㳏 㳐 㳑 㳒 㳓 㳔 㳕 㳖 㳗 㳘 㳙 㳚 㳛 㳜 㳝 㳞 㳟 㳠 㳡 㳢 㳣 㳤 㳥 㳦 㳧 㳨 㳩 㳪 㳫 㳬 㳭 㳮 㳯 㳰 㳱 㳲 㳳 㳴 㳵 㳶 㳷 㳸 㳹 㳺 㳻 㳼 㳽 㳾 㳿 㴀 㴁 㴂 㴃 㴄 㴅 㴆 㴇 㴈 㴉 㴊 㴋 㴌 㴍 㴎 㴏 㴐 㴑 㴒 㴓 㴔 㴕 㴖 㴗 㴘 㴙 㴚 㴛 㴜 㴝 㴞 㴟 㴠 㴡 㴢 㴣 㴤 㴥 㴦 㴧 㴨 㴩 㴪 㴫 㴬 㴭 㴮 㴯 㴰 㴱 㴲 㴳 㴴 㴵 㴶 㴷 㴸 㴹 㴺 㴻 㴼 㴽 㴾 㴿 㵀 㵁 㵂 㵃 㵄 㵅 㵆 㵇 㵈 㵉 㵊 㵋 㵌 㵍 㵎 㵏 㵐 㵑 㵒 㵓 㵔 㵕 㵖 㵗 㵘 㵙 㵚 㵛 㵜 㵝 㵞 㵟 㵠 㵡

▼耐震診断・耐震改修見積書（請求書）（告示670号）

耐震診断、耐震改修業務報酬見積書（非木造）

No.140401
平成27年10月1日

仮定 太郎 殿

(一社)東京都建築士事務所協会 会員 会員番号:666111
株式会社 TCT21設計
東京都品川区***町 1-2-3 ***ビル
TEL:03-5544-XXXX FAX:03-6644-XXXX

下記の通り御見積申し上げます。

| | | |
|-------|-------------------|-------------------|
| 報酬額合計 | 税込額 ¥3,645,000 | うち消費税 ¥270,000 |
|-------|-------------------|-------------------|

上記金額は下記の算定表の「算定対象」欄の印にあるものの合計です。

| | | | | | |
|--------|-----------|---|----|-----|--|
| 件名 | 日事連ビル新築工事 | | | | |
| 延面積(A) | 2,000.00 | ㎡ | 構造 | 非木造 | |

耐震診断等報酬算定表

診断費用は平成27年国土交通省告示第670号の算定方式に基づいています。

| 診断レベル | 算定対象 | 人・時間数計算式 | 人・時間数 | 人件費単価 | 経費係数 | 報酬額 |
|------------|-------|---|-------|-------|------|-----------|
| 予備診断 | × | 日当、交通費 | | | | |
| 非木造耐震診断 | ○ | $A=a \times S$ $A = \text{人時間数}$ $S = \text{面積}$ $a = 21.052$ $b = 0.4179$ | 510.0 | 2,500 | 1.80 | 2,295,000 |
| 非木造耐震改修 | × | $A=a \times S$ $A = \text{人時間数}$ $S = \text{面積}$ $a = 3.4765$ $b = 0.6011$ | 340.0 | 2,500 | 1.80 | 0 |
| 木造耐震診断 | × | — | 45.0 | 2,500 | 1.80 | 0 |
| 木造耐震改修 | × | — | 60.0 | 2,500 | 1.80 | 0 |
| 工事費概算算出 | | | 10.0 | 2,500 | 1.80 | 45,000 |
| 依頼者、施工者打合せ | | | 10.0 | 2,500 | 1.80 | 45,000 |
| 工事費見積もり検証 | | | 20.0 | 2,500 | 1.80 | 90,000 |
| 改修工事監理 | | | 200.0 | 2,500 | 1.80 | 900,000 |
| 判定委員会現場監修費 | | | | | | |
| コア抜き費 | | | | | | |
| 調査試験費 | | | | | | |
| 復旧費 | | | | | | |
| その他 | 端数切捨て | | | | | |
| 小計 | | | | | | 3,375,000 |
| 消費税 | | | | | | 270,000 |
| 中計 | | | | | | 3,645,000 |
| 特別経費・立替金 | | | | | | |
| 合計 | | | | | | 3,645,000 |

税込先（請求書の場合）

| | | | |
|---------------|----|-------------|---------------------|
| A A 銀行 B B 支店 | 普通 | No.XXXXXXXX | (株) N設計 代表取締役 ○○ ×× |
|---------------|----|-------------|---------------------|

▼耐震診断見積書（非木）

耐震診断業務報酬見積書（RC造）

No.NJ011110A
平成22年4月25日

(株)◇◇◇◇ 殿

一般社団法人 東京都建築士事務所協会 会員 会員番号:111111
1級建築士事務所 株式会社 NJR設計
東京都**区**** ***ビル
03-XXXX-1234 FAX: 03-XXXX-1231

下記の通り御見積申し上げます。

| | | |
|-------|-----------|-------------|
| 報酬額合計 | 税込額 ¥0 | うち消費税 ¥0 |
|-------|-----------|-------------|

上記金額は下記の算定表の「算定対象」欄の印にあるものの合計です。

| | | | | | | | | |
|--------|----------|---|-------|---|---|--------|---------------|--|
| 件名 | **ビル新築工事 | | | | | 構造 | RC造 | |
| 延面積(A) | 2,500.00 | ㎡ | 階数(N) | 4 | 階 | 難易度(S) | 1.1 (1.0~1.5) | |

耐震診断報酬算定表

診断費用は「算定対象」欄に○印がある項目が今回の見積もり請求の対象です。

| 診断レベル | 算定対象 | 人・時間数計算式 | 人・時間数 | 人件費単価 | 経費係数 | 報酬額 |
|------------|--------|---|--------|-------|------|-----|
| 予備診断 | × | 日当、交通費 | | | | |
| 1次診断 | 設計図書あり | $8 \times (4 + 0.16 \times S \times \sqrt{A \times N})$ | | | | 0 |
| 2次診断 | 設計図書なし | $8 \times (4 + 0.25 \times S \times \sqrt{A \times N})$ | 344.00 | | | 0 |
| 意匠図のみあり | × | $8 \times (12 + 0.4 \times S \times \sqrt{A \times N})$ | | | | 0 |
| 構造図書なし | × | $8 \times (16 + 0.4 \times S \times \sqrt{A \times N})$ | | | | 0 |
| 補強設計・構造検討 | | | | | | |
| 設計図書作成 | | | | | | |
| 工事費概算算出 | | | | | | |
| 判定委員会検証費 | | | | | | |
| 依頼者、施工者打合せ | | | | | | |
| 工事費見積もり検証 | | | | | | |
| 改修工事監理 | | | | | | |
| 判定委員会現場監修費 | | | | | | |
| コア抜き費 | | | | | | |
| 調査試験費 | | | | | | |
| 復旧費 | | | | | | |
| その他 | 端数切捨て | | | | | |
| 小計 | | | | | | 0 |
| 消費税 | | | | | | 0 |
| 中計 | | | | | | 0 |
| 特別経費・立替金 | | | | | | |
| 合計 | | | | | | 0 |

S:難易度(形態・調査難易度で1.0~1.5) A:延べ床面積(㎡) N:階数

税込先（請求書の場合）

| | | | |
|---------------|----|-------------|------------------------|
| A A 銀行 B B 支店 | 普通 | No.XXXXXXXX | (株) TETO設計 代表取締役 ○○ ×× |
| E E 銀行 F F 支店 | 普通 | No.XXXXXXXX | (株) TETO設計 代表取締役 ○○ ×× |

告示第670号による耐震診断・耐震改修業務の見積書、請求書です。

RC造、S造、SRC造、木造の各構造共通で、見積書と請求書も同一書式で選択して利用します。

下段は、東京都の耐震診断マニュアルによる算定方法に準拠した非木造の耐震診断見積書です。

参考までに、掲載しています。

▼耐震診断見積書（非木）-添付資料

添付資料

業務内容概略(1次、2次診断)

1 現地調査 目視による履歴、外観調査及び写真撮影

2 構造強度コンピュータ等により現地調査を元にした強度計算・検証

3 報告書作成 診断結果をまとめた報告書の作成、提出

難易度の目安

| 要件 | 1.1 | 1.2 | 1.3 | 1.4 | 1.5 |
|---------------------|-----|--------------------|--------------|-----|---------------------|
| 調査日を限定される(土、日、祭日) | | ○ | | | |
| 幼稚園、小学校等防護柵等が必要 | ○ | | ○ 新りが必要な時 | | |
| 複合用途 | ○ | | | | |
| 複合権利(マンション等) | | | ○ | | |
| 小規模延べ面積※1 | | | | | |
| 体育館等の大スパン構造(足場等が必要) | | ○ 舞台等より屋根裏に入れる時 | | | ○ ローリングタワー等が必要な時 |
| 1棟が多工期に渡って工事されている時 | 2工期 | 3工期 | 4工期 | 5工期 | 6工期 |

※エキスポンションジョイントで区切られているときは別棟とする。

注1) 二次診断の人・時間数には、一次診断の人・時間数を含んでいます。

注2) 三次診断・補強設計及び補強後の診断については建物の規模・診断方法等により違いがあるため、耐震診断にかかる標準的な人・時間数を示すことができないので、実状に合った積み上げによる人・時間数によることになります。

注3) 壁・天井等の仕上げをはがすような調査が必要なとき、その補修については費用を別途に積算いたします。

耐震診断業務報酬請求書（RC造）

No. NJ011110A
平成22年4月25日

(株)◇◇◇◇ 殿

一般社団法人 東京都建築士事務所協会 会員番号:111111
1級建築士事務所 株式会社 NJR設計
東京都**区****ビル
03-XXXX-1234 FAX: 03-XXXX-1231

下記の通り御請求申し上げます。

報酬額合計

税込額
¥0

うち消費税
¥0

上記金額は下記の算定表の「算定対象」欄に○印がある項目が1年間の見積もり・請求の対象です。

| 件名 | **ビル新築工事 | | 構造 | RC造 | | | |
|---|-------------|----------|---|-------|--------|-----|-----------|
| 延面積(A) | 2,500.00㎡ | 階数(N) | 4 | 階 | 難易度(S) | 1.1 | (1.0~1.5) |
| 耐震診断報酬算定表 | | | | | | | |
| 診断レベル | 算定対象 | 人・時間数計算式 | 人・時間数 | 人件費単価 | 経費係数 | 報酬額 | |
| 予備診断 | × | 日当、交通費 | | | | | |
| 診断費用 | 1次診断 設計図書あり | × | $8 \times (4 + 0.16 \times S \times \sqrt{A \times N})$ | | | | 0 |
| | 設計図書なし | × | $8 \times (4 + 0.25 \times S \times \sqrt{A \times N})$ | | | | 0 |
| | 2次診断 設計図書あり | ○ | $8 \times (10 + 0.3 \times S \times \sqrt{A \times N})$ | | 344.00 | | 0 |
| | 意匠図のみあり | × | $8 \times (12 + 0.4 \times S \times \sqrt{A \times N})$ | | | | 0 |
| | 構造図書なし | × | $8 \times (16 + 0.4 \times S \times \sqrt{A \times N})$ | | | | 0 |
| 補強設計 | 補強設計・構造検討 | | | | | | |
| | 設計図書作成 | | | | | | |
| | 工事費概算算出 | | | | | | |
| | 判定委員会検証費 | | | | | | |
| 工事監理 | 依頼者、施工者打合せ | | | | | | |
| | 工事費見積もり検証 | | | | | | |
| | 改修工事監理 | | | | | | |
| | 判定委員会現場監修費 | | | | | | |
| 付属作業等 | コア抜き費 | | | | | | |
| | 調査試験費 | | | | | | |
| | 復旧費 | | | | | | |
| | その他 | | | | | | |
| その他 | | 場数切捨て | | | | | |
| 小計 | | | | | | | 0 |
| 消費税 | | 5% | | | | | 0 |
| 中計 | | | | | | | 0 |
| 特別経費・立替金 | | | | | | | |
| 合計 | | | | | | | 0 |
| S:難易度(形態・調査難易度で1.0~1.5) A:延べ床面積(㎡) N:階数 | | | | | | | |

振込先（請求書の場合）

| | | | |
|---------------|----|--------------|-------------------------|
| A A 銀行 B B 支店 | 普通 | No. XXXXXXXX | (株) TECTO設計 代表取締役 〇〇 ×× |
| E E 銀行 F F 支店 | 普通 | No. XXXXXXXX | (株) TECTO設計 代表取締役 〇〇 ×× |

▼耐震診断（木）

木造耐震診断・木造補強設計業務報酬見積書

No. NJ011110A
平成24年12月1日

(株)◇◇◇◇ 殿

一般社団法人 東京都建築士事務所協会 会員番号:111111
1級建築士事務所 株式会社 NJR設計
東京都**区****ビル
03-XXXX-1234 FAX: 03-XXXX-1231

下記の通り御見積申し上げます。

報酬額合計

税込額
¥0

うち消費税
¥0

上記金額は下記の算定表の「算定対象」欄に○印がある項目が1年間の見積もり・請求の対象です。

| 件名 | **ビル新築工事 | | 階数 | 2 階 | | | | |
|--|----------|--------------|-------------------------|-------------|--------|--------|------|-----|
| 延面積(A) | 160.00㎡ | 難易度(S) | 耐震診断 | 1.0 | | | | |
| 面積割増係数(W) | 1.2 | (1.0~1.5) | 補強設計 | 1.0 | | | | |
| W | A<120㎡ | 120㎡≤A<150㎡ | 150㎡≤A<180㎡ | 180㎡≤A<210㎡ | A≥210㎡ | | | |
| | 1.0 | 1.1 | 1.2 | 1.3 | 1.4以上 | | | |
| 報酬算定計算表 | | | | | | | | |
| 業務区分 | 業務内容・条件 | 算定対象 | 人・時間数 | 人件費単価 | 面積割増係数 | 難易度(S) | 経費係数 | 報酬額 |
| a 耐震診断 | 設計図書あり | ○ | 20.0 | 0 | 1.2 | 1.0 | 0.0 | 0 |
| | 設計図書なし | × | 28.0 | | | | | 0 |
| b 補強設計 | | | | | | | | |
| | | | | | | | | |
| | | | | | | | | |
| | | | | | | | | |
| c 工事監理 | | | | | | | | |
| | | | | | | | | |
| | | | | | | | | |
| | | | | | | | | |
| d | コア抜き費 | | | | | | | |
| | 復旧費 | | | | | | | |
| e その他 | | | | | | | | |
| | | | | | | | | |
| f 小計 | | | | | | | | 0 |
| g 消費税 | | | 5% | | | | | 0 |
| h 中計 | | | | | | | | 0 |
| i 特別経費・立替金 | | | | | | | | |
| j 合計 | | | | | | | | 0 |
| 注1) 上記の「耐震診断」及び「補強設計」の現場調査は「目視・非破壊検査」を想定しています。 注2) 上記の「補強設計」記載の業務には、リフォームや他の工事にかかる人・時間数は含まれません。 | | | | | | | | |
| 振込先（請求書の場合） | | | | | | | | |
| A A 銀行 B B 支店 | 普通 | No. XXXXXXXX | (株) TECTO設計 代表取締役 〇〇 ×× | | | | | |
| E E 銀行 F F 支店 | 普通 | No. XXXXXXXX | (株) TECTO設計 代表取締役 〇〇 ×× | | | | | |

非木造の耐震診断業務の見積書、請求書です。

RC造、S造、SRC造の各構造共通で、見積書と請求書

も同一書式で選択して利用します。

木造の耐震診断業務の見積書、請求書です。

耐震診断と補強設計を1枚で兼用し、見積書と請求書も

同一書式で選択して利用します。

58

RESA5 入力シートB

四会連合設計監理契約、書重要事項説明書、士法24条の8の書面の印刷のための入力シートです。

「共通事項」では前記3種の書類全てに必要な情報を入力します。「四会連合設計監理契約」、「書重要事項説明書、士法24条の8の文書」はこれらの書式の為に必要な情報を入力します。

黄色の入力用セルに必要な情報を入力してください。一部、リストからの選択入力式となっています。プロジェクト管理データベースや基本情報データベースの情報を利用する部分があり、この場合、該当するシリアル番号やコード番号を入力します。一部では、その登録情報を利用するのではなく、その場で別の内容に修正することができます。黄色セルに修正値を入力すると、入力値が優先されます。物件、建築主や建築士等の基本情報を探しやすいように右側に10件程度の登録情報が参照できるリストを表示します。このリストの左上の黄色セルに値を入れると、その値から順に表示されます。このシリアル番号やコード番号の入力は、すべての数値を入力せず、頭から0を除いた数値のみ入力してください。（例：20153の場合は153のみ。）

<日事簿 建築士事務所マネージメント支援ツール JAAF-MST 2020> 契約書及び重要事項説明書・士法24条の8文書 入力シート

登録内容(★startファイル入力済情報 修正は★startファイルで)

| | |
|---------------|-------------------------------|
| 建築士事務所の名称: | 一級建築士事務所 株式会社 TOT設計 |
| 開設者氏名: | 株式会社 TOT設計 代表取締役 手塚戸五郎 |
| 建築士事務所の所在地: | 東京都品川区***町 1-2-3 ****ビル |
| 区分(一級、二級、木造): | 一級 |
| 電話番号: | 03-5544-XXXX |
| 資格: | 一級建築士事務所 東京都 知事登録第 123321**** |

共通事項 (注文書・議書は除く-専用入力部で入力してください)

*印のコード、シリアル番号は下四桁の番号の**の部分を「0」を除いた数値のみ入力してください。(例:20153の場合、153と入力)

1. 契約締結日

2. 契約の相手先(重要事項の説明先)
顧客コード * 氏名: 様
住所:

*顧客コードは、基本情報データベースで入力された顧客のコードを入力してください(下四桁の番号の**の部分を「0」を除いた数値のみ)

3. PROJ選択
シリアル番号 * 業務名称:

*シリアル番号は、PROJ管理データベースで入力された該当物件の番号を入力してください(下四桁の番号の**の部分を「0」を除いた数値のみ)

4. 対象となる建築物の概要
建設予定地:
主要用途:
工事種別: 構造: 延べ: m²
規模等: 地下1階

*これらの内容を修正する場合はPROJ管理表の内容を修正してください。

5. 設計又は工事監理に従事することとなる建築士・建築設備士
① 設計業務に従事することとなる建築士
建築士コード * 氏名:
資格:
登録番号:

建築士コード * 氏名:
資格:
登録番号:

建築設備の設計に関し意見を聴く者(建築設備士)
建築士コード * 氏名:
登録番号:

建築士コード * 氏名:
資格:
登録番号:

建築士コード * 氏名:
資格:
登録番号:

建築設備の設計に関し意見を聴く者(建築設備士)
建築士コード * 氏名:

6. 報酬の額
報酬の額: 税込額:

<参照用> 登録済み顧客コードリスト(入力コード番号から10件表示)

| | | |
|--------------------------------------|-------|------------------------|
| * <input type="text" value="30001"/> | 30001 | 試験産業(株) 代表取締役 試験 一郎 |
| ↑入力 | 30002 | 仮定 太郎 |
| 1~9999 | 30003 | 渡辺 一郎 |
| | 30004 | (株) 建業工業 代表取締役 佐野 政男 |
| | 30005 | 横田 恵一 |
| | 30006 | 豊田 花子 |
| | 30007 | (株) 神奈川商事 代表取締役 佐々木 恒夫 |
| | 30008 | 岡崎 真澄 |
| | 30009 | (株) ニニニ産業 代表取締役 大野 博人 |
| | 30010 | (株) 建業工業 代表取締役 佐野 次郎 |

<参照用> 登録済みプロジェクトリスト(入力シリアル番号から20件表示)

| | | |
|--------------------------------------|-------|---------------|
| * <input type="text" value="00001"/> | 00001 | 〇〇1産業ビル新築工事 |
| ↑入力 | 00002 | 渡辺邸新築工事 |
| 1~9999 | 00003 | レストランNJR 改修工事 |
| | 00004 | 日事連ビル新築工事 |
| | 00005 | *****ビル |
| | 00006 | IT邸 新築工事 |
| | 00007 | W邸 改修工事 |
| | 00008 | テスト産業 |
| | 00009 | TESTPROJ |
| | 00010 | テストビル190718 |
| | 00011 | テストビル190718 |
| | 00012 | テストビル190718 |
| | 00013 | テストビル190718 |
| | 00014 | テストビル190718 |
| | 00015 | テストビル190718 |
| | 00016 | テストビル190718 |
| | 00017 | テストビル190718 |
| | 00018 | テストビル190718 |
| | 00019 | テストビル190718 |
| | 00020 | テストビル190718 |

登録済み建築士リスト(最上部コードから10件表示)

| | | |
|--------------------------------------|-------|-------|
| * <input type="text" value="10003"/> | 10003 | 意匠 三郎 |
| ↑入力 | 10004 | 構造 進 |
| 1~9999 | 10005 | 設備 真一 |
| | 10006 | 0 |
| | 10007 | 0 |
| | 10008 | 0 |
| | 10009 | 0 |
| | 10010 | 0 |
| | 10011 | 0 |
| | 10012 | 0 |

次ページにつづく

四会連合「建築設計・監理契約書」「小規模建築設計・監理契約書」

標準契約書印刷

小規模契約書印刷

MENU

1. 受託者の表示

契約書冒頭の受託者欄に表示する名称を選択してください

選択 下記1～3の選択→

3

下記の登録データもしくは自由記載の番号(1～3)を選択してください。1,2はスタートファイル登録内容

法人・個人別 法人 1 事務所名称: 一般建築士事務所株式会社 TCT設計
(入力済) 2 開設者氏名: 株式会社 TCT設計 代表取締役 手塚戸五郎
3 自由記載: 株式会社 TCT設計

法人の場合、「受託者の建築士事務所登録に関する事項」の代表者欄に表示する内容

修正 行わない

代表取締役 手塚戸五郎

代表取締役 てくと 一郎

不要な場合は空白を入力してください

確定内容

(契約書冒頭の受託者欄に表示する名称、代表者)

株式会社 TCT設計

代表取締役 手塚戸五郎

2. 業務の実施期間

| | |
|---------------------------|------------------------------|
| 基本設計 | 本年なら年号省略可 西暦入力でも可(エクセルのルールで) |
| 実施設計 | 2019年10月5日 ~ 2019年10月6日 |
| 工事監理 | 2019年10月7日 ~ 2019年12月8日 |
| その他(1) | 2019年11月9日 ~ 2020年4月10日 |
| 業務名称 | サンプル1 |
| 2019年10月11日 ~ 2020年10月12日 | |
| 業務名称 | サンプル2 |
| 2019年10月13日 ~ 2020年10月14日 | |
| その他(2) | |

3. 業務報酬の額(入力シートAでの入力内容が示されます。修正値入力の場合はその値が優先されます。)

| | 税抜き額 | 修正値(税別) | 確定値(税別) | 税額 |
|--------------------|-------------|---------|-------------|------------|
| 基本設計業務 | ¥3,138,000 | | ¥3,451,800 | ¥313,800 |
| 実施設計業務 | ¥9,667,000 | | ¥10,633,700 | ¥966,700 |
| 工事監理業務 | ¥3,163,000 | | ¥3,479,300 | ¥316,300 |
| その他の業務 調査企画 | ¥0 | | ¥2,105,400 | ¥191,400 |
| その他 | ¥1,914,000 | | | |
| その他のオプション業務(小規模のみ) | ¥350,000 | | ¥385,000 | ¥35,000 |
| 合計 | ¥17,882,000 | | ¥19,670,200 | ¥1,788,200 |
| | | | 税率 | 10% |

4. 報酬の支払の時期(入力シートAでの入力内容が示されます。修正の場合は入力シートAにて修正してください)

| 時期 | 修正 | 日付 | 税抜き額 | 修正値(税別) | 税額 | 税額修正値 |
|-----------|----|------------|------------|---------|----------|-------|
| 1 表託契約時 | | 2019年10月5日 | ¥4,560,000 | | ¥455,000 | |
| 2 基本設計完了時 | | 2019年10月6日 | ¥4,500,000 | | ¥450,000 | |
| 3 実施設計完了時 | | 2019年10月7日 | ¥4,500,000 | | ¥450,000 | |
| 4 工事着手時 | | 2019年10月8日 | ¥4,500,000 | | ¥450,000 | |
| 5 業務終了時 | | 2020年1月25日 | ¥0 | | | |
| 6 | | 2020年4月25日 | ¥0 | | | |
| 7 | | | ¥0 | | | |

注)「小規模向け」書式では支払回数5回分のみですので、ご注意ください。

| 確定値 | 支払時期 | 日付 | 税抜き額 | 税額 |
|-----------|---------|------------|------------|----------|
| 1 表託契約時 | 業務委託契約時 | 2019年10月5日 | ¥5,015,000 | ¥455,000 |
| 2 基本設計完了時 | | 2019年10月6日 | ¥4,950,000 | ¥450,000 |
| 3 実施設計完了時 | | 2019年10月7日 | ¥4,950,000 | ¥450,000 |
| 4 工事着手時 | | 2019年10月8日 | ¥4,950,000 | ¥450,000 |
| 5 業務終了時 | | 2020年1月25日 | | |
| 6 | | 2020年4月25日 | | |
| 7 | | | | |

5. 設計又は工事監理の一部を表託する場合の計画

設計又は工事監理の一部を表託する予定:

あり

ありの場合の計画(表託業務概要及び業務委託先)

1) 表託業務要:

事務所コード: 20001 20001
名称: 1級建築士事務所 株式会社第一設計
開設者の氏名: (株)第一設計 代表取締役 △△一郎 法人
法人名: 株式会社 第一設計 ←左記入力必要
代表: 代表取締役 △△一郎 ←左記入力必要
所在地: 東京都品川区 * * 1-1-1 ****ビル
資格: 一級 登録番号: *****1

2) 表託業務要:

事務所コード: 20003 20003
名称: 江戸川設計
開設者の氏名: 江戸川 三郎 法人
法人名: 株式会社 × × 設計 ←左記入力必要
代表: △△一郎 ←左記入力必要
所在地: 江戸川区 * * 町3-3-3
資格: 一級 登録番号: *****33

3) 表託業務要:

事務所コード: 20004 20004
名称: 荒川設備
開設者の氏名: 荒川 西士郎 個人
法人名: ←入力不要
代表: ←入力不要
所在地: 東京都江東区 *****4-4
資格: 一級 登録番号: *****44

6. 特約事項

サンプル

四会連合設計監理契約、小規模設計監理契約の書面の印刷のための入力シートです。黄色セルに必要な情報を入力してください。業務報酬額は「入力シートA」で入力した情報を利用しますが、ここで修正も可能です。

18003 (入力シートAでの登録内容)

| | |
|----|--------------|
| 1 | 表託契約時 |
| 2 | 基本設計完了時 |
| 3 | 実施設計(見積図)完了時 |
| 4 | 確認申請時 |
| 5 | 工事着手時 |
| 6 | 上棟時 |
| 7 | 工事中 |
| 8 | 竣工時 |
| 9 | 業務終了時 |
| 10 | 業務終了時立替金清算 |
| 11 | 0 |
| 12 | 0 |

登録済み建築士事務所リスト(最上コードから10件表示)

| | | |
|---------|-------|-------------------|
| * 20001 | 20001 | 1級建築士事務所 株式会社第一設計 |
| ↑入力 | 20002 | × × 設計 |
| 1~9999 | 20003 | 江戸川設計 |
| | 20004 | 荒川設備 |
| | 20005 | (有)文藝設計 |
| | 20006 | 相模設計 |
| | 20007 | 井天機設計 |
| | 20008 | 藤沢設備設計 |
| | 20009 | 北海道設計 |
| | 20010 | 西日本構造研究所 |

四会連合小規模設計監理契約を利用の場合は、下記の入力が必要です。

黄色セルの入力部分は、大部分が選択方式となっています。「あり」を選択すると印刷書式では項目の前の□が■に変わります。文字入力部分は必要な情報を入力してください。

四会連合「小規模建築設計・監理契約書」は下記も入力してください
ドロッダウンリストで「あり」を選択すると、口内はマーキングされて■となり、印刷書式にも反映されます。

● 業務委託の種類、内容及び実施方法

(1)基本設計業務

2)オプション業務 (基本業務外の業務)

| | |
|-----|--------|
| なし | 口(***) |
| *** | |

(2)実施設計業務

2)オプション業務 (基本業務外の業務)

| | |
|-----|--------|
| あり | ■(***) |
| *** | |

(3)監理業務

2)オプション業務 (基本業務外の業務)

| | |
|----------|--|
| 1 あり | ■建築主と工事施工者の工事請負契約の締結に係わる業務 (工事施工者選定についての助言、工事見積書への対応、工事見積書内容の検討、工事請負契約締結への助言) |
| 2 あり | ■工事施工者が提案する代替案(VE提案等)の検討・評価 |
| 3 あり | ■第三者への説明・協力 |
| 4 なし | 口遠距離の出張・宿泊費 |
| 5 なし | 口常駐監理 |
| 6 なし | 口完成図(竣工図)等の作成及び確認 |
| その他 7 あり | ■(***) |
| *** | |

(4)その他のオプション業務(設計・監理業務以外の業務)

| | |
|----------|----------------------------|
| 1 なし | 口地盤・土壌調査実施についての検討・助言 |
| 2 なし | 口救護測量調査実施についての検討・助言 |
| 3 なし | 口現地及び既存建築物等の調査 |
| 4 なし | 口解体工事に関する検討・助言 |
| 5 なし | 口確認申請及びその他の法令に係わる申請・立会いの代理 |
| 6 なし | 口住宅性能表示制度に係わる申請・立会いの代理 |
| 7 なし | 口住宅瑕疵担保責任保険制度に係わる申請・立会いの代理 |
| 8 なし | 口融資に係わる申請・立会いの代理 |
| その他 9 なし | 口(***) |
| *** | |

● 設計業務において、作成する成果図書

(1)基本設計業務

1)基本業務 【成果物の項目】

| | |
|------|--------|
| 1 あり | ■仕様概要 |
| 2 あり | ■仕上概要 |
| 3 あり | ■配置図 |
| 4 あり | ■平面図 |
| 5 あり | ■断面図 |
| 6 あり | ■立面図 |
| 7 なし | 口構造概要 |
| 8 なし | 口設備概要 |
| 9 なし | 口(***) |
| *** | |

2)オプション業務 (基本業務外の業務)

| | |
|------|---------------|
| 1 なし | 口外観イメージパースの作成 |
| 2 なし | 口ボリューム模型等の作成 |
| 3 なし | 口(***) |
| *** | |



次ページにつづく

(2)実施設計業務【成果物の項目】

1)基本業務（総合）

| | | |
|-----|----|---------|
| 1 | あり | ■建物概要書 |
| 2 | あり | ■仕様書 |
| 3 | あり | ■仕上表 |
| 4 | あり | ■面積表 |
| 5 | あり | ■敷地案内図 |
| 6 | あり | ■配置図 |
| 7 | あり | ■平面図 |
| 8 | あり | ■断面図 |
| 9 | あり | ■立面図 |
| 10 | あり | ■矩計図 |
| 11 | あり | ■展開図 |
| 12 | あり | ■天井伏図 |
| 13 | あり | ■詳細図 |
| 14 | あり | ■建具表 |
| | なし | □(***) |
| *** | | |

(構造)

| | | |
|-----|----|---------|
| 1 | あり | ■仕様書 |
| 2 | あり | ■基礎伏図 |
| 3 | あり | ■床伏図 |
| 4 | あり | ■はり伏図 |
| 5 | あり | ■小屋伏図 |
| 6 | あり | ■軸組図 |
| 7 | あり | ■構造計算書 |
| 8 | なし | □(***) |
| *** | | |

(設備)

| | | |
|------|----|------------------------|
| 1 | あり | ■仕様書 |
| 2 | あり | ■設備位置図(電気、給排水衛生及び空調換気) |
| 3 | なし | □(◇◇◇◇) |
| ◇◇◇◇ | | |

(共通)

| | | |
|------|----|----------------|
| 1 | あり | ■その他確認申請に必要な図書 |
| 2 | あり | ■工事費概算書 |
| 3 | なし | □(ZZZZ) |
| ZZZZ | | |

2) オプション業務(基本業務外の追加業務)

| | | |
|-----|----|-----------------|
| 1 | あり | ■外観・内観CGパース |
| 2 | あり | ■完成模型 |
| 3 | あり | ■家具・備品等の設計図書 |
| 4 | あり | ■外構(植栽工事等)設計図書 |
| 5 | あり | ■支給品・貸与品に係る設計図書 |
| 6 | なし | □(***) |
| *** | | |

● 監理業務において、工事と設計図書との照合の方法及び監理の実施状況に関する報告の方法

(1)工事と設計図書との照合の方法

| | | |
|--------|----|--|
| 1 | あり | ■設計図書に示した方法による。 |
| 2 | あり | ■設計図書に照合の方法の記載がない場合には、立会い確認又は書類確認、あるいは両者を併用した方法による確認を抽出によって行う。 |
| 3 | あり | ■その他の方法等(その他の方法等があれば、括弧内に自由記入とする。) |
| (***) | | |

(2)工事監理の実施状況に関する報告の方法

| | | |
|--------|----|--|
| 1 | あり | ■工事監理終了後に建築士法に基づいて法定の様式による工事監理報告書を提出する(建築士法第20条第3項で定める業務)。 |
| 2 | なし | □工事監理業務の期間中に、適宜、工事監理の実施状況を書面で報告する。 |
| 3 | なし | □その他の方法等(その他の方法等があれば、括弧内に自由記入とする。) |
| (***) | | |



次ページにつづく

重要事項説明書・土法24条の8文書

印刷ページ

1. 発効日等

| | | |
|-----------|------------|-------------|
| 重要事項説明書 | 平成24年10月5日 | (通常は契約前に提出) |
| 土法24条の8文書 | 平成26年4月23日 | (通常は契約後に提出) |
| 契約締結日 | 平成27年5月1日 | |

2. 業務の種類・概要

★重要事項説明書の入力事項

作成する設計図書の種類(設計契約受託の場合)

素匠図、構造図、設備図

工事と設計図書との関係の方法及び工事監理の実施の状況に関する報告の方法

(工事監理契約受託の場合)

① 工事と設計図書との関係の方法

請負業者からの施工報告及びサンプルによる現場立会検査により照合します。

サンプルによる現場立会検査は期間中4回程度行います。

② 工事監理の実施の状況に関する報告の方法

文書による工事監理報告書を月ごとに提出します。また、工事監理完了後に建築士法に基づいて法定様式による工事監理報告書を提出します。

★土法24条文書の場合の入力事項

① 基本設計業務(構造設計、設備設計を含む)

実施の有無

○

実施の方法等

建築設計業務委託書による

業務期間(予定)

2012年12月10日から2013年1月15日まで

② 実施設計業務(構造設計、設備設計を含む)

実施の有無

○

実施の方法等

建築設計業務委託書による

業務期間(予定)

2013年1月16日から2013年3月15日まで

③ 工事監理業務

実施の有無

○

実施の方法等

建築設計業務委託書による

業務期間(予定)

2013年4月1日から2013年9月5日まで

④ その他の業務(契約に含まれる上記以外の業務)

実施の有無

○

実施の方法等

—

業務期間(予定)

—

3. 設計又は工事監理の一部を委託する場合の計画

※重要事項説明書は予定を入力

設計又は工事監理の一部を委託する予定

なし

ありの場合の計画(委託業務概要及び業務委託先)

1) 委託業務概要

事務所コード

20001

名称

1級建築士事務所 株式会社第一設計

開設者の氏名

(株)第一設計 代表取締役 山本 一郎

所在地

東京都品川区 * * 1-1-1 ****ビル

資格

一級 登録番号: *****1

2) 委託業務概要

事務所コード

20007

名称

秀天構造設計

開設者の氏名

大塚 七太郎

所在地

千葉県中央区 * * 7-7-7

資格

一級 登録番号: *****77

3) 委託業務概要

事務所コード

20008

名称

霞沢設備設計

開設者の氏名

神奈川県霞沢市 * * * 8-8-8

所在地

二級 登録番号: *****88

4) 委託業務概要

事務所コード

20004

名称

荒川設備

開設者の氏名

荒川 四太郎

所在地

東京都江東区 *****4-4-4

資格

一級 登録番号: *****44

5) 委託業務概要

事務所コード

20009

名称

北海設計

開設者の氏名

寿 九太郎

所在地

札幌市中央区 * * * 9-3-3

資格

一級 登録番号: *****99

6) 委託業務概要

事務所コード

20001

名称

(有)文藝設計

開設者の氏名

文藝 五郎

所在地

東京都中央区 * * * 2-2-2

7. [印]文字の表示

建築士の「印」の表示

行う

建築主の「印」の表示

行う

※上記記入例を消去した際、印刷時に「0」を表示させないためには、「空白」を入力してください。

前ページに引き続き、「重要事項説明書、土法24条の8の文書」の書式の為に必要な情報を入力するエリアです。

黄色の入力用セルに必要情報を入力してください。

業務委託先は最大10件入力できます。

登録済み建築士事務所リスト(最上部コードから20件表示)

| | | | |
|--------|-------|-------|-------------------|
| ↑入力 | 20001 | 20001 | 1級建築士事務所 株式会社第一設計 |
| 1~9999 | 20002 | 20002 | 〇〇設計 |
| | 20003 | 20003 | 江戸川設計 |
| | 20004 | 20004 | 荒川設備 |
| | 20005 | 20005 | (有)文藝設計 |
| | 20006 | 20006 | 相模設計 |
| | 20007 | 20007 | 秀天構造設計 |
| | 20008 | 20008 | 霞沢設備設計 |
| | 20009 | 20009 | 北海設計 |
| | 20010 | 20010 | 西日本構造研究所 |
| | 20011 | 0 | |
| | 20012 | 0 | |
| | 20013 | 0 | |
| | 20014 | 0 | |
| | 20015 | 0 | |
| | 20016 | 0 | |
| | 20017 | 0 | |
| | 20018 | 0 | |
| | 20019 | 0 | |
| | 20020 | 0 | |

「重要事項説明書」は、委託先が多い時には別紙を利用するようになっていますが、「土法24条の8の書面」は、そのような場合でも1枚に収めています。

次ページ以降に、印刷イメージを表示しています。

登録済み建築士事務所リスト(最上部コードから10件表示)

| | | | |
|--------|-------|-------|-------|
| ↑入力 | 10001 | 10001 | 〇〇 一夫 |
| 1~9999 | 10002 | 10002 | 海浜 五郎 |
| | 10003 | 10003 | 素匠 三郎 |
| | 10004 | 10004 | 構造 連 |
| | 10005 | 10005 | 設備 真一 |
| | 10006 | 0 | |
| | 10007 | 0 | |
| | 10008 | 0 | |
| | 10009 | 0 | |
| | 10010 | 0 | |

注文書・請書(土法22条の3の3) ※建築士事務所同士の契約書を作成します。

印刷ページ

MENU

契約の相手方が **注文請者** 相手先事務所が注文者(委託者)か注文請者(受託者)かを選択してください。

※修正入力できない項目で修正したい場合は元の入力欄で修正してください。

A 契約締結日 注文 2019年6月25日 請け日を次の日に **する** 請け日/入力 2020年7月1日

B 契約の相手先 (注文請者)

事務所コード * 20003

名称: 江戸川設計
開設者の氏名: 江戸川 三朗 個人
表示を下記の内容で変更 **しない**
法人名: 株式会社 第一設計 ←入力不要
代表: 代表取締役 △△一郎 ←入力不要
表示: 江戸川設計 江戸川 三朗
所在地: 江戸川区 * * 町3-3-3
資格: 一級 東京都 知事登録 番号: *****-33

C 当事務所 修正 **行わない**

既入力: 株式会社 TCT設計 代表取締役 手塚戸五郎
修正:
確定: 株式会社 TCT設計 代表取締役 手塚戸五郎
住所: 東京都品川区***町 1-2-3 ****ビル

1. 件名 * 00002

修正 **行わない**

業務名称: 渡辺邸新築工事

2. 対象となる建築物の概要

建設予定地: 江戸川区江戸川-***
主要用途: 一戸建ての住宅
工事種別: 新築 構造: 木 造
規模等: 地上1階 延べ 73.304 m²
規模追記:

3. 業務の実施期間(施行規則第17条の38第7号)

委託業務内容 開始 終了
構造設計業務 2019年7月1日 ~ 2020年12月25日
△△△ ~ △△△
本年なら年号省略可 西暦入力でも可(エクセルのルールで)

4. 業務委託の種類、内容及び実施方法(施行規則第17条の38第7号及び第8号)

設計、監理の選択
1 **あり** ■設計業務
2 **なし** □監理業務
種類の選択
1 **あり** ■建築
2 **あり** ■構造
3 **あり** ■設備

業務内容 構造設計
△△△
△△△

5. 設計業務において、作成する成果図書(法第22条の3の3第1項第1号)

仕様書、構造計算書、構造図、工事費概算書
△△△

6. 監理業務において、工事と設計図書との照合の方法及び工事監理の実施状況に関する報告の方法(法第22条の3の3第1項第2号)

(1)工事と設計図書との照合の方法
該当なし
△△△
(2)工事監理の実施状況に関する報告の方法
該当なし
△△△

<参照用> 登録済み建築士事務所リスト(入力コード番号から10件表示)

| | | |
|---------|-------|-------------------|
| * 20001 | 20001 | 1級建築士事務所 株式会社第一設計 |
| ↑入力 | 20002 | ××設計 |
| 1~9999 | 20003 | 江戸川設計 |
| | 20004 | 荒川設備 |
| | 20005 | (有)文数設計 |
| | 20006 | 相模設計 |
| | 20007 | 井天構造設計 |
| | 20008 | 森沢設備設計 |
| | 20009 | 北海道設計 |
| | 20010 | 西日本構造研究所 |

<参照用> 登録済みプロジェクトリスト(入力シリアル番号から10件表示)

| | | |
|---------|-------|---------------|
| * 00001 | 00001 | 〇1〇1産業ビル新築工事 |
| ↑入力 | 00002 | 渡辺邸新築工事 |
| 1~9999 | 00003 | レスランM.R. 改修工事 |
| | 00004 | 日事連ビル新築工事 |
| | 00005 | *****ビル |
| | 00006 | T邸 新築工事 |
| | 00007 | W邸 改修工事 |
| | 00008 | テスト産業 |
| | 00009 | TESTPROJ |
| | 00010 | テストビル190718 |

建築士法の規定で同業者同士の再委託でも文書による契約が定められており、そのための「注文書・請書」を作成・印刷する為に必要な情報を入力するエリアです。黄色の入力用セルに必要な情報を入力してください。

この書式は、同業者に対する再委託を前提としていますので、前出の契約書とは入力内容が若干異なり、本システムのデータベースから利用できる情報が少なく、このエリアで新規に入力する内容が多くなっています。

右の「印刷ページ」ボタンを押すと、印刷書式のエリアに移動し、内容を確認することができます。

↓
次ページにつづく

7. 設計又は工事監理に従事することとなる建築士・建築設備士

① 設計業務に従事することとなる建築士

建築士コード * 10004 10004
→ 氏名: 横道 達
資格: 1級
登録番号: *****
建築設備の設計に関し意見を聴く者(建築設備士)
建築士コード * 10005 10005
→ 氏名: 設備 真一
資格: 1級
登録番号: *****

② 工事監理業務に従事することとなる建築士・建築設備士

建築士コード * 10004 10004
→ 氏名: 横道 達
資格: 1級
登録番号: *****
建築設備の設計に関し意見を聴く者(建築設備士)
建築士コード * 10005 10005
→ 氏名: 設備 真一
資格: 1級
登録番号: *****

8. 設計又は工事監理の一部を委託する場合の計画

設計又は工事監理の一部を委託する予定:

あり

ありの場合の計画(委託業務概要及び業務委託先)

1) 委託業務要:

事務所コード * 20001 20001
名称: 1級建築士事務所 株式会社第一設計
開設者の氏名: (株)第一設計 代表取締役 △△一郎 法人
法人名: 株式会社 第一設計 ←左記入入力必要
代表: 代表取締役 △△一郎 ←左記入入力必要
所在地: 東京都品川区 * * 1-1-1 ****ビル
資格: 1級 登録番号: *****1

2) 委託業務要:

事務所コード * 20002 20002
名称: ××設計
開設者の氏名: ×× 二郎 法人
法人名: 有限会社 ××設計 ←左記入入力必要
代表: 代表取締役 ×× 匠 ←左記入入力必要
所在地: 神奈川県××市 * * 2-2-2
資格: 1級 登録番号: *****22

9. 業務報酬の額及び支払の時期(法第22条の3の3第1項第4号)

| 時期 | 日付 | 報酬額(税別) | | |
|-----------|------------|------------|------------|----------|
| | | 総額 | 税込額 | 税額 |
| | | ¥4,300,000 | ¥4,644,000 | ¥344,000 |
| 1 業務委託契約時 | 平成27年8月1日 | ¥2,100,000 | ¥2,258,000 | ¥158,000 |
| 2 業務完了時 | 平成27年8月30日 | ¥2,200,000 | ¥2,376,000 | ¥176,000 |

10. 契約の解除に関する事項(法第22条の3の3第1項第5号)

①及び②の事項を選択

あり

■(1)次の①及び②による。

□(2)解除に関する事項

△△△
△△△
△△△
△△△
△△△

11. 特約事項

△△△
△△△

登録済み建築士リスト(最上部コードから10件表示)

| | | |
|---------|-------|-------|
| * 10001 | 10001 | 〇〇 一夫 |
| ↑入力 | 10002 | 建築 五郎 |
| 1~9999 | 10003 | 豊佐 三郎 |
| | 10004 | 横道 達 |
| | 10005 | 設備 真一 |
| | 10006 | 0 |
| | 10007 | 0 |
| | 10008 | 0 |
| | 10009 | 0 |
| | 10010 | 0 |

登録済み建築士事務所リスト(最上部コードから10件表示)

| | | |
|---------|-------|-------------------|
| * 20001 | 20001 | 1級建築士事務所 株式会社第一設計 |
| ↑入力 | 20002 | ××設計 |
| 1~9999 | 20003 | 江戸川設計 |
| | 20004 | 荒川設備 |
| | 20005 | (有)文敬設計 |
| | 20006 | 相模設計 |
| | 20007 | 丹天横道設計 |
| | 20008 | 藤沢設備設計 |
| | 20009 | 北海設計 |
| | 20010 | 西日本横道研究所 |

▼重要事項説明書

重 要 事 項 説 明 書

平成24年10月5日

渡辺 一郎 様

本重要事項説明は、建築士法第24条の7に基づき、設計受託契約又は工事監理受託契約に先立って、あらかじめ契約の内容及びその履行に関する事項を説明するものです。本説明内容は最終的な契約内容とは必ずしも同一になるとは限りません。

受 託 業 務 名 称 : 渡辺邸新築工事

建 築 士 事 務 所 の 名 称 : 1級建築士事務所 株式会社 TCT設計
建 築 士 事 務 所 の 所 在 地 : 東京都港区***町 1-2-3 ****ビル
区 分 (一級、二級、木造) : (一級) 建築士事務所
開 設 者 氏 名 : 株式会社 T C T 設計 代表取締役 日本 一郎
(法人の場合は開設者の名称及び代表者氏名)

1. 対象となる建築物の概要

建 設 予 定 地 : 江戸川区江戸川-***
主 要 用 途 : 一戸建ての住宅
工 事 種 別 : 新 築
規 模 等 : 2 階建て 延べ 73.304 m²

2. 作成する設計図書の種類 (設計契約受託の場合)

意匠図、構造図、設備図

3. 工事と設計図書との照合の方法及び工事監理の実施の状況に関する報告の方法 (工事監理契約受託の場合)

- ① 工事と設計図書との照合の方法
請負業者からの施工報告及びサンプリングによる現場立会検査により照合します。
サンプリングによる現場立会検査は期間中4回程度行います。
- ② 工事監理の実施の状況に関する報告の方法 :
文書による工事監理報告書を月ごとに提出します。また、工事監理完了後に建築士法に基づいて法定様式による工事監理報告書を提出します。

4. 設計又は工事監理の一部を委託する場合の計画

- ① 設計又は工事監理の一部を委託する予定 : なし
- ② 委託する業務の概要及び委託先 (ありの場合の計画)
委 託 す る 業 務 の 概 要 : 意匠
建 築 士 事 務 所 の 名 称 : 1級建築士事務所 株式会社第一設計
建 築 士 事 務 所 の 所 在 地 : 東京都品川区** 1-1-1 ****ビル
区 分 (一級、二級、木造) : (一級) 建築士事務所
開 設 者 氏 名 : (株) 第一設計 代表取締役 △△一郎
(法人の場合は開設者の名称及び代表者氏名)

5. 設計又は工事監理に従事することとなる建築士・建築設備士

| | |
|--|-----------------------------|
| ① 設計業務に従事することとなる建築士・建築設備士※ | ② 工事監理業務に従事することとなる建築士・建築設備士 |
| 【氏名】: ○○ 一夫 【資格】: 1級 建築士【登録番号】: 9876543 | 【氏名】: 【資格】: 建築士【登録番号】: |
| 【氏名】: 【資格】: 建築士【登録番号】: | 【氏名】: 【資格】: 建築士【登録番号】: |
| (建築設備の設計に関し意見を聴く者) | (建築設備の工事監理に関し意見を聴く者) |
| 【氏名】: 【資格】: 設備建築士 | 【氏名】: 設備 真一 【資格】: 設備建築士 |

※ 設計に従事することとなる建築士が構造設計一級建築士または設備設計一級建築士である場合にはその旨の記載が必要です。

6. 報酬の額及び支払の時期

- ① 報 酬 の 額 : 0 円
- ② 支 払 の 時 期 : 設計着手時 (2 0 %)、実施設計完了時 (5 0 %)、躯体工事完了時 (1 5 %)、工事監理完了時 (1 5 %) の 4 回払いとなります。

7. 契約の解除に関する事項

建築主は、正当と認められる事由があるときに限り、建築士事務所が本件業務を完了する以前において、書面をもって通知して、本件業務について契約の解除をすることができます。かかる場合において本件業務に関する成果品及びその対価の取扱いについては、出来高払いを基本として協議のうえ定めるものとします。

(説明をする建築士)

一般社団法人 東京都建築士事務所協会 会員番号:111111

1級建築士事務所 株式会社 NJR設計

氏 名 : ○○ 一夫 印

資格等 : 1級 建築士、☒管理建築士、☐所属する建築士

上記の建築士から建築士免許証(免許証明書)の提示のもと重要事項の説明を受け、重要事項説明書を受領しました。

平成 年 月 日

(説明を受けた建築主)

住 所 : _____

氏 名 : _____ 印

▼重要事項説明書 別紙

別紙

4. 設計又は工事監理の一部を委託する場合の計画 (2件目以降)

- ② 委託する業務の概要及び委託先 (ありの場合の計画)
委託先-2
委 託 す る 業 務 の 概 要 : 構造
建 築 士 事 務 所 の 名 称 : ××設計
建 築 士 事 務 所 の 所 在 地 : 神奈川県××市** *2-2-2
区 分 (一級、二級、木造) : (一級) 建築士事務所
開 設 者 氏 名 : ×× 二郎
(法人の場合は開設者の名称及び代表者氏名)
- 委託先-3
委 託 す る 業 務 の 概 要 : 設備
建 築 士 事 務 所 の 名 称 : 江戸川設計
建 築 士 事 務 所 の 所 在 地 : 江戸川区** *町3-3-3
区 分 (一級、二級、木造) : (一級) 建築士事務所
開 設 者 氏 名 : 江戸川 三朗
(法人の場合は開設者の名称及び代表者氏名)
- 委託先-4
委 託 す る 業 務 の 概 要 : 設備
建 築 士 事 務 所 の 名 称 : 荒川設備
建 築 士 事 務 所 の 所 在 地 : 東京都江東区****4-4-4
区 分 (一級、二級、木造) : (一級) 建築士事務所
開 設 者 氏 名 : 荒川 四士郎
(法人の場合は開設者の名称及び代表者氏名)
- 委託先-5
委 託 す る 業 務 の 概 要 : 意匠
建 築 士 事 務 所 の 名 称 : (有) 文教設計
建 築 士 事 務 所 の 所 在 地 : 埼玉県さいたま市*****5-5-5
区 分 (一級、二級、木造) : (二級) 建築士事務所
開 設 者 氏 名 : 文教 五郎
(法人の場合は開設者の名称及び代表者氏名)

- 委託先-6
委 託 す る 業 務 の 概 要 : 意匠
建 築 士 事 務 所 の 名 称 : 相模設計
建 築 士 事 務 所 の 所 在 地 : 渋谷区** * -6-6
区 分 (一級、二級、木造) : (二級) 建築士事務所
開 設 者 氏 名 : 相模 六輔
(法人の場合は開設者の名称及び代表者氏名)

- ② 委託する業務の概要及び委託先 (ありの場合の計画)
委託先-7
委 託 す る 業 務 の 概 要 : 構造
建 築 士 事 務 所 の 名 称 : 弁天構造設計
建 築 士 事 務 所 の 所 在 地 : 千葉市中央区** * -7-7-7
区 分 (一級、二級、木造) : (二級) 建築士事務所
開 設 者 氏 名 : 大黒 七太郎
(法人の場合は開設者の名称及び代表者氏名)

- 委託先-8
委 託 す る 業 務 の 概 要 :
建 築 士 事 務 所 の 名 称 :
建 築 士 事 務 所 の 所 在 地 :
区 分 (一級、二級、木造) : () 建築士事務所
開 設 者 氏 名 :
(法人の場合は開設者の名称及び代表者氏名)

- 委託先-9
委 託 す る 業 務 の 概 要 :
建 築 士 事 務 所 の 名 称 :
建 築 士 事 務 所 の 所 在 地 :
区 分 (一級、二級、木造) : () 建築士事務所
開 設 者 氏 名 :
(法人の場合は開設者の名称及び代表者氏名)

- 委託先-10
委 託 す る 業 務 の 概 要 :
建 築 士 事 務 所 の 名 称 :
建 築 士 事 務 所 の 所 在 地 :
区 分 (一級、二級、木造) : () 建築士事務所
開 設 者 氏 名 :
(法人の場合は開設者の名称及び代表者氏名)

▼土法24条の8の書面

建築士法第24条の8の規定に基づき委託者に交付する書面

平成26年4月23日

| | | |
|---|-------|---|
| 委託者 | 渡辺 一郎 | 様 |
| (契約の相手方の氏名又は名称) (施行規則第22条の3第1項第2号) | | |
| 建築士法第24条の8の定めにより、平成27年5月1日 付締結の業務受託契約に関して、次の事項を通知します。(施行規則第22条の3第1項第1号) | | |
| 所属協会：(一社)東京都建築士事務所協会 会員 会員番号:987654321 | | |
| 建築士事務所の名称：1級建築士事務所 株式会社 TCT設計 | | |
| 建築士事務所の所在地：東京都港区***町 1-2-3 ****ビル | | |
| 区分(一級、二級、木造)：(一級) 建築士事務所 | | |
| 開設者氏名：株式会社 TCT設計 代表取締役 日本 一郎 | | |
| (法人の場合は開設者の名称及び代表者氏名) | | |

受託業務名称： 渡辺 邸新築工事

1. 対象となる建築物の概要 (法第24条の8第1項1号、第24条の7第1項6号、施行規則第22条の2)

| | | | |
|-------|-------------|----|-----------------------|
| 建設予定地 | 江戸川区江戸川-*** | | |
| 主要用途 | 一戸建ての住宅 | | |
| 工事種別 | 新築 | | |
| 規模等 | 2階建て | 延べ | 73.304 m ² |

2. 業務の種類及び内容、実施方法及び業務実施期間 (法第24条の8第1項2号及び3号)

| 業務の種類及び内容 | 実施の有無 | 実施方法等 | 業務期間〔予定〕 |
|---------------------------|-------|--------------|---------------------------|
| 1. 基本設計業務(構造設計、設備設計を含む) | ○ | 建築設計業務委託書による | 2012年12月10日から2013年1月15日まで |
| 2. 実施設計業務(構造設計、設備設計を含む) | ○ | 建築設計業務委託書による | 2013年1月16日から2013年3月15日まで |
| 3. 工事監理業務 | ○ | 建築設計業務委託書による | 2013年4月1日から2013年9月5日まで |
| 4. その他の業務(契約に含まれる上記以外の業務) | ○ | - | - |

3. 作成する設計図書の種類(設計業務受託の場合) (法第24条の8第1項1号、第24条の7第1項1号)

| |
|-------------|
| 意匠図、構造図、設備図 |
|-------------|

4. 工事と設計図書との照合の方法及び工事監理の実施の状況に関する報告の方法 (工事監理業務受託の場合) (法第24条の8第1項1号、第24条の7第1項2号)

| |
|--|
| ① 工事と設計図書との照合の方法 請負業者からの施工報告及びサンプリングによる現場立会検査により照合します。 サンプリングによる現場立会検査は期間中4回程度行います。 |
| ② 工事監理の実施の状況に関する報告の方法： 文書による工事監理報告書を月ごとに提出します。また、工事監理完了後に建築士法に基づいて法定様式による工事監理報告書を提出します。 |

5. 設計又は工事監理に従事することとなる建築士・建築設備士 (法第24条の8第1項1号、第24条の7第1項3号)

| ① 設計業務に従事することとなる建築士・建築設備士※ | ② 工事監理業務に従事することとなる建築士・建築設備士 |
|--|---|
| 【氏名】： ○ ○ 一夫 【資格】： 1級 建築士 【登録番号】： 9876543 【氏名】： 構造 進 【資格】： 1級 建築士 【登録番号】： ***** (建築設備の設計に関し意見を聴く者) 【氏名】： 設備 真一 【資格】： 建築設備士 | 【氏名】： 構造 進 【資格】： 1級 建築士 【登録番号】： ***** 【氏名】： 意匠 三郎 【資格】： 1級 建築士 【登録番号】： ***** (建築設備の工事監理に関し意見を聴く者) 【氏名】： 設備 真一 【資格】： 建築設備士 |

* 平成21年5月27日以降の設計において、建築士法の規定に従い、構造設計一級建築士及び設備設計一級建築士が関与する場合は、その氏名及び資格について記載する必要があります。

6. 設計又は工事監理の一部の委託先(協力建築士事務所) (法第24条の8第1項1号、第24条の7第1項6号、施行規則第22条の2)

| 再委託する業務の概要 | 委託先の建築士事務所の名称及び所在地 | 区分(一級、二級、木造) | 開設者の氏名又は名称(法人の場合は代表者の氏名) |
|------------|---|--------------|--------------------------|
| 1 意匠 | 1級建築士事務所 株式会社第一設計 東京都品川区* 1-1-1 ****ビル | (一級) 建築士事務所 | (株)第一設計 代表取締役 〇〇一郎 |
| 2 構造 | ××設計 神奈川県××市* * 2-2-2 | (一級) 建築士事務所 | ×× 二郎 |
| 3 設備 | 江戸川設計 江戸川区* * 町3-3-3 | (一級) 建築士事務所 | 江戸川 三朗 |
| 4 設備 | 荒川設備 東京都江東区****4-4-4 | (一級) 建築士事務所 | 荒川 四士郎 |
| 5 意匠 | (有)文教設計 埼玉県さいたま市*****5-5-5 | (二級) 建築士事務所 | 文教 五郎 |
| 6 意匠 | 相模設計 渋谷区* * * -6-6 | (二級) 建築士事務所 | 相模 六輔 |
| 7 構造 | 弁天構造設計 千葉市中央区* * -7-7-7 | (二級) 建築士事務所 | 大黒 七太郎 |
| 8 | | () 建築士事務所 | |
| 9 | | () 建築士事務所 | |
| 10 | | () 建築士事務所 | |

7. 報酬の額及び支払時期 (法第24条の8第1項号、第24条の7第1項4号)

| | |
|--|--|
| ① 報酬の額： | 6,000,000 円 (消費税込み額) |
| 別紙見積書を添付。上記金額には、建築確認申請手数料(納付金)は含まれていません。 | |
| ② 支払の時期： | 設計着手時(20%)、実施設計完了時(50%)、躯体工事完了時(15%)、工事監理完了時(15%)の4回払いとなります。 |

8. 契約の解除に関する事項 (法第24条の8第1項1号、第24条の7第1項5号)

| |
|--|
| 建築主は、正当と認められる事由があるときに限り、建築士事務所が本件業務を完了する以前において、書面をもって通知して、本件業務について契約の解除をすることができます。かかる場合において本件業務に関する成果品及びその対価の取扱いについては、出来高払いを基本として協議のうえ定めるものとします。 |
|--|

印 紙

建築設計・監理業務委託契約書

委託者

試験産業(株) 代表取締役 試験 一郎

と

受託者

株式会社 TCT設計

は

件 名

〇〇産業ビル新築工事

の

建築の設計業務及び監理業務について、次の条項と添付の四会連合協定 建築設計・監理等業務委託契約約款(以下「本約款」という。)及び業務委託書に基づいて、業務委託契約を締結する。

1. 対象となる建築物の概要

建 設 地

江戸川区西小岩1-1935-1

主要用途

店舗兼事務所

工事種別

新築

規模等

鉄骨造 地上3階 地下1階建て 延べ169.92 m²

2. 業務委託の種類、内容及び実施方法

添付の業務委託書に示すとおりとする。

3. 業務の実施期間

基本設計業務(構造設計、設備設計を含む。)

2019年10月5日 ～ 2019年10月6日

実施設計業務(構造設計、設備設計を含む。)

2019年10月7日 ～ 2019年12月8日

監理業務

2019年11月9日 ～ 2020年4月10日

その他の業務

(サンプル 1) 2019年10月11日 ～ 2020年10月12日

(サンプル 2) 2019年10月13日 ～ 2020年10月14日

4. 設計業務において、作成する成果物等(成果図書及びその他の成果物。建築士法第2条第6項に規定する設計図書を含む。)

添付の業務委託書に示すとおりとする。

5. 監理業務において、工事と設計図書との照合の方法及び監理の実施状況に関する報告の方法

添付の業務委託書に示すとおりとする。

6. 設計又は工事監理に従事することとなる受託者登録の建築士事務所所属の建築士・建築設備士

① 設計業務に従事することとなる建築士・建築設備士

【氏名】: 〇〇 一夫

【資格】: (1級) 建築士【登録番号】: (9876543)

【氏名】: 構造 浩

【資格】: (1級) 建築士【登録番号】: (*****)

構造設計一級建築士

(建築設備の設計に関し意見を聴く者)

【氏名】: 設備 真一

(設備設計一級建築士)

【資格】: 建築設備士 【登録番号】: (*****)

② 工事監理業務に従事することとなる建築士・建築設備士

【氏名】: 〇〇 一夫

【資格】: (1級) 建築士【登録番号】: (9876543)

【氏名】: 鈴木 光一

【資格】: (1級) 建築士【登録番号】: (9463578)

(建築設備の工事監理に関し意見を聴く者)

【氏名】: 設備 真一

【資格】: 建築設備士 【登録番号】: (*****)

※設計に従事することとなる建築士が構造設計一級建築士又は設備設計一級建築士である場合にはその旨の記載が必要です。

7. 設計又は工事監理の一部の委託先(協力建築士事務所)

再委託する業務の概要

委託先の建築士事務所の名称及び所在地並びに区分(一級、二級、木造)

開設者の氏名又は法人名称(開設者が法人の場合は法人名称及び代表者の氏名)

意匠

名称: ××設計

所在地: 神奈川県××市××区××2-2

区分(一級、二級、木造): (一級) 建築士事務所

株式会社 第一設計

代表取締役 〇〇 一郎

構造

名称: 西日本構造研究所

所在地: 大阪府西区××〇-10-10

区分(一級、二級、木造): (一級) 建築士事務所

奥 十郎

設備

名称:

所在地:

区分(一級、二級、木造): () 建築士事務所

8. 業務報酬の額及び支払の時期(内訳別報酬を示す場合は、内訳欄も記載する)

業務報酬の合計金額

¥ 19,670,200 (¥ 1,788,200)

(内訳) 基本設計業務

¥ 3,451,800 (¥ 313,800)

実施設計業務

¥ 10,633,700 (¥ 966,700)

監理業務

¥ 3,479,300 (¥ 316,300)

その他の業務

¥ 2,105,400 (¥ 191,400)

支払の時期:

業務委託契約時 (2019年10月5日) ¥ 5,015,000 (¥ 455,000)

基本設計完了時 (2019年10月6日) ¥ 4,950,000 (¥ 450,000)

工事着手時 (2019年10月7日) ¥ 4,950,000 (¥ 450,000)

業務終了時 (2019年10月8日) ¥ 4,950,000 (¥ 450,000)

報酬額(内取引に係る消費税及び地方消費税の額)

建築設計・監理

(2020年1月25日) ¥ (¥)

(2020年4月25日) ¥ (¥)

() ¥ (¥)

9. 契約の解除に関する事項

本約款第26条(委託者の解除権の行使)、第26条の2(受託者の解除権の行使)及び第27条(解除後の取扱い)の規定による。

10. 適用除外条項

本約款の各条項のうち、調査・企画業務に関する部分及び以下の条項については、適用除外とする。

第16条(設計業務委託書の追加、変更等)、第16条の2(監理業務委託書の追加、変更等)、第16条の4(調査・企画業務委託書の追加、変更等)

11. 特約事項

サンプル

サンプル

受託者の建築士事務所登録に関する事項

建築士事務所の名称

一級建築士事務所 株式会社 TCT設計

所在地

東京都品川区***町 1-2-3 ****ビル

区分(一級、二級、木造) (一級) 建築士事務所 (東京都) 知事登録第 123321****号

開設者の氏名又は法人名称

株式会社 TCT設計

(開設者が法人の場合はその代表者の氏名)

代表取締役 手塚戸五郎

この契約の証として本書2通を作り、委託者及び受託者が、記名押印又は署名のうえ、それぞれ1通を保有する。

2019 年 7 月 1 日

委託者 住所又は所在地 東京都港区芝1-1-3

氏名又は名称 試験産業(株) 代表取締役 試験 一郎 印

受託者 住所又は所在地 東京都品川区***町 1-2-3 ****ビル

氏名又は名称 株式会社 TCT設計 代表取締役 手塚戸五郎 印

68

▼四会連合設計監理契約書（小規模向け）

印 紙

建築設計・監理業務委託契約書(小規模向け)

委託者 試験産業(株) 代表取締役 試験 一郎 と
 受託者 株式会社 TCT設計 は
 件 名 ○101産業ビル新築工事 の

建築の設計業務及び監理業務について、次の事項と添付の四会連合協定 建築設計・監理業務委託契約約款(小規模向け)(以下「本約款」という。)に基づいて、業務委託契約を締結する。

1. 対象となる建築物の概要

| | | | |
|---------|-----------------|-------------|-------------------------|
| 建 設 地 | 江戸川区西小岩1-1935-1 | | |
| 主 要 用 途 | 店舗兼事務所 | | |
| 工 事 種 別 | 新築 | | |
| 規 模 等 | 鉄骨造 | 地上3階 地下1階建て | 延べ169.92 m ² |

2. 業務の実施期間

| | | | |
|------------------|-------------|---|-------------|
| 基本設計業務 | 2019年10月5日 | ～ | 2019年10月6日 |
| 実施設計業務 | 2019年10月7日 | ～ | 2019年12月8日 |
| 監理業務(工事監理業務を含む。) | 2019年11月9日 | ～ | 2020年4月10日 |
| その他の業務 (サンプル) | 2019年10月11日 | ～ | 2020年10月12日 |

3. 業務委託の種類、内容及び実施方法

(1)基本設計業務

①基本業務

- ①設計条件等の整理
- ②法令上の諸条件の調査及び関係機関との打合せ
- ③上下水道、ガス、電力、通信等の調査及び関係機関との打合せ
- ④基本設計方針の策定
- ⑤基本設計図書の作成
- ⑥概算工事業の検討
- ⑦基本設計内容の委託者への説明等

②オプション業務(基本業務外の業務)(■としたものを追加業務委託とする。)

□(****)

(2)実施設計業務

①基本業務

- ①委託者の要求等の確認
- ②法令上の諸条件の調査及び関係機関との打合せ
- ③実施設計方針の策定
- ④実施設計図書の作成
- ⑤概算工事業の検討
- ⑥実施設計内容の委託者への説明等
- ⑦設計意図を正確に伝えるための確認・調整、説明
- ⑧工事材料、設備機器等の選定に関する設計意図の観点からの検討、助言等

②オプション業務(基本業務外の業務)(■としたものを追加業務委託とする。)

■(****)

(3)監理業務
①基本業務
①監理業務方針の説明等
②設計図書等の内容の把握等
③設計図書等と照らした施工図等の検討及び報告（設計図書にその旨が記載されている場合に限る）
④工事と設計図書等との照合及び確認（建築士法第18条第3項）
⑤工事と設計図書等との照合及び確認の結果報告等（建築士法第18条第3項）
⑥工事監理報告書等の提出（建築士法第20条第3項）
⑦オプション業務（基本業務以外の業務）（■としたものを追加業務委託とする。）
■建築主と工事施工者の工事請負契約の締結に係る業務
（工事施工者選定についての助言、工事見解徴収への対応、工事見解書内容の検討、工事請負契約締結への助言を含む）
■工事施工者が提案する代替案（V/E提案等）の検討・評価 ■第三者への説明・協力
□通断時の出張・宿泊費 □常駐監理 □完成図（竣工図等）の作成及び確認
■（***）

(4)その他のオプション業務（設計・監理業務以外の業務）（■としたものを追加業務委託とする。）
□地盤・土質調査実施についての検討・助言 □敷地測量調査実施についての検討・助言
□保地及び既存建築物等の調査 □解体工事に関する検討・助言
□建築申請及びその他の法令に係る申請・立会いの代理
□住宅性能表示制度に係る申請・立会いの代理
□住宅瑕疵担保責任保険制度に係る申請・立会いの代理 □融資に係る申請・立会いの代理
■建築物のエネルギー消費性能の向上に関する法律に係る業務（延べ面積300㎡未満に限る）
□（***）

4. 設計業務において、作成する成果図書（建築士法第2条第6項に規定する設計図書を含む。）及びその他の成果物

(1)基本設計業務
①基本業務
【成果物の項目】（■としたものを成果物とする。）
■仕様書 ■仕様表 ■配置 ■配管図 ■平面図 ■断面図 ■立面図 □構造概説 □設備概説
□（***）
②オプション業務（基本業務以外の業務）（■としたものを成果物とする。）
□外観イメージパースの作成 □ボリウム模型等の作成 □（***）

(2)実施設計業務
①基本業務
【成果物の項目】（■としたものを成果物とする。）
（総合）
■建物概要書 ■仕様書 ■仕上表 ■図面表 ■敷地案内図 ■配置図 ■平面図
■断面図 ■立面図 ■給排水 ■電気図 ■消防図 ■天井図 ■詳細図 ■機具表 □（***）
（構造）
■仕様書 ■基礎図面 ■床図面 ■はり図面 ■小梁図面 ■軸組図 ■構造計算書
□（***）
（設備）
■仕様書 ■設備位置図（電気、給排水衛生及び空調機具） □（***）
（共通）
■その他諸設計申請に必要な図書 ■工事費概算書 □（***）
②オプション業務（基本業務外での追加業務）（■としたものを成果物とする。）
■外観・内観・C/Gパース ■完成模型 ■家具・備品等の設計図書
■外構・舗装工事等設計図書 ■文庫品・貸与品に係る設計図書
□（***）

JAAE-MOT-07024E-02 建築士法及び関係建築業設計・監理業務

2

5. 監理業務において、工事と設計図書との照合の方法及び監理の実施状況に関する報告の方法

(1) 工事と設計図書との照合の方法 (■とした方法によるものとする。)

- 設計図書に示した方法による。
- 設計図書に照合の方法の記載がない場合には、立会い確認又は書類確認、あるいは両書を採用した方法による確認を抽出によって行う。
- その他の方法等 (その他の方法等があれば、括弧内に自由記入とする。)

(2) 工事監理の実施状況に関する報告の方法 (■とした方法によるものとする。)

- 工事監理終了後に建築士法に基づいて法定の様式による工事監理報告書を提出する (建築士法第20条第3項で定める業務)。
- ☐ 工事監理業務の期間中に、適宜、工事監理の実施状況を書面で報告する。
- その他の方法等 (その他の方法等があれば、括弧内に自由記入とする。)

6. 設計又は工事監理に従事することとなる受託者登録の建築士事務所所属の建築士・建築設備士

| ① 設計業務に従事することとなる建築士・建築設備士※ | ② 工事監理業務に従事することとなる建築士・建築設備士 |
|---|--|
| [氏名]: ○○ 一夫 [資格]: (1級) 建築士【登録番号】(9876543) [氏名]: 横道 達 [資格]: (1級) 建築士【登録番号】(*****) 構造設計一級建築士 (建築設備の設計に関し意見を述べ可) [氏名]: 設備 真一 [資格]: 建築設備士 【登録番号】(*****) 設備設計一級建築士 | [氏名]: ○○ 一夫 [資格]: (1級) 建築士【登録番号】(9876543) [氏名]: 鈴木 光一 [資格]: (1級) 建築士【登録番号】(9463578) (建築設備の工事監理に関し意見を述べ可) [氏名]: 設備 真一 [資格]: 建築設備士 【登録番号】(設備 真一) |

※設計に従事することとなる建築士が構造設計一級建築士又は設備設計一級建築士である場合にはその旨の記載が必要。

7. 設計又は工事監理の一部の委託先(協力建築士事務所)

| 一部を委託する業務の概要 | 委託先の建築士事務所の名称及び所在地 (並びに区分(一級、二級、不適)) | 関係者の氏名又は法人名称 (関係者が法人の場合は 法人名称及び代表者の氏名) |
|--------------|--|--|
| 意匠 | 名称: ××設計 所在地: 神奈川県××市××2-2 区分(一級、二級、不適): (一級) 建築士事務所 | 株式会社 第一設計 代表取締役△△一郎 |
| 構造 | 名称: 西日本構造研究所 所在地: 大阪府西区××0-10-10 区分(一級、二級、不適): (一級) 建築士事務所 | 栗 十郎 |
| 設備 | 名称: 所在地: 区分(一級、二級、不適): () 建築士事務所 | |

8. 業務報酬の額及び支払の時期(内訳別報酬を示す場合は、内訳欄も記載する)

| 業務報酬の合計金額 | 報酬額(内取引に係る消費税及び地方消費税の額) | |
|-------------|-------------------------|---------------|
| (内訳) 基本設計業務 | ¥ 19,670,200 | (¥ 1,788,200) |
| 実施設計業務 | ¥ 3,451,800 | (¥ 312,800) |
| 監理業務 | ¥ 10,633,700 | (¥ 966,700) |
| その他のオプション業務 | ¥ 3,479,300 | (¥ 316,300) |
| | ¥ 350,000 | (¥ 35,000) |

支払の時期:

| 業務委託契約時 | (2019年10月5日) | ¥ 5,015,000 | (¥ 455,000) |
|---------|----------------|-------------|-------------|
| 基本設計完了時 | (2019年10月6日) | ¥ 4,950,000 | (¥ 450,000) |
| 工事着手時 | (2019年10月7日) | ¥ 4,950,000 | (¥ 450,000) |
| 業務終了時 | (2019年10月8日) | ¥ 4,950,000 | (¥ 450,000) |
| | (2020年1月25日) | ¥ | (¥) |

9. 契約の解除に関する事項

本約第14条〔委託者の解除権の行使〕、第14条の2〔受託者の解除権の行使〕及び第15条〔解除後の取扱い〕の規定による。

10. 特約事項

サンプル.....

サンプル.....

受託者の建築士事務所登録に関する事項

建築士事務所の名称 一級建築士事務所 株式会社 TCT設計

所在地 東京都品川区***町 1-2-3 ****ビル

区分(一級、二級、木造) (一級) 建築士事務所 (東京都) 知事登録番号 123321**** 号

開設者の氏名又は法人名称 株式会社 TCT設計

(開設者が法人の場合はその代表者の氏名) 代表取締役 手塚戸五郎

この契約の証として本書2通を作り、委託者及び受託者が、記名押印又は署名のうえ、それぞれ1通を保有する。

2019 年 7 月 1 日

委託者 住所又は所在地 東京都港区芝1-4-3

氏名又は名称 試験産業(株) 代表取締役 試験 一郎 印

受託者 住所又は所在地 東京都品川区***町 1-2-3 ****ビル

氏名又は名称 株式会社 TCT設計 代表取締役 手塚戸五郎 印

建築士法第22条の3の3の規定に基づく

注文書

平成27年6月25日

(受託者)
(住所又は所在地) 東京都品川区* 1-1-1 ****ビル
(氏名又は名称) (株) 第一設計 代表取締役 △△一郎 殿

委託者 住所又は所在地 東京都港区***町 1-2-3 ****ビル

氏名又は名称 株式会社 T C T設計 代表取締役 日本 一郎 印

下記の業務を委託します。

受託する場合は、所定の請書の各事項を記載し、記名押印のうえ提出してください。

件 名 NJRビル新築工事 構造設計協力業務

1. 対象となる建築物の概要 (施行規則第17条の3第3号)

建設地 東京都***-100
主要用途 事務所
工事種別 新築
規模等 鉄骨造 7階建て 50戸以上

2. 業務の実施期間 (施行規則第17条の3第7号)

構造設計業務 平成27年7月1日 ～ 平成27年12月25日
△△△ △△△ △△△

3. 業務委託の種類、内容及び実施方法 (施行規則第17条の3第7号及び第8号)

上記建築物の ■設計業務 □監理業務 のうち下記の(■)建築 ■構造 ■設備)に関する業務
構造設計
△△△
△△△

4. 設計業務において、作成する成果図書 (法第22条の3の3第1項第1号)

仕様書、構造計算書、構造図、工事費概算書
△△△

5. 監理業務において、工事と設計図書との照合の方法及び工事監理の実施状況に関する報告の方法 (法第22条の3の3第1項第2号)

(1) 工事と設計図書との照合の方法

該当なし
△△△

(2) 工事監理の実施状況に関する報告の方法

該当なし
△△△

6. 設計又は工事監理に従事することとなる受託者登録の建築士事務所所属の建築士・建築設備士 (法第22条の3の3第1項第3号、施行規則第17条の3第4号及び第5号)

| ① 設計業務に従事することとなる建築士・建築設備士※ | ② 工事監理業務に従事することとなる建築士・建築設備士 |
|---|--|
| 【氏名】 ○○ 一夫 【資格】(1級) 建築士【登録番号】(9876543) (建築設備の設計に関し意見を聴く者) 【氏名】 設備 真一 【資格】 建築設備士 【登録番号】(*****) | 【氏名】 構造 進 【資格】(1級) 建築士【登録番号】(*****) (建築設備の工事監理に関し意見を聴く者) 【氏名】 設備 真一 【資格】 建築設備士 【登録番号】(*****) |

※設計に従事することとなる建築士が構造設計一級建築士又は設備設計一級建築士である場合にはその旨の記載が必要です。

7. 設計又は工事監理の一部の委託先(協力建築士事務所) (施行規則第17条の3第6号)

| 再委託する業務の概要 | 委託先の建築士事務所の名称及び所在地並びに区分(一級、二級、木造) | 開設者の氏名又は法人名称(開設者が法人の場合は法人名称及び代表者の氏名) |
|------------|---|--------------------------------------|
| 意匠 | 名称: 1級建築士事務所 株式会社第一設計 所在地: 東京都品川区* 1-1-1 ****ビル 区分(一級、二級、木造): (一級) 建築士事務所 | 株式会社 第一設計 代表取締役△△一郎 |
| 構造 | 名称: ××設計 所在地: 神奈川県××市* 2-2-2 区分(一級、二級、木造): (一級) 建築士事務所 | 有限会社 ××設計 代表取締役 ×× 匠 |

8. 業務報酬の額及び支払の時期 (法第22条の3の3第1項第4号)

| 業務報酬の合計金額 | 報酬額(内取引に係る消費税及び地方消費税の額) |
|---------------------|---------------------------|
| ¥ 4,300,000 | (¥ 344,000) |
| 支払の時期: | 支払額(内取引に係る消費税及び地方消費税の額) |
| 業務委託契約時 (平成27年8月1日) | ¥ 2,100,000 (¥ 168,000) |
| 業務完了時 (平成27年9月30日) | ¥ 2,200,000 (¥ 176,000) |

9. 契約の解除に関する事項 (法第22条の3の3第1項第5号)

以下の(1)又は(2)による。(■)としたものを契約の解除に関する事項とする。)

■ (1) 次の①及び②による。

①解除権の行使

- 委託者又は受託者は、次の一に該当するときは、相手方に書面をもって通知してこの契約の全部又は一部を解除することができる。
- 受託者の責めに帰すべき事由により、履行期限内に業務が完了しないと明らかに認められるとき。
 - 委託者又は受託者の責めに帰すべき事由により、委託者又は受託者がこの契約に違反し、相手方が相当期間を定めて催告してもその違反が是正されないとき。
 - 上記のほか、委託者又は受託者の責めに帰すべき事由により、この契約を維持することが相当でない認められるとき。

②解除の効果

- 契約解除の場合、解除後の取り扱いについては、次のとおりとする。
- 委託者は、契約解除のときまでに受託者から交付されている成果物及び未完了の成果物がある場合、これを利用することができる。
 - 受託者は、委託者に対し、契約が解除されるまでの間、債務の本旨に従って履行した受託業務の割合に応じた業務報酬の支払いを請求することができる。
 - 契約の解除に伴い、委託者又は受託者は、損害を受けているときは、その賠償を相手方に請求することができる。ただし未完了の成果物について、かしがある場合といえども、委託者は追完及び損害の賠償を受託者に請求することができない。

□ (2) 解除に関する事項

△△△
△△△
△△△
△△△
△△△

10. 特約事項

△△△
△△△
△△△

11. その他の事項

注文書及び請書に定めのない事項は、必要に応じて委託者受託者が協議して定める。

受託者の建築士事務所登録に関する事項 (法第22条の3の3第1項第6号、施行規則第17条の3第1号及び第2号)

| | |
|----------------------|-------------------------------------|
| 建築士事務所の名称 | 1級建築士事務所 株式会社第一設計 |
| 所在地 | 東京都品川区* 1-1-1 ****ビル |
| 区分(一級、二級、木造) | (一級) 建築士事務所 (東京都) 知事登録第 ****1 号 |
| 開設者の氏名又は名称 | 株式会社 第一設計 |
| (開設者が法人の場合はその代表者の氏名) | 代表取締役 △△一郎 |

建築士法第22条の3の3の規定に基づく

請書

平成27年7月1日

(委託者)
(住所又は所在地) 東京都港区***町 1-2-3 ****ビル
(氏名又は名称) 株式会社 T C T設計 代表取締役 日本 一郎 殿

(受託者) (住所又は所在地) 東京都品川区* 1-1-1 ****ビル

(氏名又は名称) (株) 第一設計 代表取締役 △△一郎 印

平成27年6月25日 付の注文書による下記の業務を受託する。

件 名 NJRビル新築工事 構造設計協力業務

1. 対象となる建築物の概要 (施行規則第17条の3第3号)

建設地 東京都***-100
主要用途 事務所
工事種別 新築
規模等 鉄骨造 7階建て 50戸以上

2. 業務の実施期間 (施行規則第17条の3第7号)

構造設計業務 平成27年7月1日 ～ 平成27年12月25日
△△△ △△△ △△△

3. 業務委託の種類、内容及び実施方法 (施行規則第17条の3第7号及び第8号)

上記建築物の ■設計業務 □監理業務 のうち下記の(■)建築 ■構造 ■設備)に関する業務
構造設計
△△△
△△△

4. 設計業務において、作成する成果図書 (法第22条の3の3第1項第1号)

仕様書、構造計算書、構造図、工事費概算書
△△△

5. 監理業務において、工事と設計図書との照合の方法及び工事監理の実施状況に関する報告の方法 (法第22条の3の3第1項第2号)

(1) 工事と設計図書との照合の方法

該当なし
△△△

(2) 工事監理の実施状況に関する報告の方法

該当なし
△△△

6. 設計又は工事監理に従事することとなる受託者登録の建築士事務所所属の建築士・建築設備士 (法第22条の3の3第1項第3号、施行規則第17条の3第4号及び第5号)

| ① 設計業務に従事することとなる建築士・建築設備士※ | ② 工事監理業務に従事することとなる建築士・建築設備士 |
|---|--|
| 【氏名】 ○○ 一夫 【資格】(1級) 建築士【登録番号】(9876543) (建築設備の設計に関し意見を聴く者) 【氏名】 設備 真一 【資格】 建築設備士 【登録番号】(*****) | 【氏名】 構造 進 【資格】(1級) 建築士【登録番号】(*****) (建築設備の工事監理に関し意見を聴く者) 【氏名】 設備 真一 【資格】 建築設備士 【登録番号】(*****) |

※設計に従事することとなる建築士が構造設計一級建築士又は設備設計一級建築士である場合にはその旨の記載が必要です。

7. 設計又は工事監理の一部の委託先(協力建築士事務所) (施行規則第17条の3第6号)

| 再委託する業務の概要 | 委託先の建築士事務所の名称及び所在地並びに区分(一級、二級、木造) | 開設者の氏名又は法人名称(開設者が法人の場合は法人名称及び代表者の氏名) |
|------------|---|--------------------------------------|
| 意匠 | 名称: 1級建築士事務所 株式会社第一設計 所在地: 東京都品川区* 1-1-1 ****ビル 区分(一級、二級、木造): (一級) 建築士事務所 | 株式会社 第一設計 代表取締役△△一郎 |
| 構造 | 名称: 〇 所在地: 〇 区分(一級、二級、木造): (〇) 建築士事務所 | 有限会社 ××設計 代表取締役 |

8. 業務報酬の額及び支払の時期 (法第22条の3の3第1項第4号)

| 業務報酬の合計金額 | 報酬額(内取引に係る消費税及び地方消費税の額) |
|---------------------|---------------------------|
| ¥ 4,300,000 | (¥ 344,000) |
| 支払の時期: | 支払額(内取引に係る消費税及び地方消費税の額) |
| 業務委託契約時 (平成27年8月1日) | ¥ 2,100,000 (¥ 168,000) |
| 業務完了時 (平成27年9月30日) | ¥ 2,200,000 (¥ 176,000) |

9. 契約の解除に関する事項 (法第22条の3の3第1項第5号)

以下の(1)又は(2)による。(■)としたものを契約の解除に関する事項とする。)

■ (1) 次の①及び②による。

①解除権の行使

- 委託者又は受託者は、次の一に該当するときは、相手方に書面をもって通知してこの契約の全部又は一部を解除することができる。
- 受託者の責めに帰すべき事由により、履行期限内に業務が完了しないと明らかに認められるとき。
 - 委託者又は受託者の責めに帰すべき事由により、委託者又は受託者がこの契約に違反し、相手方が相当期間を定めて催告してもその違反が是正されないとき。
 - 上記のほか、委託者又は受託者の責めに帰すべき事由により、この契約を維持することが相当でない認められるとき。

②解除の効果

- 契約解除の場合、解除後の取り扱いについては、次のとおりとする。
- 委託者は、契約解除のときまでに受託者から交付されている成果物及び未完了の成果物がある場合、これを利用することができる。
 - 受託者は、委託者に対し、契約が解除されるまでの間、債務の本旨に従って履行した受託業務の割合に応じた業務報酬の支払いを請求することができる。
 - 契約の解除に伴い、委託者又は受託者は、損害を受けているときは、その賠償を相手方に請求することができる。ただし未完了の成果物について、かしがある場合といえども、委託者は追完及び損害の賠償を受託者に請求することができない。

□ (2) 解除に関する事項

△△△
△△△
△△△
△△△
△△△

10. 特約事項

△△△
△△△
△△△

11. その他の事項

注文書及び請書に定めのない事項は、必要に応じて委託者受託者が協議して定める。

受託者の建築士事務所登録に関する事項 (法第22条の3の3第1項第6号、施行規則第17条の3第1号及び第2号)

| | |
|----------------------|-------------------------------------|
| 建築士事務所の名称 | 1級建築士事務所 株式会社第一設計 |
| 所在地 | 東京都品川区* 1-1-1 ****ビル |
| 区分(一級、二級、木造) | (一級) 建築士事務所 (東京都) 知事登録第 ****1 号 |
| 開設者の氏名又は名称 | 株式会社 第一設計 |
| (開設者が法人の場合はその代表者の氏名) | 代表取締役 △△一郎 |

6.年次報告書、閲覧用書式の入力と印刷

概要

建築士法第23条の6の規定による年次報告書（第六号の二書式）及び閲覧に供する書類（第七号の二書式）作成のための入力と印刷を行うファイルです。
基本情報データベースやプロジェクト管理データベースに登録された情報を一部利用します。

年次報告書入力画面

JAAF-MST 2020

年次報告書、閲覧に供する書類 入力シート

★STARTのMENUに戻る

1) 建築士法第23条の6の規定による設計等の業務に関する報告書<第六号の二書式(二十条の三関係)>
2) 建築士法第24条の6の規定による閲覧に供する書類<第七号の二書式(第三十二条の二関係)>

※本システムはスタートファイルのXDRと解凍キーの両方を入力しないため、誤脱着として扱い一時的に上書き保存されます。

※印のコード、シリアル番号は下四角の番号の前側の「0」を除いた数値のみ入力してください。(例:10153の場合、153と入力)

登録内容 建築士事務所名: 一般建築士事務所 株式会社 TGT設計

法人 代表者氏名 代表取締役 手嶋 五郎

個人 建築士事務所 代表取締役 手嶋 五郎

建築士事務所所在地 東京都品川区***街 1-2-3 ***ビル

電話番号 03-5544-XXXX

登録 一般 建築士事務所 123221***

登録の有効期限 令和2年 4月 1日 ~ 令和3年 3月 31日

直近の登録年月日 平成30年 4月 1日

管理建築士氏名(コード入力) 10001

発効日 令和2年4月25日 閲覧書式日付 令和2年4月20日

人数

| | | |
|-----------|---|---|
| 一級建築士 | 4 | 名 |
| 二級建築士 | 1 | 名 |
| 木造建築士 | 0 | 名 |
| 構造設計一級建築士 | 1 | 名 |
| 設備設計一級建築士 | 1 | 名 |

建築士検索 黄色セル入力コード番号から12番目までの該当者が表示されます。

| | | | |
|-------|-------|-------|-------|
| 10001 | 〇〇 一夫 | 10007 | 鈴木 光一 |
| 10002 | 佐藤 五郎 | 10008 | 高野 洋平 |
| 10003 | 田中 三郎 | 10009 | 金田 正 |
| 10004 | 横山 隆 | 10010 | 岡本 隆也 |
| 10005 | 佐藤 五郎 | 10011 | 〇 |
| 10006 | 田中 三郎 | 10012 | 〇 |

第一画(年次報告書・閲覧書類)

提出先 東京都 知事 殿

提出日 令和2年 4月 25日

提出日または期日 提出日または期日

事業年度 令和2年度 4月 1日 ~ 令和3年 3月 31日

第一面印刷

第二画(年次報告書・閲覧書類)

60件まで入力できますが、それ以上の場合は一旦保存後、次の入力をして別ファイルで保存してください。

60件を1単位としての入力 1 回目 最上段表示「その1」~「その3」

業務の実績(当該事業年度における直近のものからシリアル番号を記入して下さい。)

シリアル番号は、PBO(建築データベース)で入力された建築物の番号(下四角の番号の前側の「0」を除いた数値のみ)を入力。

| シリアル番号 | 建築物の所在地 | 建築物の用途 | 建築物の規模 | 建築内容 | 期間 |
|--------|---------|--------|--------|--------|-----------|
| 1 0001 | 東京都 | 商業施設 | 約1000㎡ | 商業施設 | 2018.7.15 |
| 2 0002 | 東京都 | 戸建ての改修 | 約100㎡ | 戸建ての改修 | 2019.4.1 |
| 3 0003 | 千葉県 | 住宅 | 約100㎡ | 住宅 | 2018.12.1 |
| 4 0004 | 東京都 | 事務所 | 約100㎡ | 事務所 | 2018.7.1 |
| 5 0005 | 東京都 | 戸建ての改修 | 約100㎡ | 戸建ての改修 | 2019.2.2 |
| 6 0006 | 東京都 | 商業施設 | 約1000㎡ | 商業施設 | 2018.8.3 |

第二面印刷

第七号の二書式(第二十二条の二関係) 第二面用通知情報

| シリアル番号 | 委託者 | 建築物所在地 | 建築物の名称 |
|--------|---------------------|-----------------|--------|
| 0001 | 〇〇 建築 建築 一般 | 江戸川町西小田1-1005-1 | 西小田ビル |
| 0002 | 武田 一夫 | 江戸川町西小田1-1005-1 | 武田ビル |
| 0003 | (株)東京工業 代表取締役 佐藤 五郎 | 千葉県山手町***-1 | 山手ビル |
| 0004 | 田中 三郎 | 東京都***-101 | 田中ビル |
| 0005 | 田中 三郎 | 東京都***-101 | 田中ビル |

第三画(年次報告書・閲覧書類)

所属建築士名 田中 三郎

決算日 令和2年 3月 31日

和暦で文字を全角入力してください

第三面印刷

建築士コード 基本情報データベースで入力された建築士のコード(下四角の番号の前側の「0」を除いた数値のみ)を入力してください。(例:10153の場合、153と入力)

| 建築士コード | 氏名 | 品目 | 登録番号 | 登録番号 | 登録番号 | 登録番号 | 登録番号 | 登録番号 | 登録番号 |
|---------|-------|-----|--------|---------|-------|------------|----------|---------|------------|
| 1 10001 | 〇〇 一夫 | 建築士 | 1級、建築士 | 9476541 | - | 2012/2/1 | 建築士1級建築士 | 1111111 | 42795 |
| 2 10002 | 佐藤 五郎 | 建築士 | 2級 | ***** | ***** | 2011/xx/xx | 建築士1級建築士 | - | - |
| 3 10003 | 田中 三郎 | 建築士 | 1級 | ***** | ***** | 2011/xx/xx | 建築士1級建築士 | ***** | 2011/xx/xx |
| 4 10004 | 田中 三郎 | 建築士 | 1級 | ***** | ***** | 2011/xx/xx | 建築士1級建築士 | - | - |

第四面（年次報告書・建築士関係）

第四面印刷

所管建築士の業務の概要

建築士コードは、基本情報データベースで入力された該当者のコード（下四桁の番号の前側の0を除いた数値のみ）を入力してください。

シリアル番号は、PMO/所管データベースで入力された該当物件の番号（下四桁の番号の前側の0を除いた数値のみ）を入力。

60件まで入力できますが、それ以上の場合は一旦保存後、次の入力をして別ファイルで保存してください。

60件を1単位としての入力 1 項目 登録年度表示 「その1」 ～ 「その3」

| 建築士コード ※ | 氏名 | PMO/シリアル 番号 ※ | 所管物件の名称 ※ | 建築士の所属 ※ | 所属及び関係 ※ | 業務内容 ※ | 年月 |
|-------------|-------|------------------|--------------|-------------|-------------|-----------------------|------------------|
| 1 | 10001 | 〇〇 一夫 | 00002 | 東京都 | 一戸建ての改修 | 水 造 1 設計 271.004㎡ | 2019.4.1 起算中 |
| 2 | 10003 | 塚本 三郎 | 00001 | 神奈川県 | 店舗兼事務所 | 敷地 2 設計 75.169.00㎡ | 2018.7.15 起算中 |
| 3 | 10005 | 設備 真一 | 00003 | 山梨県 | 飲食店 | 水 造 1 設計 75.48㎡ | 2018.12.1 起算中 |
| 4 | 10002 | 建築 五郎 | 00001 | 神奈川県 | 店舗兼事務所 | 敷地 2 設計 169.92㎡ | 2018.7.15 起算中 |
| 5 | 10001 | 〇〇 一夫 | 00003 | 山梨県 | 飲食店 | 水 造 1 設計 75.48㎡ | 2018.12.1 起算中 |
| 6 | | | | | | | |
| 7 | | | | | | | |

第七号の二番式（第二十二条の二関係） 第四項追加情報

| 建築士関係の六 号の事項 | 業務内容 の修正 |
|------------------|------------------|
| それぞれの物件 ごとに選択 | それぞれの物件 ごとに入力 |
| 延 | 構造設計 |
| 延 | |
| 延 | |
| 延 | |
| 延 | 設備工事監理 |
| 延 | |
| 延 | |
| 延 | |
| 延 | |

| シリアル番号 | 関係者 | 建築事務所 | 建築士の名 称 |
|--------|-------------|----------------|--------------|
| 0002 | 建築 一夫 | 江戸川郡江戸川一丁目 | 武蔵野 |
| 0001 | 〇〇 建築 建築 一夫 | 江戸川郡小田川一丁目 | 西小田川 |
| 0003 | 設備 真一 | 山梨県山梨市 〇〇〇 〇〇〇 | レストラン 〇〇〇 |
| 0001 | 〇〇 建築 建築 一夫 | 江戸川郡小田川一丁目 | 西小田川 |
| 0003 | 設備 真一 | 山梨県山梨市 〇〇〇 〇〇〇 | レストラン 〇〇〇 |
| 0000 | | | |

第五面（年次報告書）

第五面印刷

所管建築士による意見の概要

建築士コードは、基本情報データベースで入力された該当者のコード（下四桁の番号の前側の0を除いた数値のみ）を入力してください。

シリアル番号は、PMO/所管データベースで入力された該当物件の番号（下四桁の番号の前側の0を除いた数値のみ）を入力。

| 建築士コード ※ | 氏名 | PMO/シリアル 番号 ※ | 件名 | 建築士に対して述べられた意見の概要 | 意見が 述べられた日 |
|-------------|-------|------------------|------|-------------------|---------------|
| 1 | 10001 | 〇〇 一夫 | 0002 | 改修工事 | 2012/12/10 |
| 2 | | | | | |
| 3 | | | | | |
| 4 | | | | | |

黄色の入力用セルに必要な情報を入力してください。

シリアル番号は、プロジェクト管理データベースから指定したいプロジェクト（物件）に対応する番号を入力してください。建築士コードは、基本情報データベースから指定したい建築士に対応する番号を入力してください。このシリアル番号やコード番号の入力は、すべての数値を入力せず、頭から0を除いた数値のみ入力してください。（例：20153の場合は153のみ。）

このファイルは、入力後の保存時には上書きせず、年度などを表す名称をつけて保存してください。

保存する場合、ファイル名は年度と枝番で命名するとよろしいでしょう。

例：「年次報告2020-1」、「年次報告2020-2」

どちらの書類も第2面及び第4面は3ページで計60件まで入力、表示できます。それ以上の件数がある場合、60件まで入力して保存後、入力済60件を消去し61件目から入力し、ファイル名を変えて保存します。その60件を1単位としての繰り返し回数を入力すると、印刷書類の最上部の「その1」等の表示が適正に変化します。

第2面及び第4面の面積表示部の前に「延」が記されますが、この文字を変更したい場合は右側黄色せる枠内に希望の文字を入力すれば、物件ごとにリストから選択しそれぞれ変更することができます。

第4面で、複数の建築士に異なる業務を担当させた場合などに対応できるよう、業務内容の修正が可能です。

右側の「業務内容修正」欄に修正内容を入力した場合は、この内容が優先されて表示されます。

次ページ以降に、印刷イメージを表示しています。

| | |
|---|---|
| 第六号の二書式(二十条の三関係) | |
| 建築士法第23条の6の規定による 設計等の業務に関する報告書 | |
| (第一面) | |
| 建築士法第23条の6の規定により、設計等の業務に関する報告書を提出します。この報告書の記載 事項は事実と相違ありません。 | |
| 東京都知事 | 殿 |
| 平成 25年 4月 25日 | |
| 1級 建築士事務所 東京都 知事登録 999999 | |
| 所 在 地 東京都港区*****ビル | |
| 電話番号 03-XXXX-1234 | |
| 建築士事務所の開設者の氏名又は名称 | |
| 1級建築士事務所 株式会社 NJR設計 | |
| 株式会社 NJR 代表取締役 日次 太郎 | |
| 事業年度 平成23年 4月 1日 ~ 平成24年 3月 31日 | |
| 〔記入注意〕建築士事務所の開設者が法人である場合には、法人の代表者の氏名も併せて記載すること。 | |

[illegible]

| <div> <div>(第三面)</div> <div>所属建築士名簿</div> </div> | | | | | | | |
|--|--|-------------------------------------|--------------------------------|--|------------------------------------|-----------------------------|--|
| <div> <div>(ふりがな)</div> <div>氏 名</div> </div> | <div> 一級建築士、二級建築士又は木造建築士の別及び管理建築士である場合にあっては、その旨 </div> | 登録番号 | 登録を受けた都道府県名(二級建築士又は木造建築士の場合) | 建築士法第22条の第1号から第3号までに定める講習のうち最近のものを受けた年月日 | 構造設計一級建築士又は設備設計一級建築士である場合にあっては、その旨 | 構造設計一級建築士証又は設備設計一級建築士証の交付番号 | 建築士法第22条の第4号及び第5号に定める講習のうちそれぞれ最近のものを受けた年月日 |
| 〇〇 一夫 | 1級、管理建築士 | 9876543 | - | 2012/2/1 | - | - | - |
| 建築 五郎 | 2級 | ***** | 埼玉県 | 2011/**/** | - | - | - |
| 設備 真一 | 1級 | ***** | - | 2011/**/** | 設備建築士 | ***** | 2011/**/** |
| 構造 進 | 1級 | ***** | - | 2011/**/** | 構造建築士 | ***** | 2011/**/** |
| 設備 真一 | 1級 | ***** | - | 2011/**/** | 設備建築士 | ***** | 2011/**/** |
| | | | | | | | |
| | | | | | | | |
| | | | | | | | |
| | | | | | | | |
| | | | | | | | |
| | | | | | | | |
| | | | | | | | |
| | | | | | | | |
| | | | | | | | |
| | | | | | | | |
| | | | | | | | |
| | | | | | | | |
| | | | | | | | |
| | | | | | | | |
| | | | | | | | |
| | | | | | | | |
| | | | | | | | |
| 計 5 名 | | 一級建築士 4 名 二級建築士 1 名 木造建築士 0 名 | 構造設計一級建築士 1 名 設備設計一級建築士 1 名 | | | | |

▼年次報告書 第4面

[illegible]

▼年次報告書 第5面

(第五面)
管理建築士による意見の概要

〔記入注意〕
 当該事業年度における直近のものから順次記入して下さい。

| | 管理建築士の氏名 | 建築士事務所の開設者に対して述べられた意見の概要 | 当該意見が述べられた日 |
|----|----------|--------------------------|-------------|
| 1 | 〇〇 一夫 | 仮 | 仮 |
| 2 | | | |
| 3 | | | |
| 4 | | | |
| 5 | | | |
| 6 | | | |
| 7 | | | |
| 8 | | | |
| 9 | | | |
| 10 | | | |

▼閲覧に供する書類 第1面

第七号の二書式(第二十二条関係)(A4)

建築士法第24条の6の規定により閲覧に供する書類

(第一面)

建築士事務所の概要

平成 25年 4月 25日

| | | |
|---------|-----|------------------------------------|
| 建築士事務所 | 名称 | 1級建築士事務所 株式会社 TCT設計 |
| | 所在地 | 東京都港区***町 ****ビル |
| 登録 | | 1級 建築士事務所 東京都 知事登録 123***321 号 |
| 開設者 | | 氏名又は株式会社 日本TCT設計 代表取締役 日本 一郎 印 |
| 管理建築士 | | 1級 建築士 氏名 ○○ 一夫 -大臣登録 第9876543号 |
| 登録の有効期限 | | 平成24年 4月 1日 ～ 平成29年 3月 31日 |

〔記入注意〕建築士事務所の開設者が法人である場合には、開設者の欄に法人の代表者の氏名を併せて記載してください。

▼閲覧に供する書類 第3面

(第三面)

所屬建築士名簿

平成 25年 4月 25日 現在

| (ふりがな) 氏名 | | 登録番号 | 登録を受けた 都道府県名 (二級建築士又は木造 建築士の場 合) | 建築士法第22 条の第1号から 第3号までに 定めらる講習のうち 直近のものを受 けた年月日 | 構造設計一級 建築士又は設 備設計一級建 築士である場合 にあつては、そ の旨 | 構造設計一級 建築士証又は 設備設計一級 建築士証の交 付番号 | 建築士法第22 条の第4号及び 同第5号に定め らる講習のうち それぞれ直近の ものを受けた年 月日 |
|-----------------|--------------|-------------------------|--|---|--|---|--|
| まろちかすお 〇〇 一夫 | 1級・管理建築 士 | 9876543 | - | 2012/2/1 | - | - | - |
| けんくごろう 建築 五郎 | 2級 | ***** | 埼玉県 | 2011/**/* | - | - | - |
| せつけんいち 設備 真一 | 1級 | ***** | - | 2011/**/* | 設備建築士 | ***** | 2011/**/* |
| いしよきゆう 意匠 三郎 | 1級 | ***** | - | 2011/**/* | - | - | - |
| | | | | | | | |
| | | | | | | | |
| | | | | | | | |
| | | | | | | | |
| | | | | | | | |
| | | | | | | | |
| | | | | | | | |
| | | | | | | | |
| | | | | | | | |
| | | | | | | | |
| | | | | | | | |
| | | | | | | | |
| | | | | | | | |
| | | | | | | | |
| | | | | | | | |
| 計 | 5名 | 一級建築士 2級建築士 木造建築士 | 4名 1名 0名 | 構造設計一級建築士 設備設計一級建築士 | 1名 1名 | | |

▼閲覧に供する書類 第2面

(第二面)

建築士事務所の業務の実績

平成 25 年 4 月 25 日 現在

[記入注意]

1 当該事業年度における直近のものから順次記入して下さい。

2. 〔例〕

| | | | |
|---------|---------|-----------|----------|
| 東京都千代田区 | 国土マンション | 鉄筋コンクリート造 | 平成19 2 1 |
|---------|---------|-----------|----------|

[illegible]

▼問覧に供する書類 第4面

(第四面)

建築士事務所の業務の実績

平成 25 年 4 月 25 日 現在

「記入注意」

1 所属建築士の当該事業年度における業務の実績を、当該建築士事務所におけるものに限って、直近のものから順次記入して下さい。入して下さい。

2 [例]

国土大臣 西澤 寛子 東京都千代田区 国士マンション 鉄筋コンクリート造 建設局長 東野 昭 平成19. 2. 1

[illegible]

建築士事務所のマネジメント支援ツール
「JAAF-MST 2020 使用説明書」

2020/8/15 1版

一般社団法人 日本建築士事務所協会連合会
開発・編集：株式会社TECTOPLAN